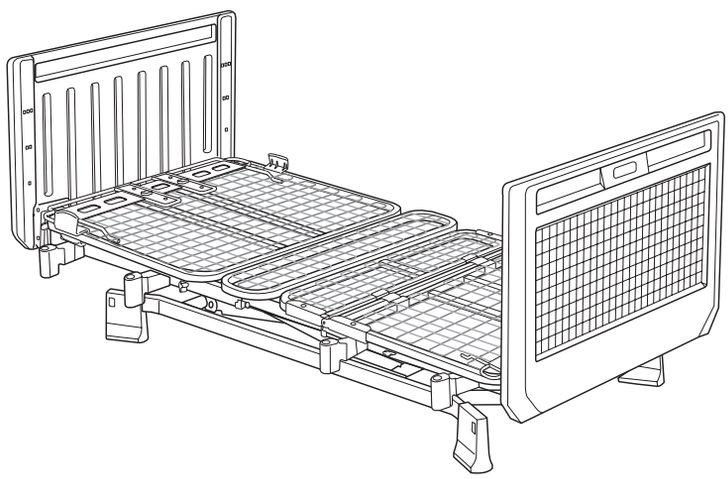
Platz
プラッツ

取扱説明書

在宅介護用ベッド

ミオレットシリーズ

Miolet Ⅲ



背上げ１モーターベッド

90 ㎝幅：P113-11 シリーズ
83 ㎝幅：P113-12 シリーズ

昇降１モーターベッド

90 ㎝幅：P113-41 シリーズ
83 ㎝幅：P113-42 シリーズ

２モーターベッド

90 ㎝幅：P113-21 シリーズ
83 ㎝幅：P113-22 シリーズ

３モーターベッド

90 ㎝幅：P113-31 シリーズ
83 ㎝幅：P113-32 シリーズ

この度は在宅介護用ベッド「ミオレットⅢ」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。この「取扱説明書」は、組み立て・ご使用の前に必ずお読みいただき、正しくご使用いただきますようお願いいたします。

- ●介助が必要な方がお使いになる場合は、介助する方も必ずこの取扱説明書をお読みください。
- ●この取扱説明書はお読みになった後も大切に保管してください。
- ●商品を他の人に譲渡される場合は、この取扱説明書も一緒にお渡しください。
- ●お買い上げの商品は、改良などにより、この取扱説明書の内容と一部異なる場合があります。
- ●ご不明な点がありましたら、お買い上げの販売店または弊社までお問い合わせください。

商品名	ミオレットⅢ
型　式	P113

株式会社プラッツ

○このベッドはご家庭での介助をおこなうことを目的として作られたベッドです。このベッドには次のような特長があります。

背上げ

●起き上がり動作を支援します。
（昇降１モーター除く）

背1モーター 2モーター 3モーター
手元スイッチの使いかた P28

ひざ上げ

●リクライニング時のずれを防ぎます。また、下肢の姿勢を調整します。ひざ上げ時につま先の「足先上げ」と「足先下げ」を選択できます。（昇降１モーター除く）

背1モーター 2モーター 3モーター
便利な使いかた P32

高さ調節

●立ち上がり動作を支援します。また、介助しやすい高さにベッドを調節します。
（背上げ１モーター除く）

昇1モーター 2モーター 3モーター
手元スイッチの使いかた P28

フィッティング機能

●ひざの屈曲位置を調節します。
（昇降１モーター除く）

背1モーター 2モーター 3モーター
フィッティングバーの設定 P31

●固定脚・キャスターの取り替えができます。
（キャスターはオプションです）

背/昇1モーター 2モーター 3モーター
組み立てかた P19

●伝い歩きを考慮した形状のボードは取り外しができます。

背/昇1モーター 2モーター 3モーター
組み立てかた P26

●樹脂ボード内側の印に合わせて、背上げ角度の簡易確認ができます。

背1モーター 2モーター 3モーター
便利な使いかた P32

●手元スイッチは、片手でも、レールに掛けたままでも操作がしやすい形状です。

背/昇1モーター 2モーター 3モーター
便利な使いかた P32

●サイドレールホルダーはすべて収納式です。車椅子からベッドへの移乗を楽におこなうことができます。

背/昇1モーター 2モーター 3モーター
便利な使いかた P32

●パーツの交換無しで、レギュラー・ショート・ロングタイプの切り替えができます。

背/昇1モーター 2モーター 3モーター
レギュラー / ショート / ロングの切り替え P29

●パーツ交換のみで、１モーター・２モーター・３モーターの変更ができます。

背/昇1モーター 2モーター 3モーター
変更のしかた P34 ～ P37

もくじ

■使用目的・特長 …… 1
■もくじ …… 2
■安全にご使用いただくために（ご使用前・ご使用上の警告と注意）…… 3 ～11
■ベッドの設置と移動について …… 12～13
■各部の名称 …… 14
■開梱と確認 …… 15～18

■ベッドの組み立てかた
・ベースフレームとセンターフレームの組み立て …… 19～22
・ヘッドフレーム、フットフレームの取り付け …… 22～23
・背ボトムの取り付け …… 24
・腰ボトム、ひざ脚ボトムの取り付け …… 25
・ヘッドボード、フットボードの取り付け…… 26

■コードの取り回し…… 27
■手元スイッチの使いかた ◆背上げ１モーター…… 28
◆昇降１モーター…… 28
◆２モーター…… 28
◆３モーター…… 28
■レギュラー / ショート / ロングの切り替え …… 29
■ライジングモーション ◆目的 …… 30
◆「背あし連動」「背のみ」の切り替え …… 30
■フィッティングバーの設定 …… 31
■便利な使いかた …… 32
■お手入れ・点検・マットレス・部品パックの取り付け …… 33
■変更のしかた …… 34～37

■仕様について
・背上げ１モーターベッド（90 ㎝幅 /83 ㎝幅）…… 38～39
・昇降１モーターベッド（90 ㎝幅 /83 ㎝幅）…… 40～41
・２モーターベッド（90 ㎝幅 /83 ㎝幅）…… 42～43
・３モーターベッド（90 ㎝幅 /83 ㎝幅）…… 44～45
■適合周辺機器 …… 46～47
■パーツ組み合わせ …… 48～49
■レール類の組み合わせ …… 50～52
■停電時の背下げ方法 …… 53
■故障かな？と思ったら・保管について …… 54
■保証とアフターサービス …… 55

この取扱説明書では、商品を安全に正しくお使いいただき、利用者や他の方への危害や財産への被害を未然に防止するために、色々な絵表示をしております。
下記をよくお読みいただき、内容をよく理解してから正しくお使いください。

⚠警告

この表示の欄は、生命に関わる怪我または重症を負う可能性が想定される内容を記載しています。

⚠注意

この表示の欄は、傷害を負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示

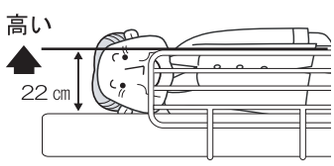
禁止

してはいけない「禁止」の内容です

気を付けていただきたい「注意喚起」の内容です

⚠ご使用前の警告と注意

体位変換（寝返りなど）の際に転落の危険性がありますので、マット面からレールの上まで 22 ㎝以上を確保してください。マットレスは、P46 ～ P47「適合周辺機器」で詳細をご確認ください。
- 不適合機器をご使用されますと、怪我や事故の原因になる恐れがあります。



洪水や火災などで被災したベッドは電源プラグを抜き、使用前に販売店に点検を依頼してください。
- 電気部品のショートなどは火災の原因となる恐れがあります。
- 破損部品があると、思わぬ怪我をする恐れがあります。

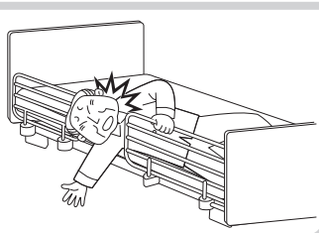
サイドレールとベッド用グリップ、サイドレール、ベッド用グリップとボードやボトムなどとの隙間に身体の一部が入らないよう注意してください。
- 隙間にはさまれたり、怪我や事故の恐れがあります。

禁止

このベッドは屋外では使用できません。
- 濡れたまま使用されますと、火災や感電の原因になる恐れがあります。
- 尿などの水分がモーター、手元スイッチにかかった場合は電源プラグを抜き、使用せずに販売店にご相談ください。

禁止

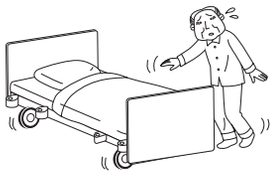
他社製のサイドレール、ベッド用グリップや、この取扱説明書で指定した周辺機器以外の組み合わせで使用しないでください。
- 危険な隙間が発生し腕や首、頭をはさむなど重大事故の原因になる恐れがあります。



⚠ご使用前の警告と注意

禁止

キャスターを付けた場合、ロックを解除した状態で放置しないでください。
掃除の際など移動した後は必ずロックしてください。
• ベッドからの乗り降りの際、ベッドが移動し転倒の危険性があります。

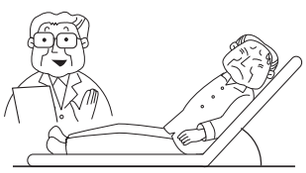

キャスターは必ず固定

注

ご使用になられる前に、各部のピン、ボルトが確実に固定されているか、ご確認ください。
• ピンやボルトが緩んでいると、ご使用中にパーツが外れたりすることも考えられ事故の原因になる恐れがあります。

注

治療中の方やペースメーカーご使用の方は医師に相談してください。
•ベッドの操作が、症状を悪化させる可能性があります。
• 医師、看護師の指導に従ってください。
• 背脚の角度によっては床ずれなどの症状を悪化させることがあります。



注

ベッドの周りに不要な物を置かないでください。

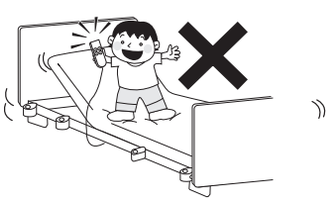
⚠ご使用上の警告と注意

注

ご自身での操作が困難な方がベッドを使われる場合、付添いの方がベッド操作をしてください。怪我や事故の原因となる恐れがあります。
• ご家族に小さなお子様がいる場合、ベッドを使用しない場合は電源プラグを抜いてください。ベッドで遊んで事故や怪我を起こす恐れがあります。

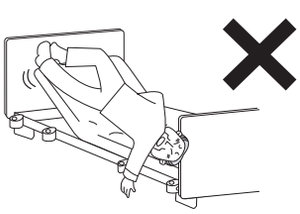
禁止

ベッドに立った状態で手元スイッチの操作をしないでください。
• 転倒などにより怪我や事故の原因になる恐れがあります。



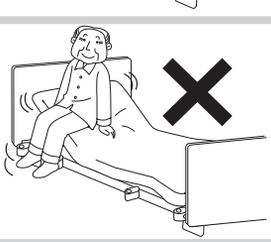
禁止

ベッドにうつ伏せで寝た状態や頭脚逆方向で寝た状態でのご使用はしないでください。
• 背骨を痛めるなど怪我や事故の原因になる恐れがあります。



禁止

「上がっている背やひざ脚ボトムの上に乗る」「ボトムの上で飛び跳ねる」「ボトムに飛び乗る」などの行為はしないでください。
• 怪我や事故、ベッド破損の原因になる恐れがあります。



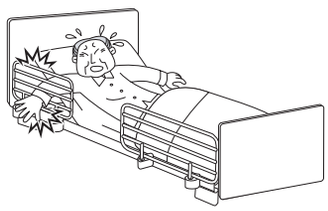
⚠ご使用上の警告と注意

禁止

モーターの長時間連続使用（2 分以上）はしないでください。
- 内部の部品が破損したり、モーター内部が加熱し、温度ヒューズが破断したりして動かなくなる恐れがあります。
- 動かなくなったら販売店にお問い合わせください。この場合は修理費が発生します。

禁止

サイドレール・ベッド用グリップを取り付けてご使用の際に、体の一部（頭、腕、脚）をサイドレール・ベッド用グリップの隙間に入れないでください。
- 骨折など、怪我をする恐れがあります。安全に使用いただくために、安全カバーを別売りにてご用意しております。



禁止

電源プラグは濡れた手で触らないでください。
- 感電する恐れがあります。

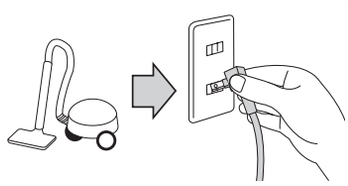
介助者などがベッドから離れたり、利用者から一時的に目を離す際は、安全のためベッドの高さを最低位置にしてください。万一の転落の際にも、衝撃を軽減できます。

ベッドの中に他のケーブルを通す場合は、ベッドの部品間でケーブルを圧迫することの無いよう十分確認してください。

ベッド用グリップやハンドグリップ（P46 ～ P47 参照）を使用される場合、ベッドにしっかりと固定されているか定期的に確認してください。
- 転倒し怪我や骨折を起こす恐れがあります。

禁止

掃除、点検などでベッド下に入る場合は必ず電源プラグを抜いてください。
- 誤操作によりベッドにはさまれ重傷事故の恐れがあります。

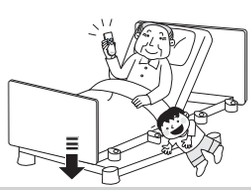


禁止

各部の操作をする場合、フレームとボトムの間に手や指を入れないでください。
- 骨折など、怪我をする恐れがあります。

禁止

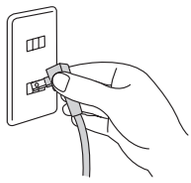
ベッドの下にもぐり込んだり、手や足を入れないでください。
- 骨折など、怪我をする恐れがあります。



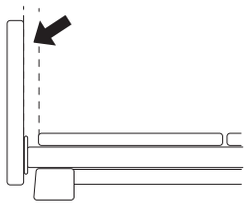
⚠ご使用上の警告と注意

濡れた手で手元スイッチの操作をしないでください。水などの液体で、手元スイッチや駆動部を濡らさないでください。
・ショートして故障、火災や感電の恐れがあります。
・誤作動の原因になる恐れがあります。

電源プラグを抜くときは必ずプラグ部を持って抜いてください。
・断線、接触不良により、火災の原因、故障の原因になる恐れがあります。



ボードとボトムの間に空間があります。
介助する場合に足が入ることがありますので
ご注意ください。



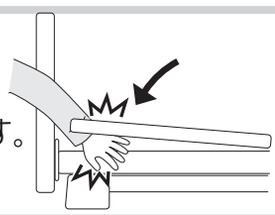
介護度が高い方や、背を上げたときに自分で体を保持できず体が斜めになる方の場合、ロングタイプのサイドレールかベッド用グリップを「レール類の組み合わせ」（P50 ～ P52）の図のように組み合わせてください。
背を上げると支えがなくなり、ベッドから転落する危険性があります。

手元スイッチを使用しないときは、安全な場所にフックで掛けてください。
・誤ったボタン操作をされますと、怪我や事故の恐れがあります。

ベッドの背上げや高さ調節などの操作をするときは、ベッド利用者の状態に注意してください。
・ベッド操作中に、利用者が動くと怪我や事故の恐れがあります。
・自分で体位を保持できない方の場合は、身体を支えながら操作してください。

禁止

フレームを掴んだ状態で背を下げないでください。
サイドレールやフレームの間で指をはさむ危険性があります。

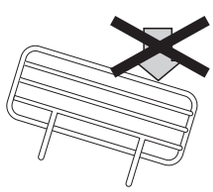


禁止

本体に貼ってあるシールは、剥がさないでください。お客様を危険から守るためや故障時に素早い対応をするためのものです。
・ロット番号から詳細仕様が分かり、的確な対応が可能になります。

禁止

サイドレールの端に体重を掛けないでください。
・傾いて転倒する恐れがあります。
・過度の荷重を掛けると破損する可能性がありますので、立ち上がりに不安のある方は、このベッド指定の「ベッド用グリップやハンドグリップ（P46 ～ P47 参照）」をご使用ください。



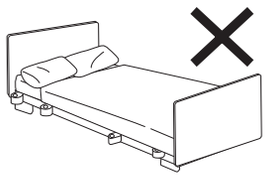
⚠ご使用上の警告と注意

注

ベッド用グリップのスイング部で、足など人体の一部をはさむ可能性がありますので、開閉時やベッドの乗り降りの際にはご注意ください。

禁止

このベッドは１人専用のベッドです。ベッドを２人以上でご使用にならないでください。
リハビリをおこなう際、ベッドに座る際、勢いをつけて過度に荷重を掛けたりしないでください。

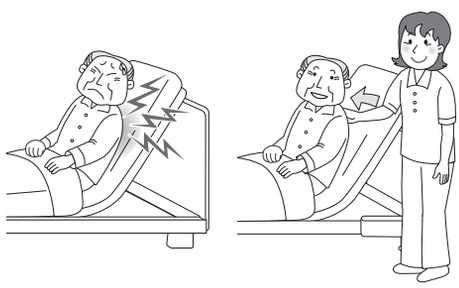


注

背ボトムのみ、脚ボトムのみに負荷を掛けた状態で、背上げやひざ上げなどのベッド操作をおこなわないでください。
・怪我をしたり、ベッドが破損、変形する恐れがあります。

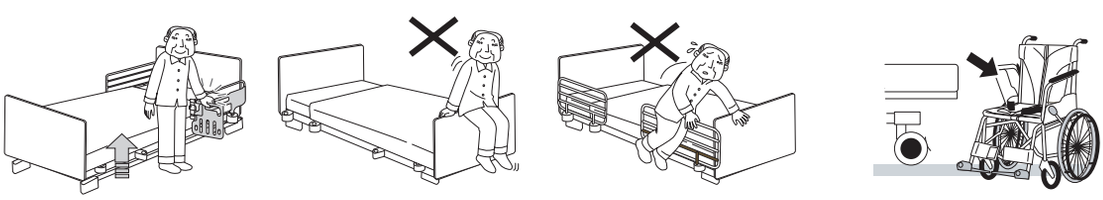
注

介助者の方へ
背ボトムを上げると利用者の身体に圧力やずれが発生し、その状態が続くと床ずれの原因や呼吸がしにくくなる場合があります。リクライニングをおこなった後は身体とマットレスの間に一度隙間を作り、圧力を抜いてください。



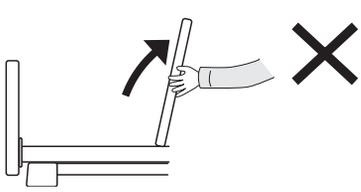
注

ベッドからの乗り降りの際の転倒事故に注意してください。
必ず下記のことを守ってご使用ください。
・ベッド横から乗り降りしてください。
・サイドレールをまたいだり、ヘッドボードやフットボードをまたいだりしないでください。
・睡眠薬を服用の際は、医師から指示された時間内にベッドから立ち上がることはしないでください。
・車椅子への移乗の際は、ベッド、車椅子のキャスターがロックされているかを確認して、乗り降りしてください。



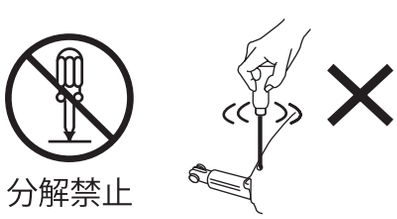
禁止

背ボトムを無理に内側に倒さないでください。
・故障の原因になります。



禁止

分解・改造はしないでください。
・故障や感電の原因になります。



禁止

サイドテーブルを使用するときは、図のように体重を掛けないでください。
・転倒する恐れがあります。

⚠ご使用上の警告と注意

禁止

ヘッドボードやフットボードに加湿器の吹出口の風を直接当てたり、濡れた衣類やタオルを掛けないでください。
• ヘッドボードやフットボードが変色、変形する恐れがあります。

禁止

ヘッドボードやフットボードに荷重をかけて、リハビリなどをおこなわないでください。
• 怪我や事故、破損の原因になる恐れがあります。

注

マットレスを設置しない状態でベッドを使用しないでください。
• ボトムの隙間などに手足の指などがはさまれて怪我をする恐れがあります。
マットレスは、必ず指定のマットレスをご使用ください。（P46～P47 参照）
マットレスの上に布団などを重ねて使用しないでください。
• 怪我や事故の原因になります。

注

マットレスがずれないように注意してください。マットレスがずれると危険な隙間が発生し、体の一部が入り込む恐れがあります。
• 付属のマットレスストッパーや適合するサイドレール（P46～P47 参照）を取り付けることでマットレスのずれ防止になります。

注

使用環境温度は 5℃～40℃です。
使用環境温度を超えるところで使用しないでください。

注

モーター作動中にテレビなどにノイズが発生することがございます。
予めご了承ください。

注

ベッドの上で温熱治療器などの電子治療器を使用される場合はベッドの電源プラグを抜いてください。
• 電子治療器を同時に使用した場合、ベッドの故障や誤作動の原因になります。

⚠リフト使用時の注意

注

ベッドの下にリフトの脚を挿入し固定する種類があります。本ベッドは、脚部にハイトスペーサー（固定脚タイプ）PH05-45〈オプション〉を装着することで、高さ調節が可能です。使用されるリフトの種類により脚の高さが異なりますので、詳しくは販売店に確認してください。

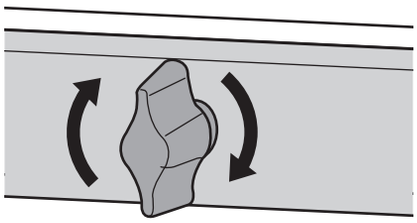
⚠停電時の注意

注

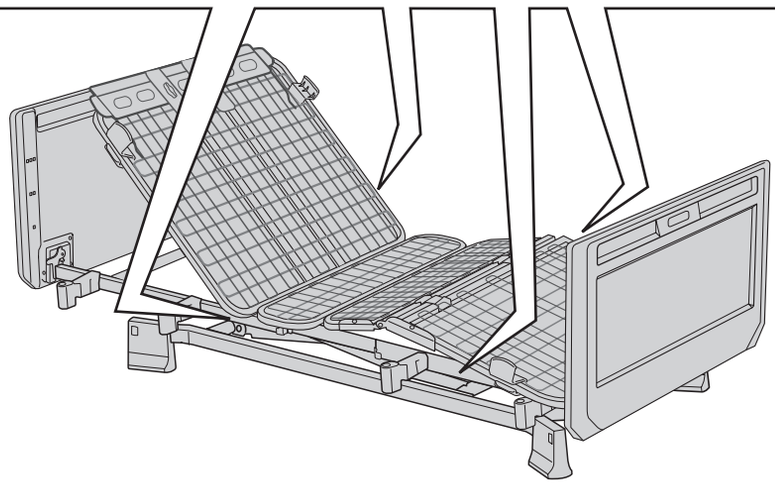
停電時には、電源プラグをコンセントから抜いてください。停電時は電動操作ができませんが、復旧した場合は通常通りご使用できます。停電が長引き、かつ背上げしている状態では、使用者の方が腹部の圧迫により呼吸への悪影響がある場合があります。呼吸が苦しそうであれば、ベッドの使用を直ちに中止してください。「停電時の背下げ操作方法（P53）」もお読みください。

⚠ご使用上の警告と注意

⚠ノブボルトはしっかり締め付けてください。

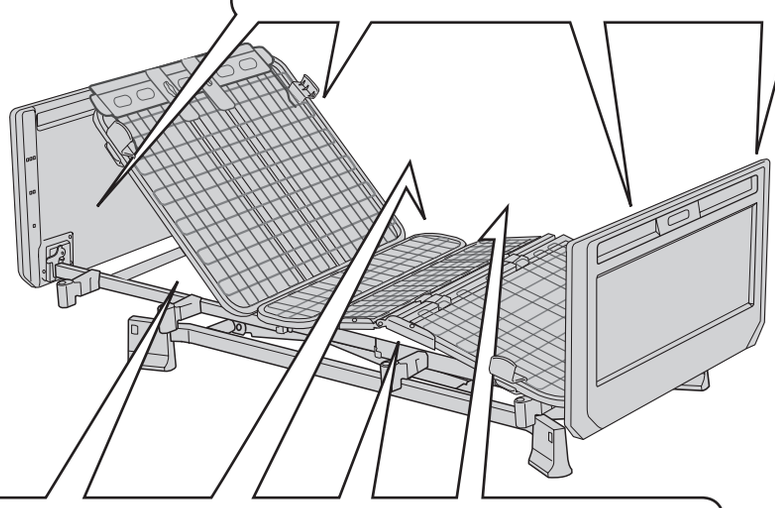


ノブボルトを確実に締め付けてください。
緩んだ状態で使用すると、怪我や破損の恐れがあり危険です。



⚠指はさみに注意してください。

ボトムが上がっている際には、ボトムの下に手や指を入れないでください。怪我をする恐れがあります。

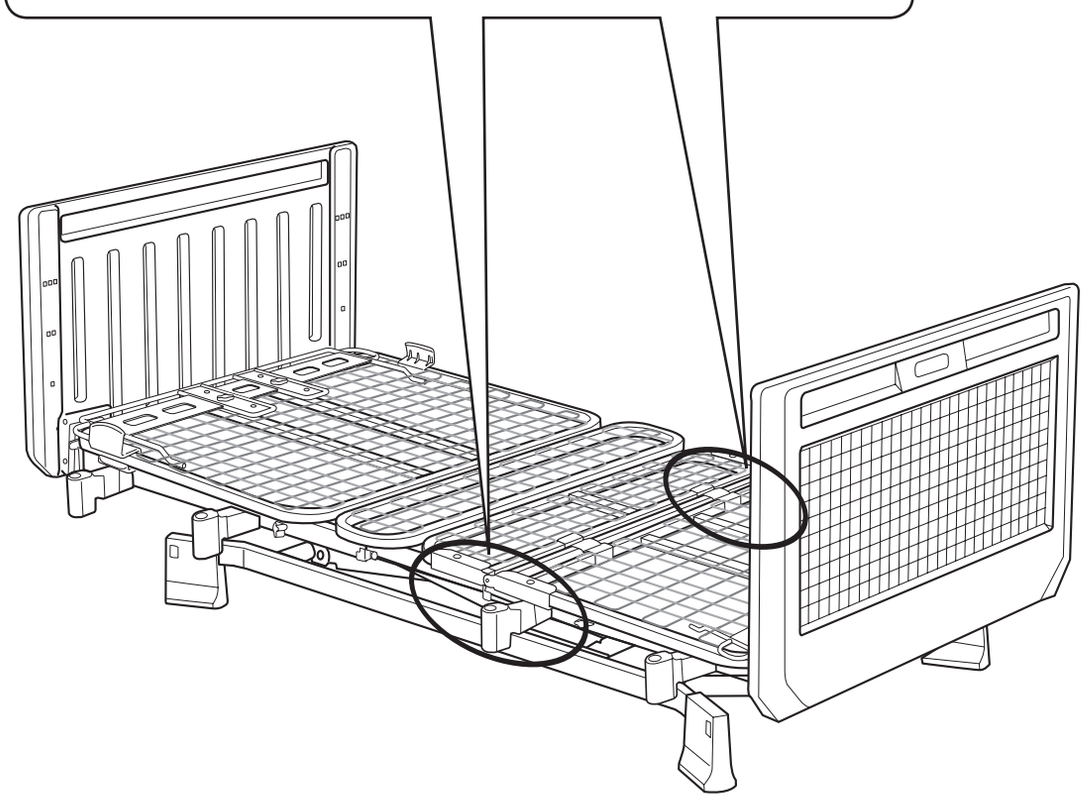


⚠指はさみに注意してください。

ボトムが上がっている際には、ボトムの下に手や指を入れないでください。怪我をする恐れがあります。

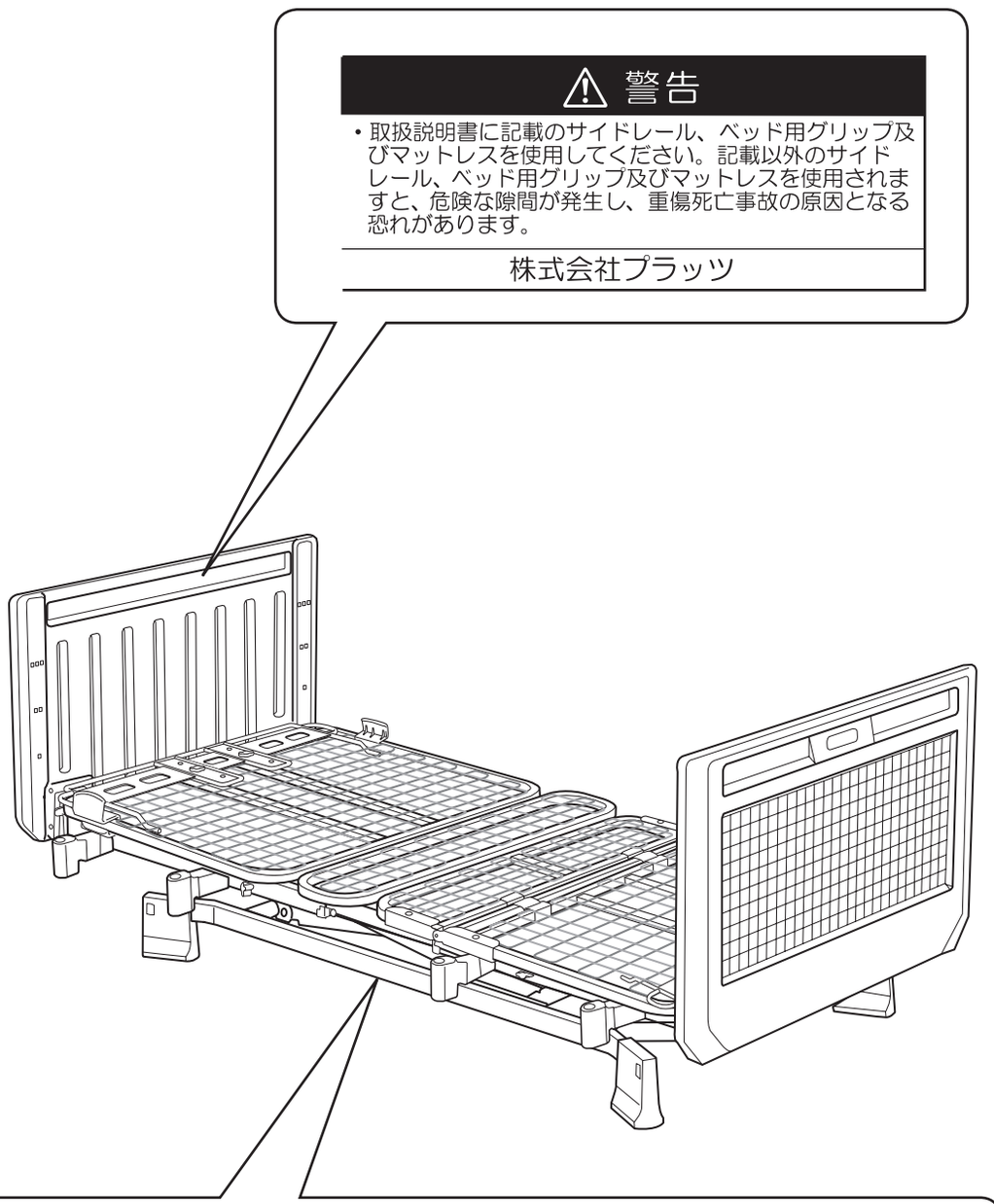
⚠指はさみに注意してください。

サイドレールおよびベッド用グリップを装着してボトムを上げる際には、フィッティングバーとの隙間に注意してください。怪我をする恐れがあります。



⚠ご使用上の警告と注意

下記のシール類は特に注意していただきたい項目を記載しています。
剥がしたり傷付けたりしないでください。

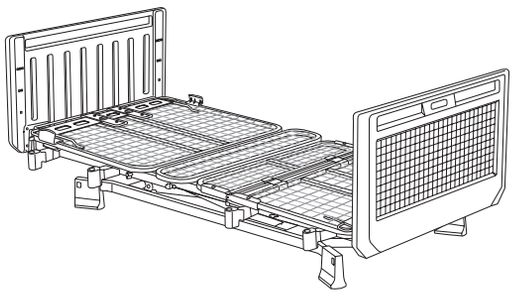


⚠ 警告

ベッドの下に入ったり、物を置いたりしないでください。
ベッドの下や隙間に体の一部（頭、腕、脚）などを入れないでください。

・骨折など、怪我をする恐れがあります。掃除、点検などでベッドの下に入る場合は必ず電源プラグを抜いてください。

ベッドの設置・組み立て・分解は販売店にご相談いただくか、もしくは本取扱説明書をご覧ください



必ず丈夫で水平な床に設置してください。

ベッドの重量（マットレスや周辺機器を含む）と使用される方の体重（例：80 ㎏）を合わせると約 200 ㎏の総重量となります。この荷重に十分耐えられる水平な場所へ設置してください。
※最大使用者体重：138 ㎏

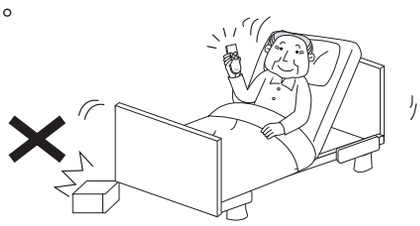
ベッドの滑り止めや床のキズ防止のために、ベッド専用のカーペット（PSC-1216SC）をおすすめします。

おねがい

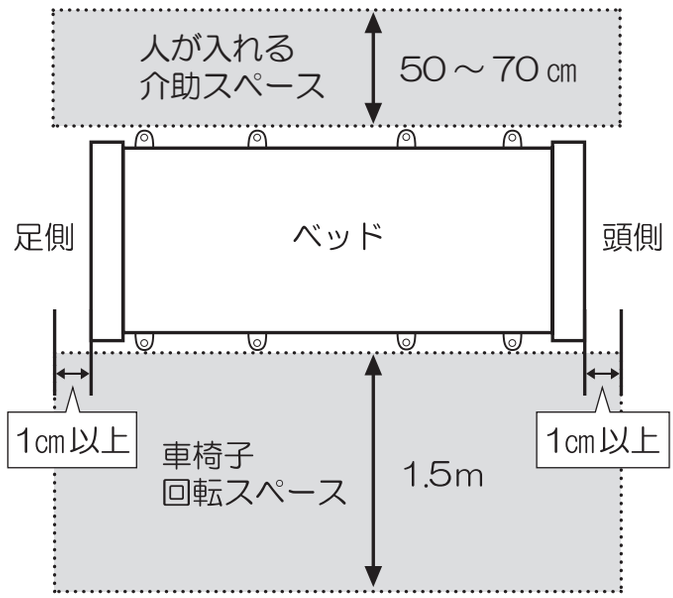
●ベッドの周りはできるだけ広い空間を確保してください。
・療養される方のベッドからの移乗や介助する場合のスペースを十分検討して設置してください。

●電源コンセントの位置から 10 ㎝程度離し、昇降時に電源プラグとベッドが接触しないようにしてください。

●ベッドの下に物を置かないでください。
・昇降時にベッドが破損したり、ベッドが斜めに傾くことがあり危険です。



設置参考図

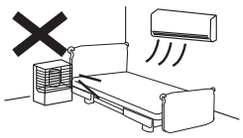


●ベッドの周りのものや、部屋の構造物に当たらないように注意してください。
・ベッドの動作（特に高さ調節）によって、ベッドやベッド周りのもの、構造物が破損する恐れがあるため、ベッドは壁から最低 1㎝以上離して設置してください。

おねがい

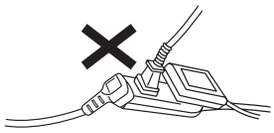
禁止

●ストーブや火気のある物などをベッドの近くに設置しないでください。
・機器の変形や変色、火災の原因になり非常に危険です。



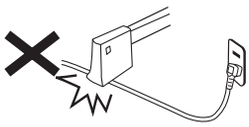
禁止

●配線器具の定格を超える「たこ足配線」や表示された電圧（100V- 240V）以外の電圧では使用しないでください。
・火災やモーター故障の原因になります。



禁止

●電源コードや手元スイッチのコードなどを、引っ張ったり、はさまないようにしてください。
・断線が発生し、感電、発火、モーターの故障の原因になります。

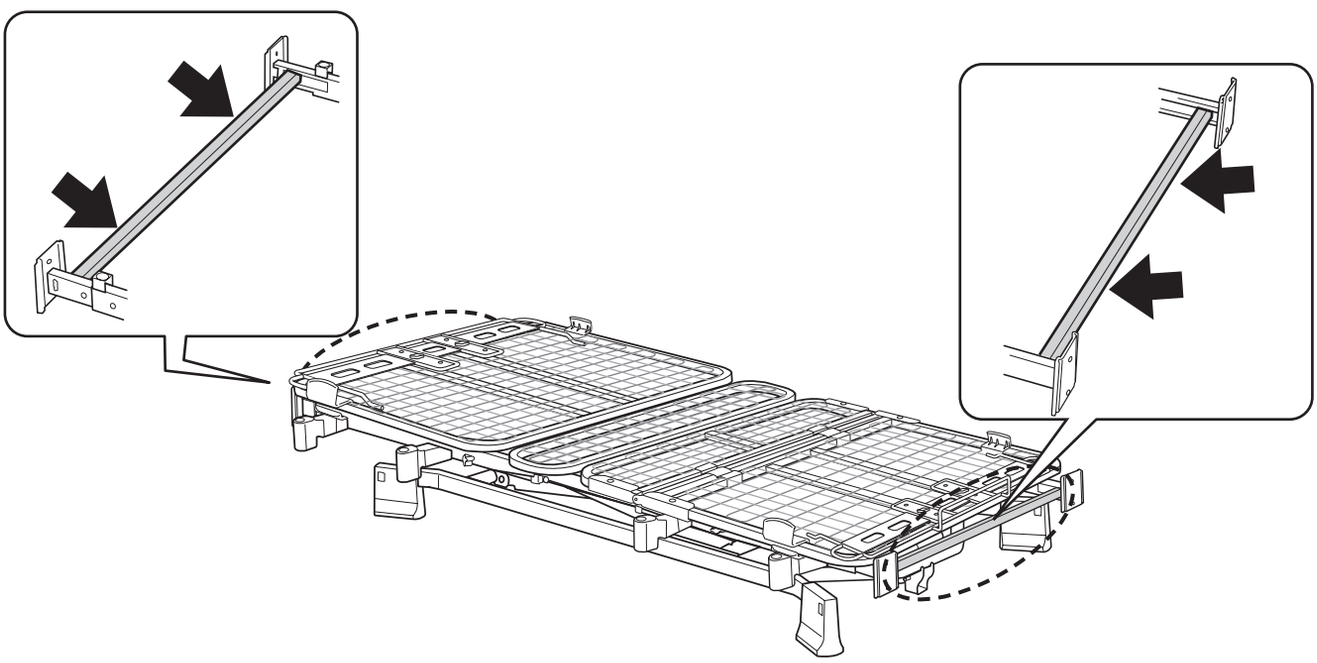


禁止

●組み合わせるサイドレール、ベッド用グリップは適合周辺機器以外は使用しないでください。
・危険な隙間が発生し、腕や首、頭をはさむなど重大事故の原因になります。

移動について

●組み立てが終わった状態で移動する場合、下図矢印位置を持って移動してください。

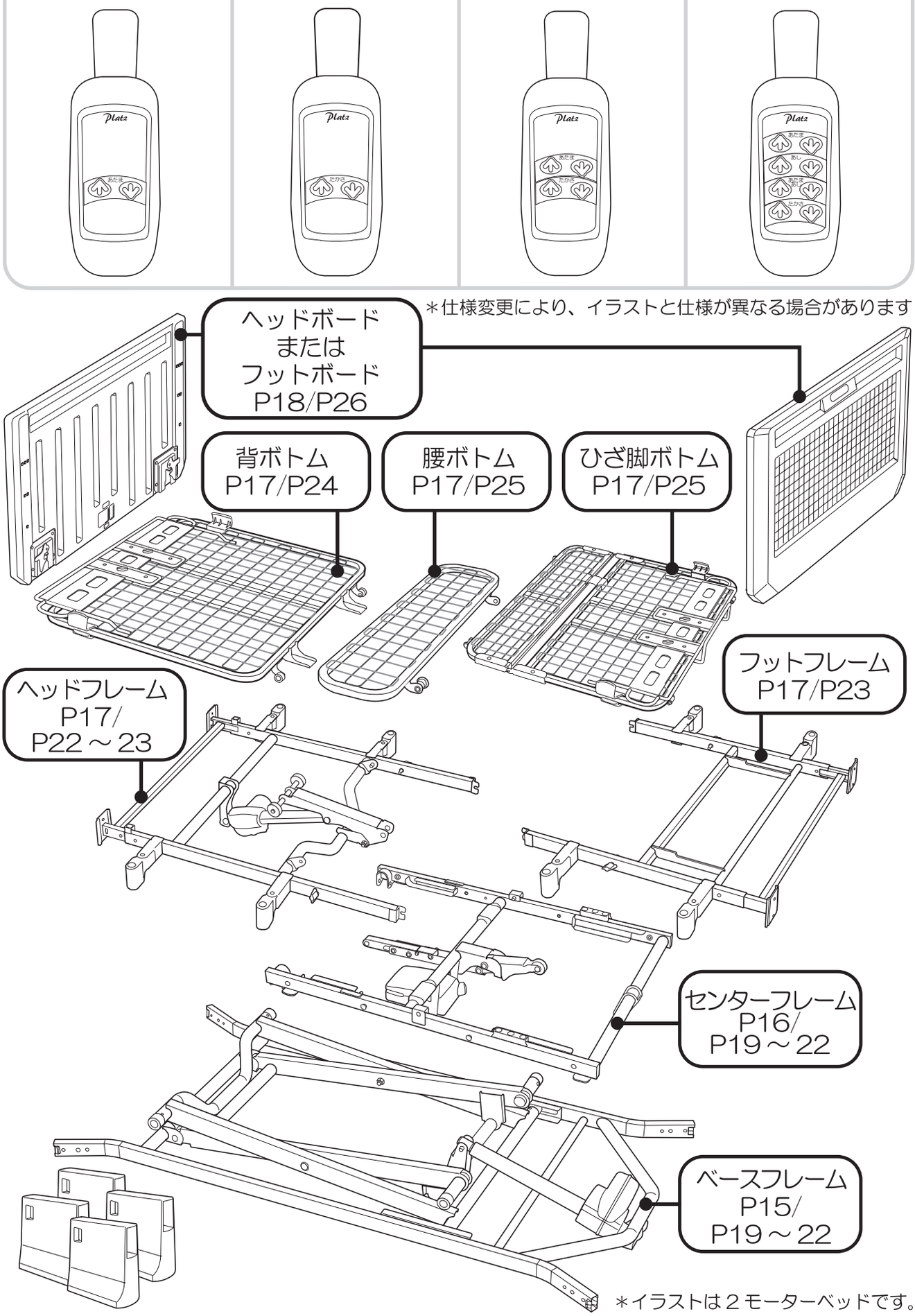


●ベッドは約 80kg あります。腰や背中などを痛めないよう、少なくとも４人以上で移動をおこなってください。
●移動前に必ずヘッドボード・フットボード、サイドレール、マットレスなどを外してください。
●電源プラグを抜き、手元スイッチのコードに注意してください。
●人が乗った状態で、移動をおこなわないでください。
●移動する前にピンが確実に取り付けられていることを、必ず確認してください。
（P21 参照） ※怪我、事故の原因になることがあります。
●ヘッドボード・フットボードの外しかたは P26 を参照してください。

手元スイッチ

- ベッドの操作をおこなうことができます。
- 上部のフックでサイドレールに引っ掛けることができます。

背上げ１モーターベッド	昇降１モーターベッド	２モーターベッド	３モーターベッド



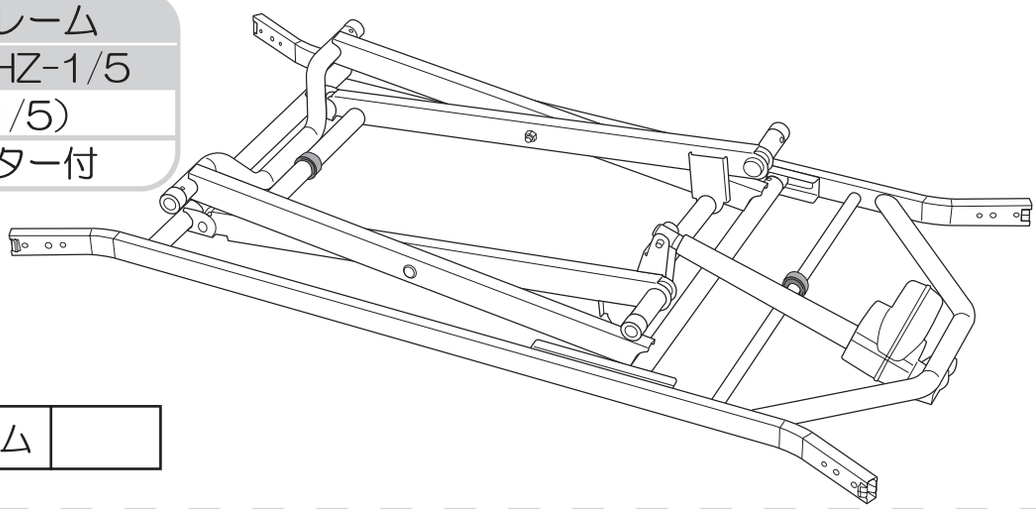
＊イラストは２モーターベッドです。

●商品が到着した時点で、下記の部品が全て同梱されているか、また、破損していないか下記欄へチェックをしながら確認をしてください。万一、部品の不足や破損があった場合は、販売店または弊社までご連絡ください。

（例）

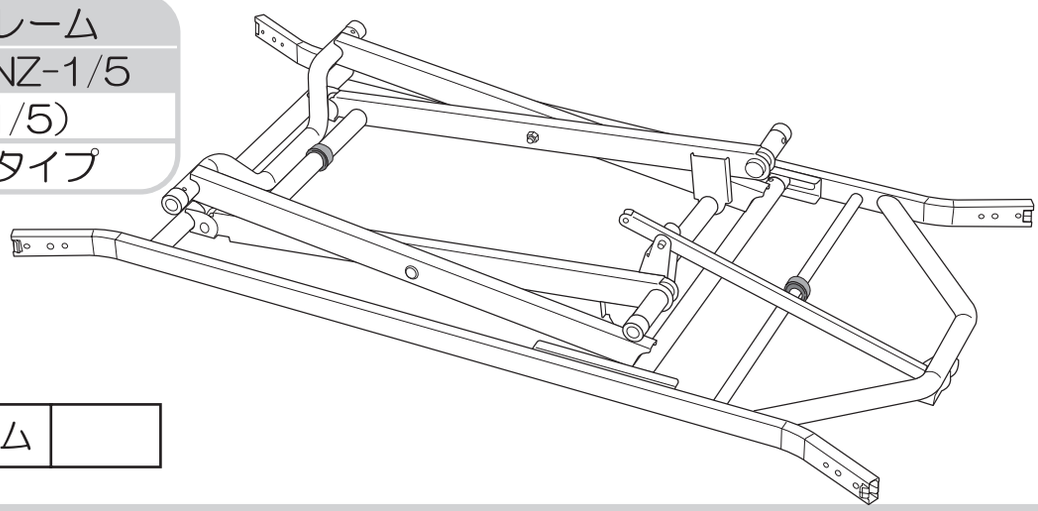
固定脚×４	✓

ベースフレーム
PP113-ZHZ-1/5
梱包（1/5）
昇降モーター付



ベースフレーム	

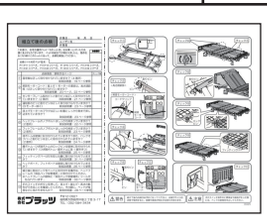
ベースフレーム
PP113-ZNZ-1/5
梱包（1/5）
高さ固定タイプ

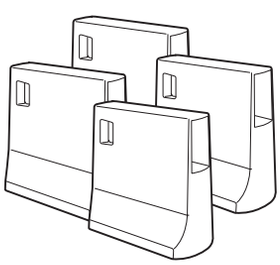


ベースフレーム	

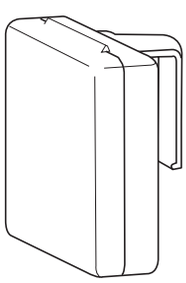
取扱説明書 （本書）<保証書付>	

組み立て チェックリスト	





固定脚×４	

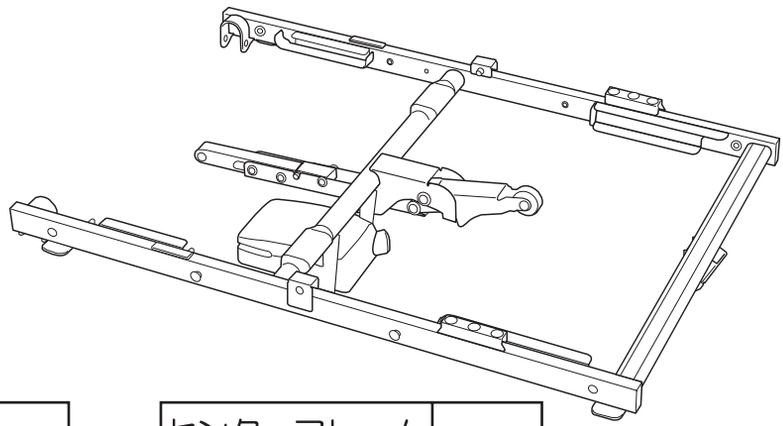


部品パック	

ピン	×３	
割りピン	×５	

＊３モーターベッドは
「ピン×１」「割りピン×１」
が余ります。

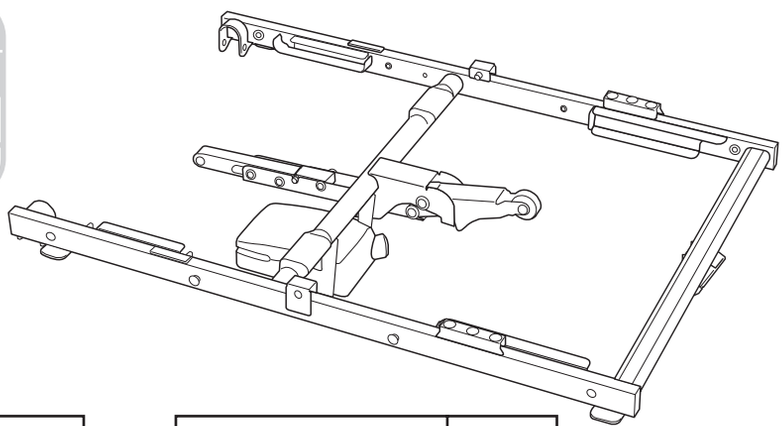
センターフレーム
PP113-1AZ-2/5
梱包（2/5）
背上げ１モーターベッド



手元スイッチ	

センターフレーム	

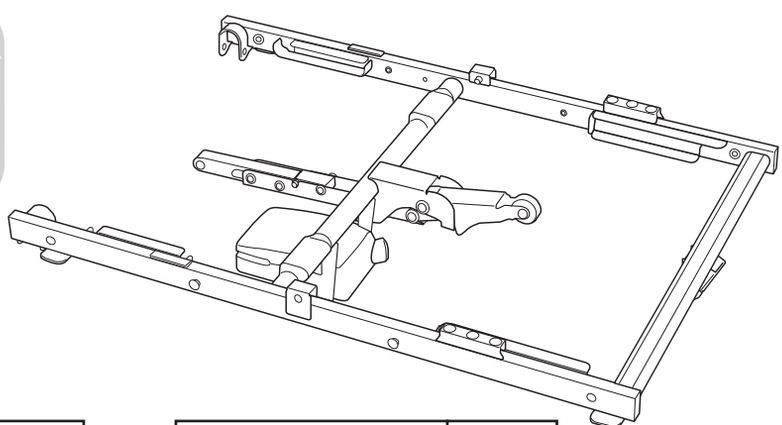
センターフレーム
PP113-4AZ-2/5
梱包（2/5）
昇降１モーターベッド



手元スイッチ	

センターフレーム	

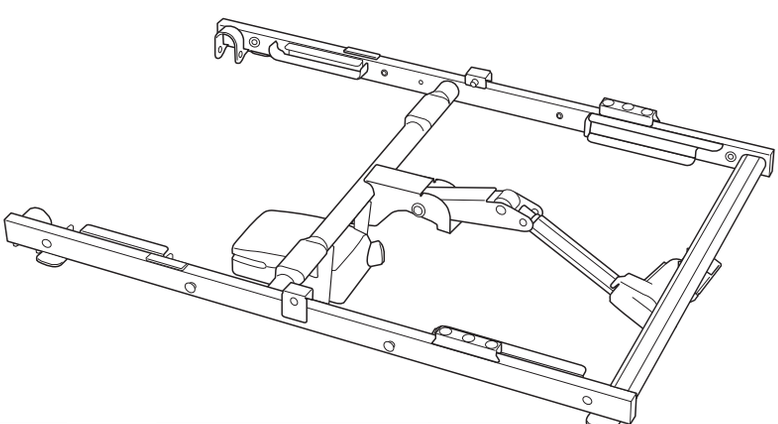
センターフレーム
PP113-2AZ-2/5
梱包（2/5）
２モーターベッド



手元スイッチ	

センターフレーム	

センターフレーム
PP113-3AZ-2/5
梱包（2/5）
３モーターベッド



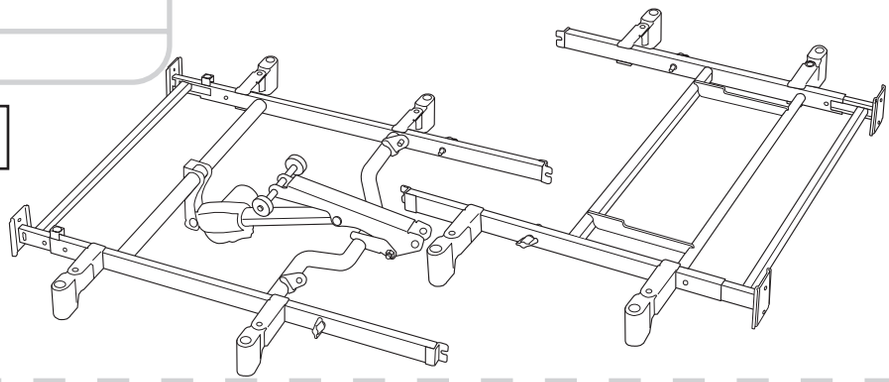
手元スイッチ	

センターフレーム	

ヘッドフレーム・フットフレーム
PP113-BAZ-3/5
梱包（3/5）
90 ㎝幅専用

ヘッドフレーム	

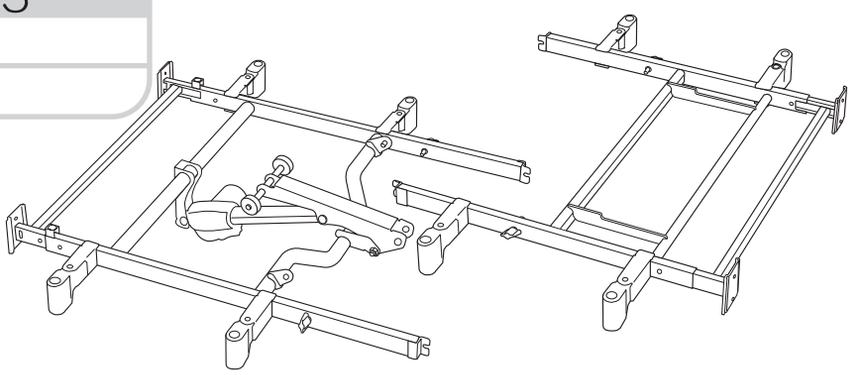
フットフレーム	



ヘッドフレーム・フットフレーム
PP113-BBZ-3/5
梱包（3/5）
83 ㎝幅専用

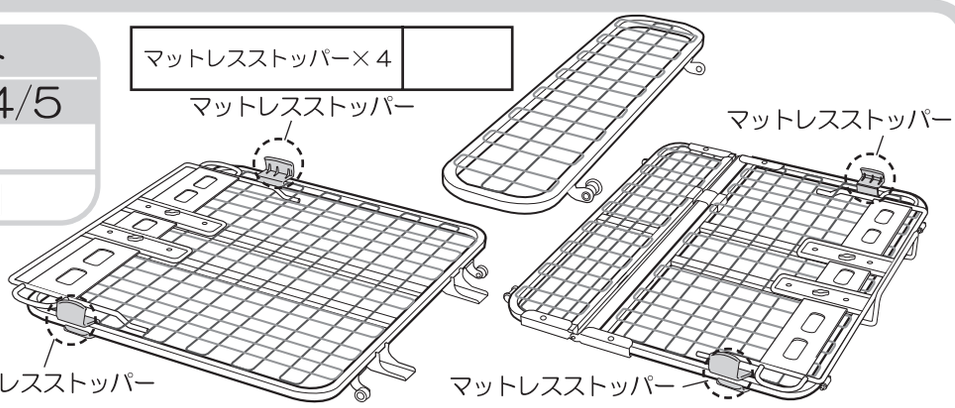
ヘッドフレーム	

フットフレーム	



ボトムセット
PP113-ZAZ-4/5
梱包（4/5）
90 ㎝幅専用

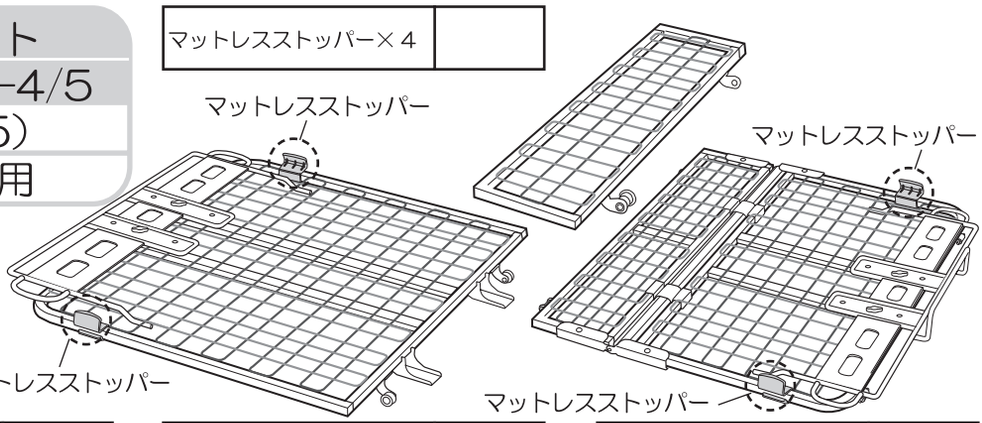
マットレスストッパー×４	



背ボトム		腰ボトム		ひざ脚ボトム	

ボトムセット
PP113-ZBZ-4/5
梱包（4/5）
83 ㎝幅専用

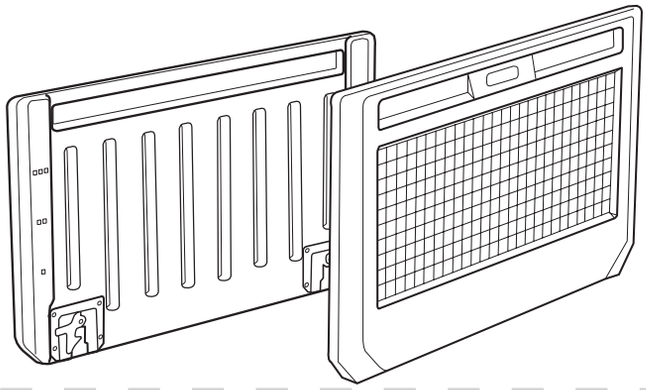
マットレスストッパー×４	



背ボトム		腰ボトム		ひざ脚ボトム	

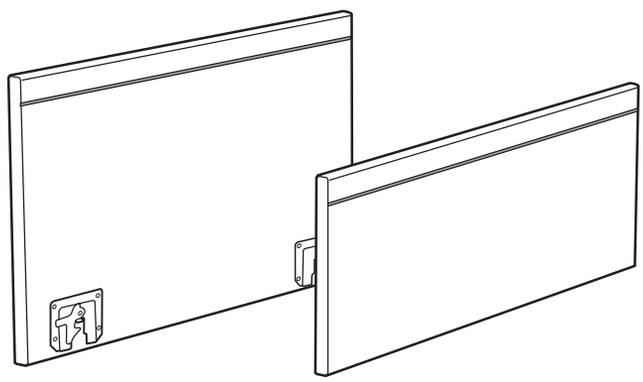
樹脂ボードセット
PP113-ACZ-5/5
梱包（5/5）
90 ㎝幅専用（H/H）

ヘッドボード×２	



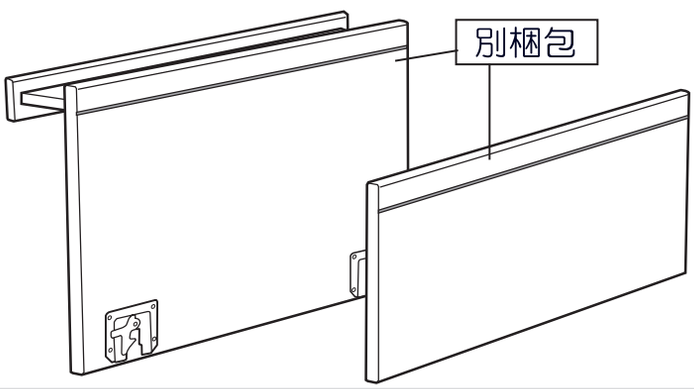
木製ボードセット
PP113-BAZ-5/5
梱包（5/5）
90 ㎝幅専用（フラットタイプ H/F）

ヘッドボード	
フットボード	



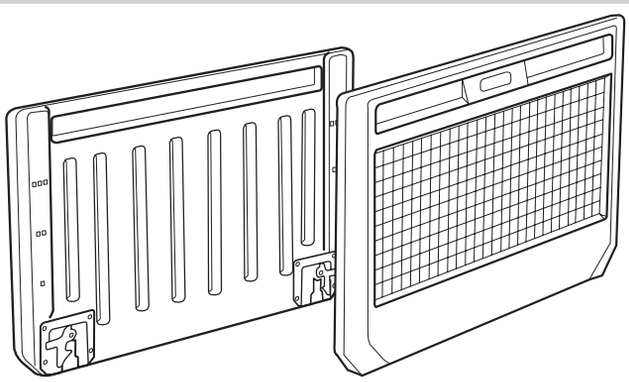
木製ボードセット
PP113-BBZ-5/5
梱包（5/5）
90 ㎝幅専用（宮 H/F）

宮ヘッドボード PP113-B3Z-5/5	
フットボード PP113-B2Z-5/5	



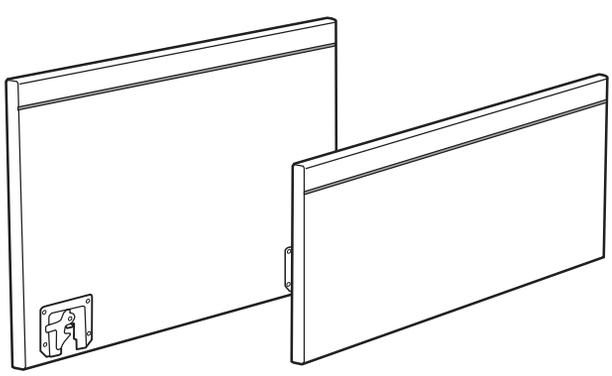
樹脂ボードセット
PP113-CCZ-5/5
梱包（5/5）
83 ㎝幅専用（H/H）

ヘッドボード×２	



木製ボードセット
PP113-DAZ-5/5
梱包（5/5）
83 ㎝幅専用（フラットタイプ H/F）

ヘッドボード	
フットボード	



ピンの色について

黒 黒のピンは取り外ししません

銀 銀のピンは取り外します

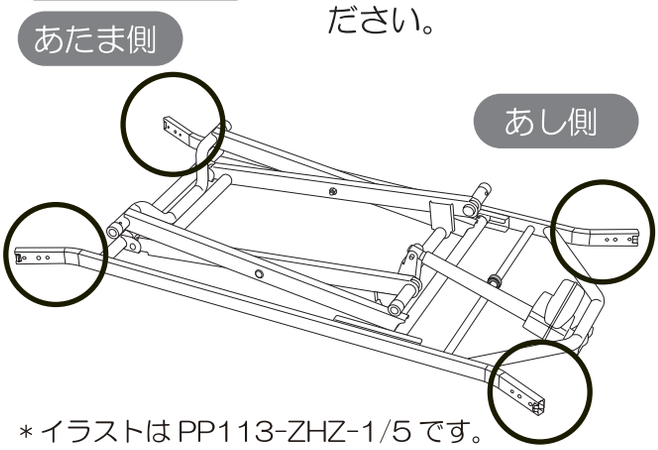
金 金のピンは必要に応じて取り外します

⚠注意 組み立ての際に、手や指をはさまないようにご注意ください

ベースフレームとセンターフレームを組み立てます

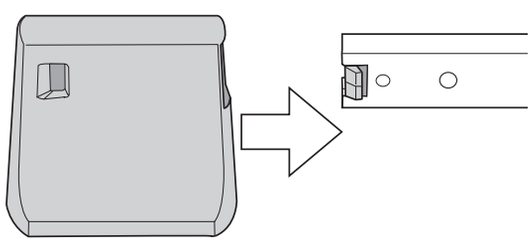
1

ベースフレームを準備します。あたま側、あし側の位置を確認してください。図のように固定脚を取り付けてください。

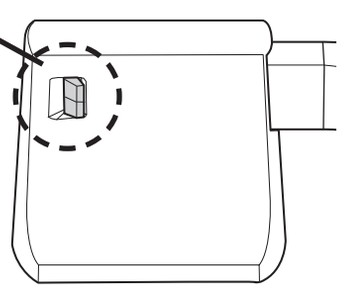


＊イラストは PP113-ZHZ-1/5 です。
他機種も組み立てかたは共通です

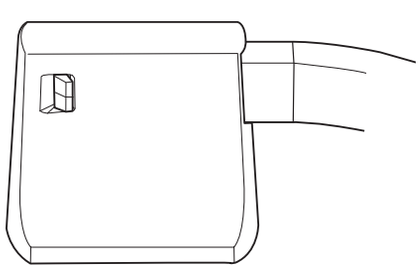
①ベースフレームに固定脚をしっかり挿し込みます。



②この部分がカチッと引っ掛かるまで、固定脚を挿し込んでください。



③４箇所に取り付けます。

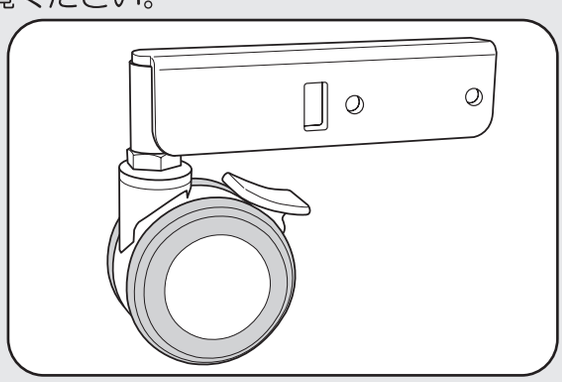


背上げ１モーター以外は「2」へ進んでください

オプションについて

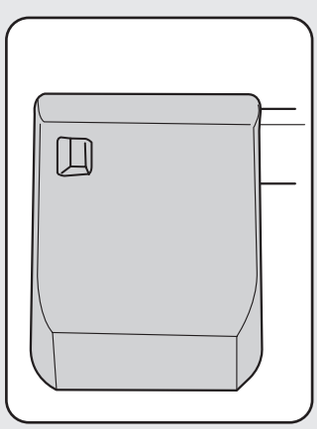
キャスター仕様

専用キャスター（オプション）を取り付けてキャスター仕様にすることができます。適合周辺機器（P46～P47）をご覧ください。



ハイトスペーサー仕様

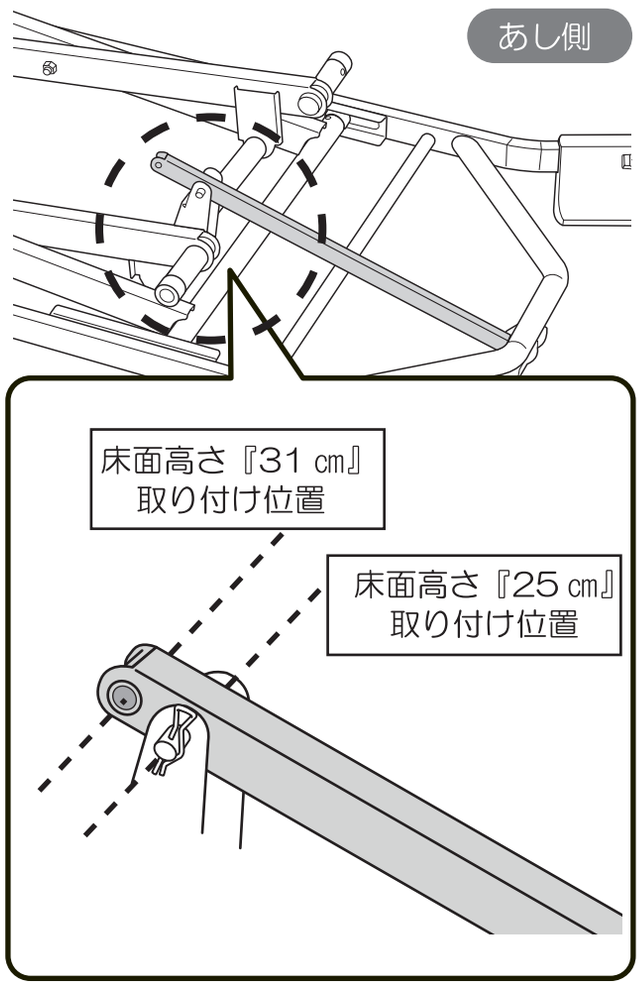
床面を上げるためのハイトスペーサー固定脚タイプ（オプション）を取り付けることができます。適合周辺機器（P46～P47）をご覧ください。



背上げ１モーター用 ベースフレームの組み立て

高さ切り替えバーの切り替え

「高さ切り替えバー」の取り付け位置で、床面高さを『25 ㎝』と『31 ㎝』の２種類から選ぶことが出来ます。梱包時は床面高さ『25 ㎝』の位置に取り付けてあります。



『25 ㎝』と『31 ㎝』の２種類から高さを選び、ピンと割りピンでしっかり取り付けます。

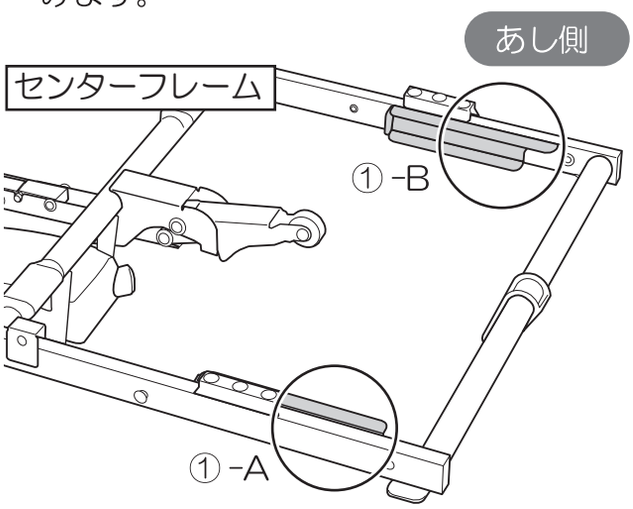
確認 しっかり取り付けられているか確認してください

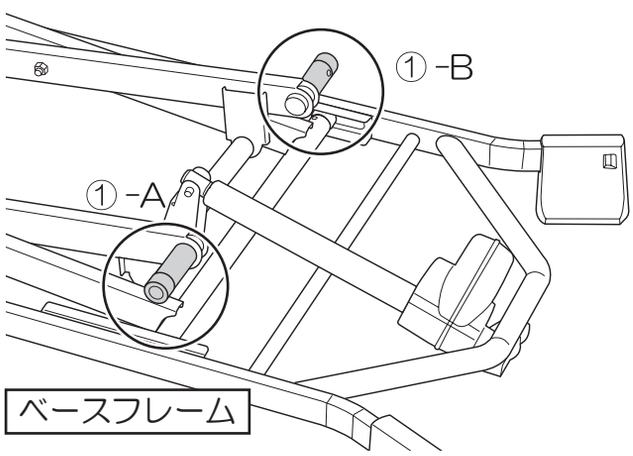
2

センターフレーム

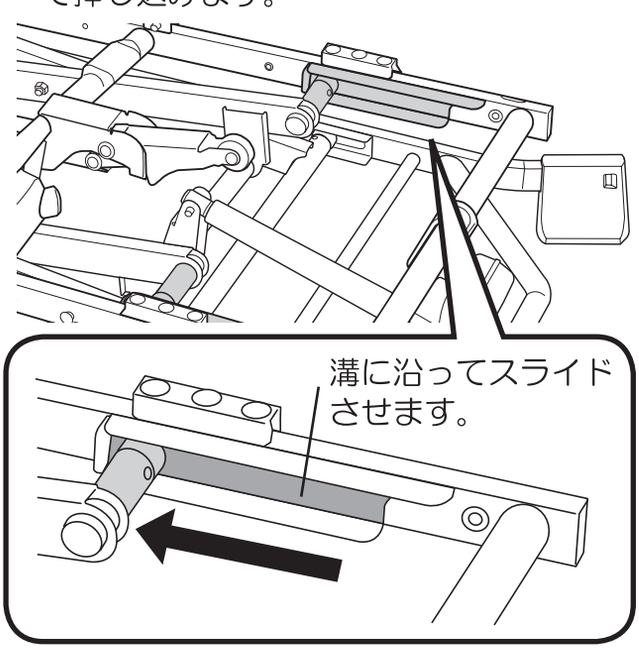
センターフレームをベースフレームに取り付けます。

①ベースフレーム〝①－Ａ〟、〝①－Ｂ〟先端部分をセンターフレームの溝部分に挿し込みます。

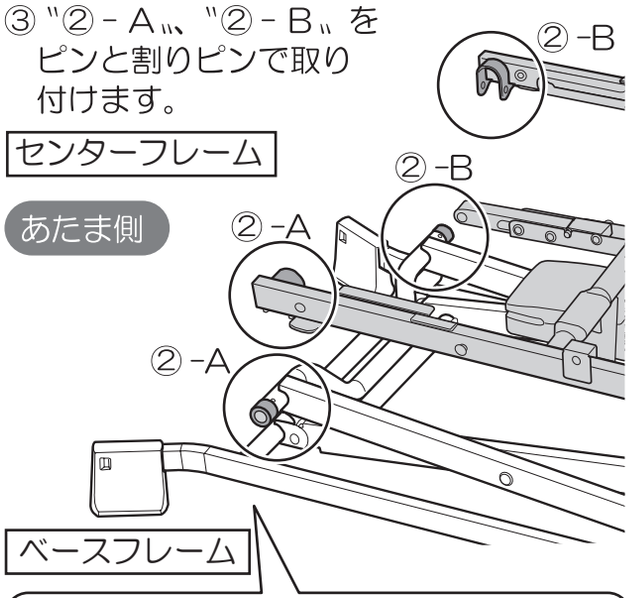


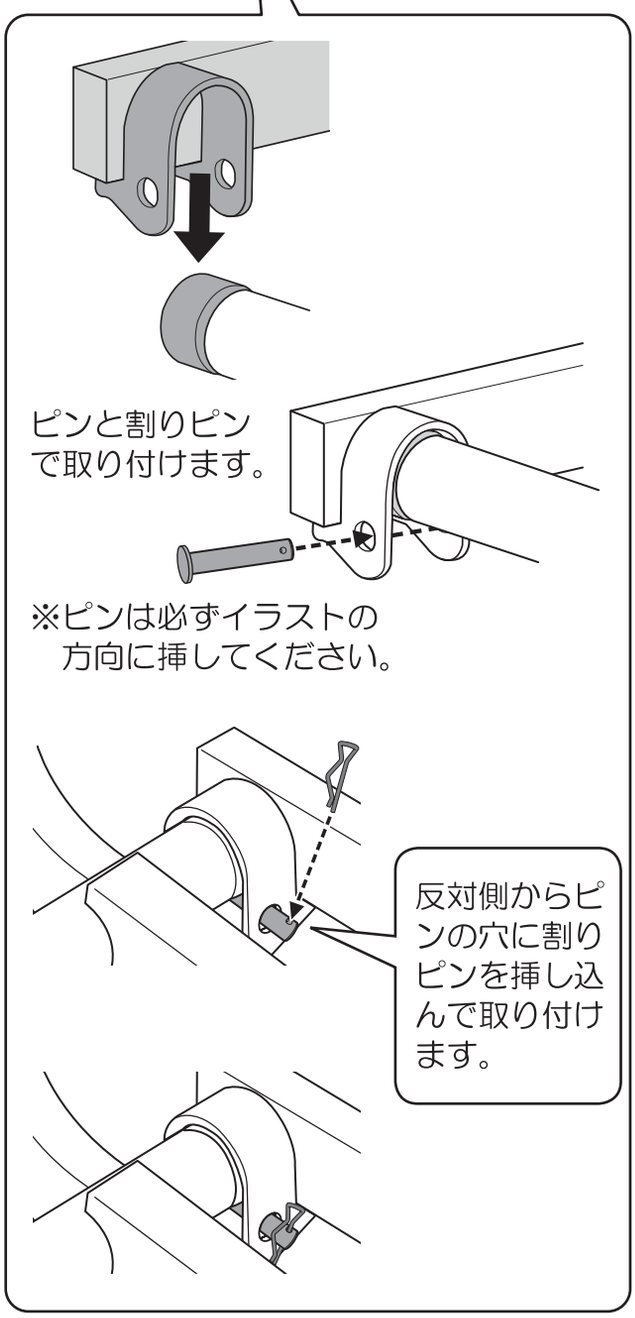


②先端部分を溝に沿ってスライドさせ、奥まで挿し込みます。



③〝②－A〟、〝②－B〟を
ピンと割りピンで取り
付けます。



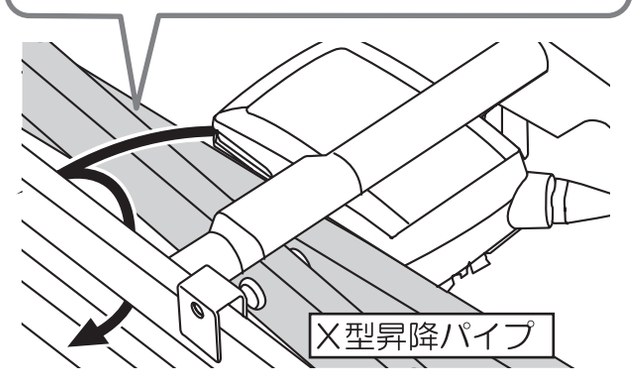


確認 ピンと割りピンがしっかり取り付けられているか確認してください

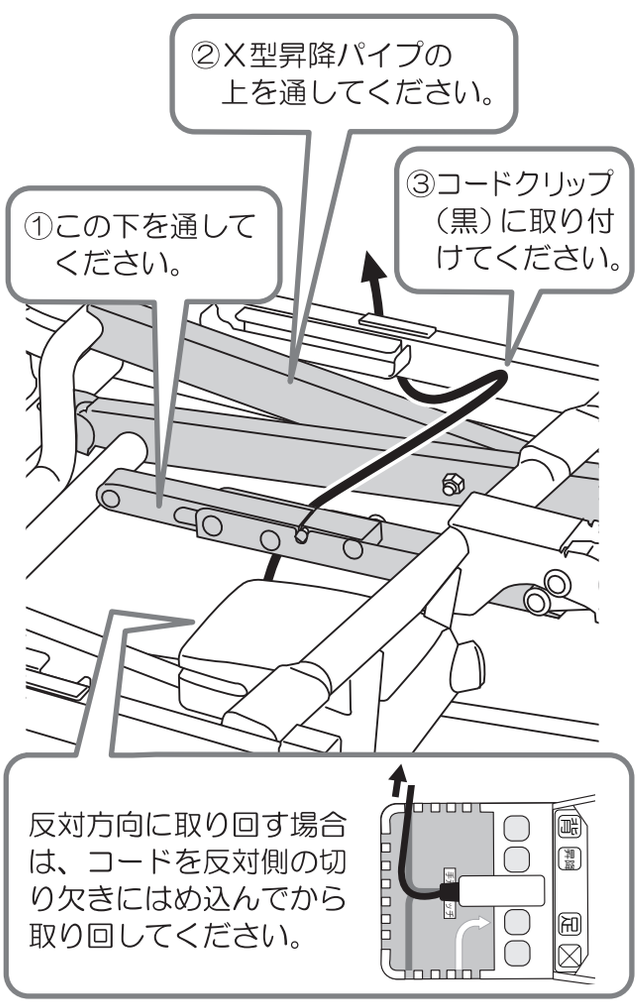
手元スイッチコードの取り回し

手元スイッチを梱包のビニール袋から取り出してください。

手元スイッチコードは、このベースフレームのX型昇降パイプの上を通してください。
X型昇降パイプの間を通すと、コードの破断や故障の原因となります。
※コードクリップ（黒）にコードを取り付けてください。



反対方向に取り回す場合



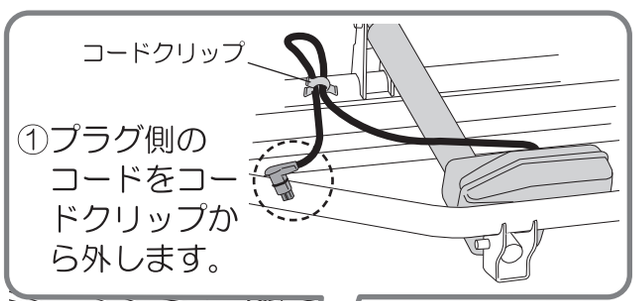
確認 コードのはさみ込みが無いように取り回してください

背上げ１モーターは P22「3-1」へ進んでください

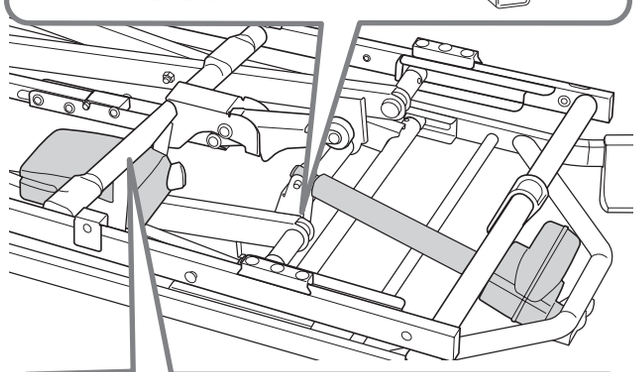
背上げ１モーター以外は「昇降モーターの取り付け」へ進んでください

昇降モーターコードの取り付け

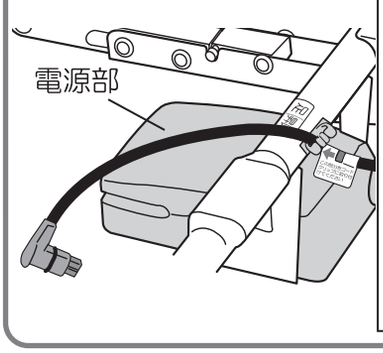
昇降モーターのコードをコードクリップに取り付け、電源部の「昇降」にプラグを挿し込みます。



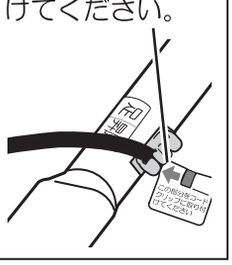
①プラグ側のコードをコードクリップから外します。



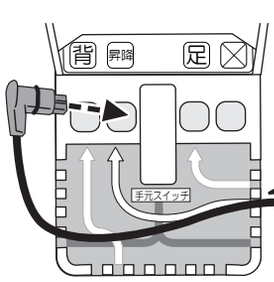
②外したコードを「足 / 昇降」シールのコードクリップに取り付けます。



この部分をコードクリップに取り付けてください。

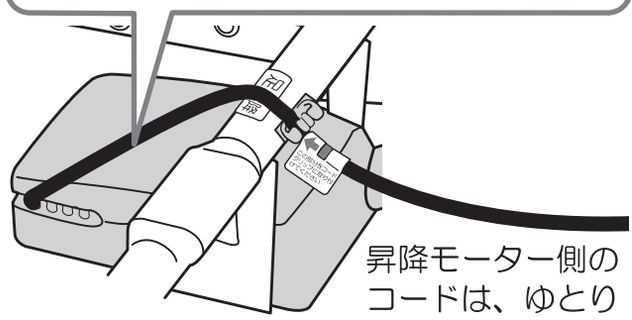


③電源部の「昇降」に挿し込まれているキャップを外し、昇降モーターのプラグを挿し込みます。外したキャップは部品パックに収納してください。



挿し込んだコードは、シールを参考にして取り付けこの切り欠き部分に取り付けてください。

電源部側のコードがピンと張った状態になるように取り付けてください。



昇降モーター側のコードは、ゆとりが出るようにしてください。

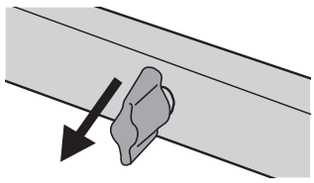
確認 しっかり取り付けられているか確認してください

ヘッドフレームを取り付けます

3-1

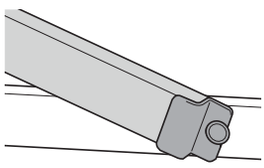
ヘッドフレーム

ヘッドフレームを取り付けます。

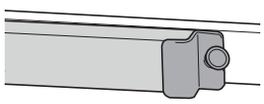


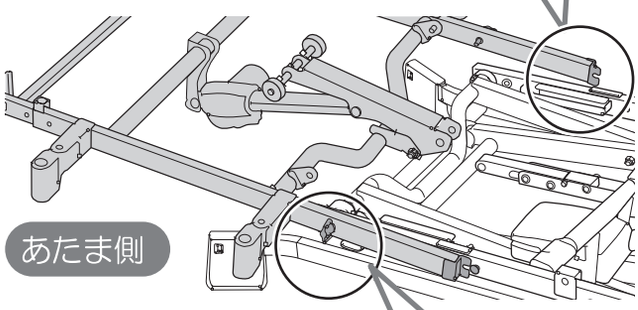
①両側のノブボルトを外側に引っ張ってから組み立ててください。

②センターフレームの突起にヘッドフレームの凹部を引っ掛けます。

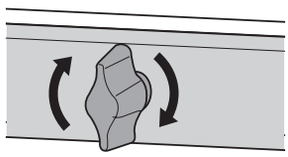


③静かにセンターフレームの上に載せます。



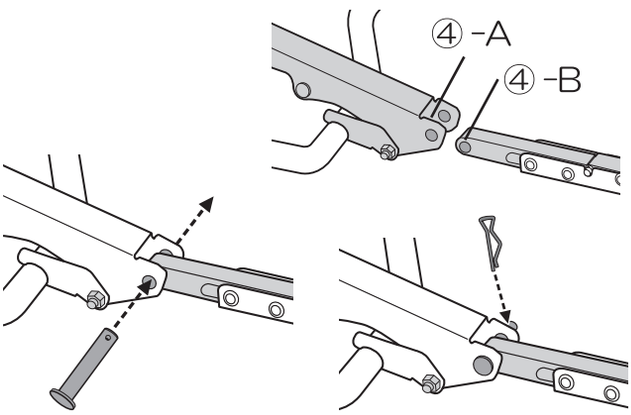


両側からノブボルトで、しっかり締め付けます。



3モーターの組み立てには④の作業は不要です。ピン1本と割りピン1本が残ります。

④〝④－A〟、〝④－B〟をピンと割りピンで取り付けます。

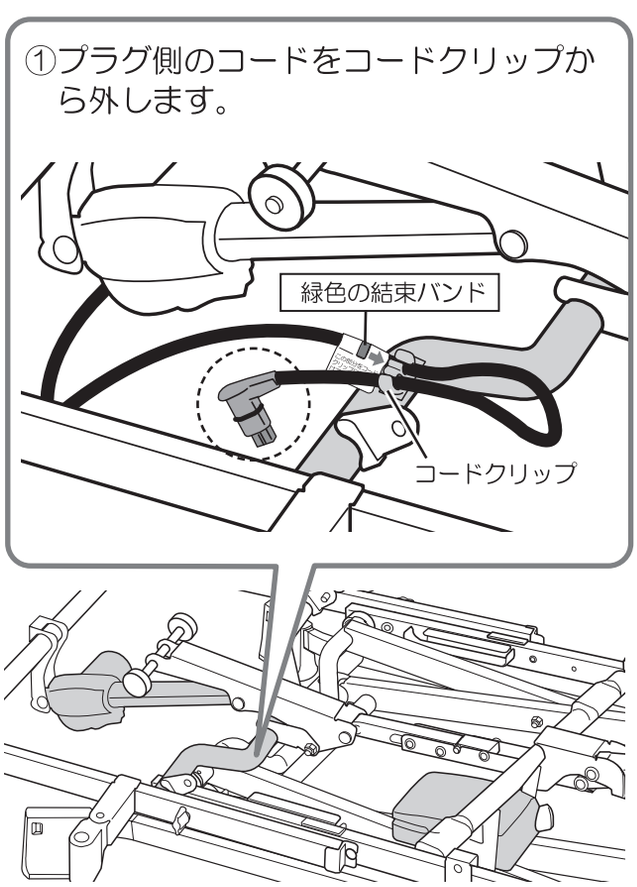


ピンと割りピンがしっかり取り付けられているか確認してください

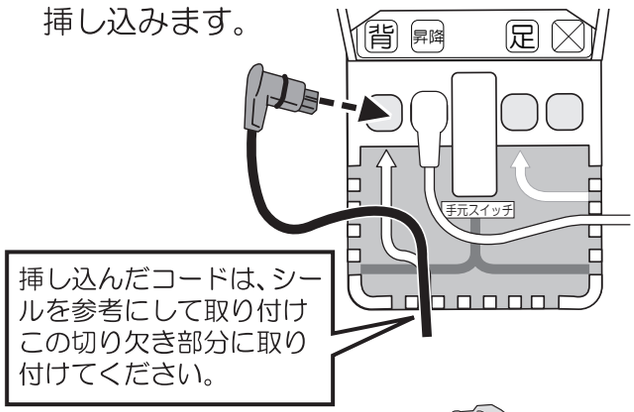
背モーターコードの取り付け

背モーターのコードをコードクリップから取り外し、電源部の「背」にプラグを挿し込みます。

①プラグ側のコードをコードクリップから外します。

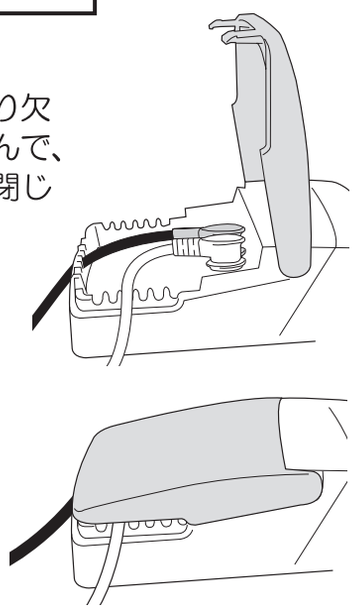


②電源部の「背」に背モーターのプラグを挿し込みます。



挿し込んだコードは、シールを参考にして取り付けこの切り欠き部分に取り付けてください。

コード部分を切り欠き部分にはめ込んで、しっかりふたを閉じてください。

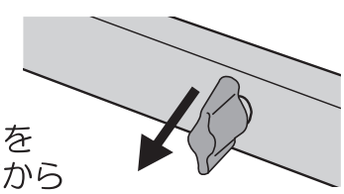


フットフレームを取り付けます

4

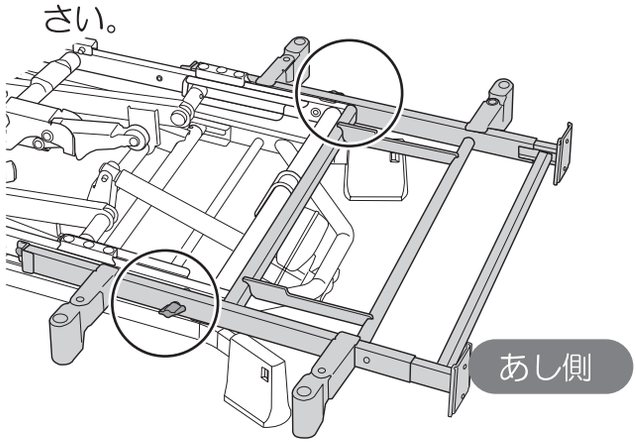
フットフレーム

フットフレームを取り付けます。



①両側のノブボルトを外側に引っ張ってから組み立ててください。

ヘッドフレームの取り付けかた②・③を参照し、フットフレームを取り付けてください。



背ボトムを取り付けます

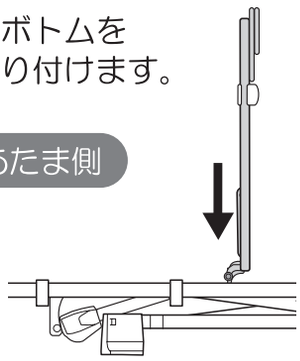
5-1

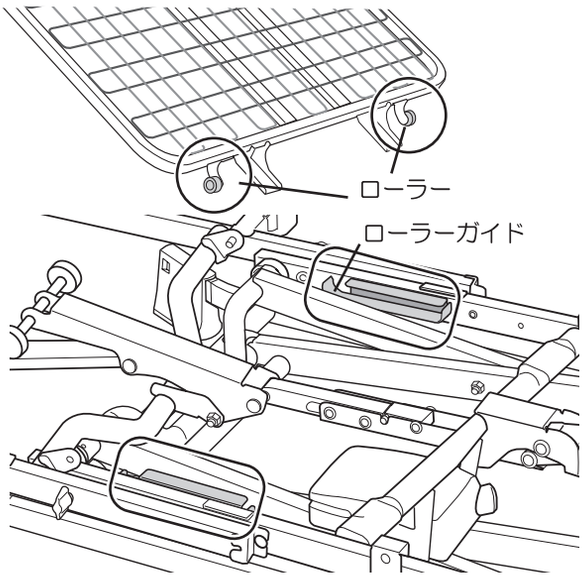
背ボトム

背ボトムを
取り付けます。

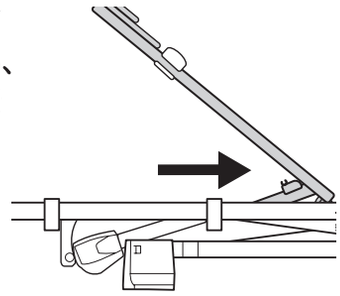
あたま側

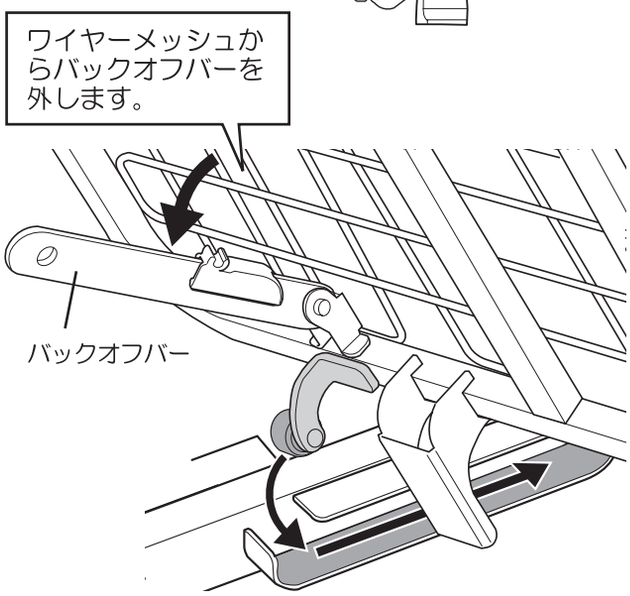
①背ボトムのローラーをローラーガイドに挿入します。

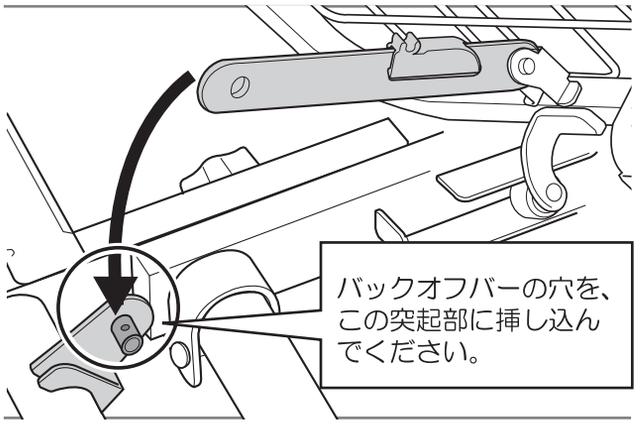


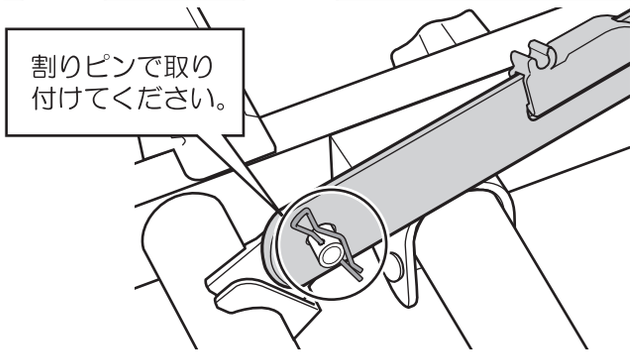


②背ボトムを矢印方向に動かしながら、バックオフバーを取り付けます。

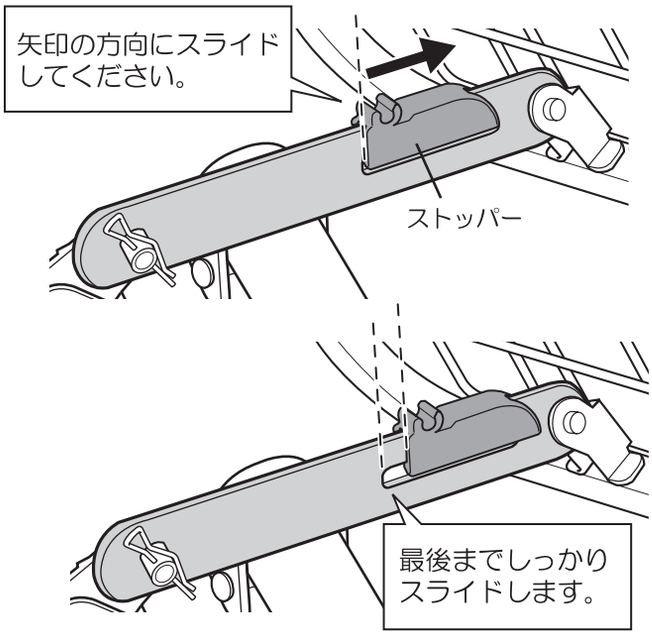






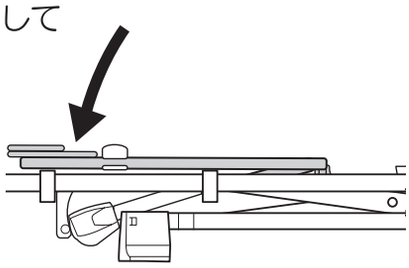


③ストッパーをスライドします。



※反対側のバックオフバーも同じように取り付け、ストッパーをスライドさせてください。

④背ボトムを倒してください。



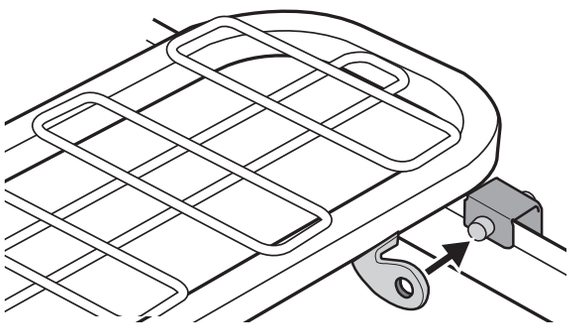
確認 割りピンがしっかり取り付けられているか確認してください

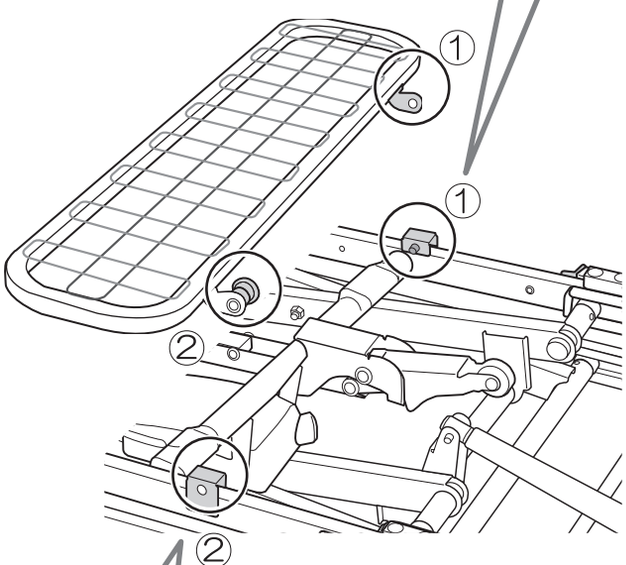
腰ボトム・ひざ脚ボトムを取り付けます

5-2 腰ボトム

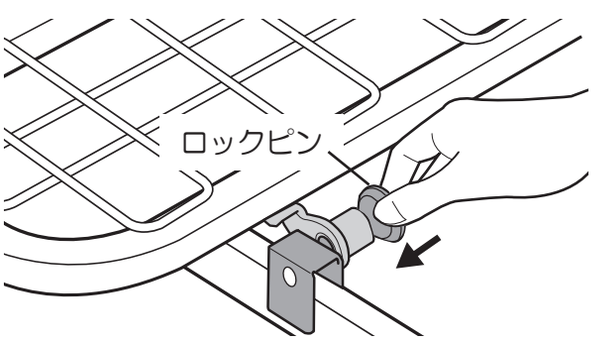
腰ボトムを取り付けます。

①腰ボトムの穴を、センターフレームの突起に挿し込みます。





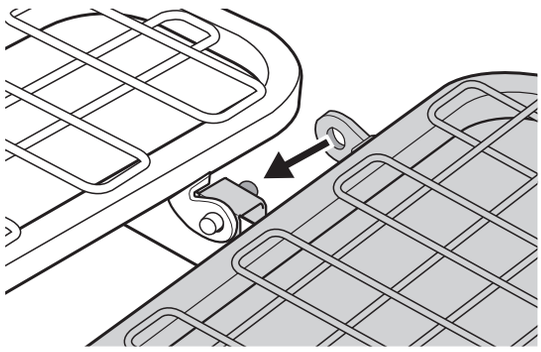
②腰ボトムのロックピンを引っ張りながら、センターフレームの穴に挿し込みます。

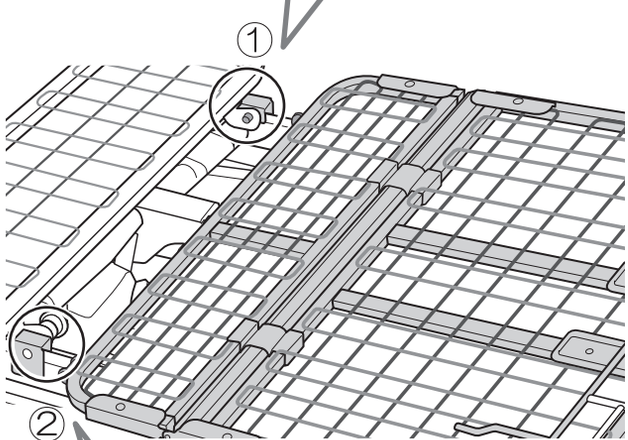


5-3 ひざ脚ボトム

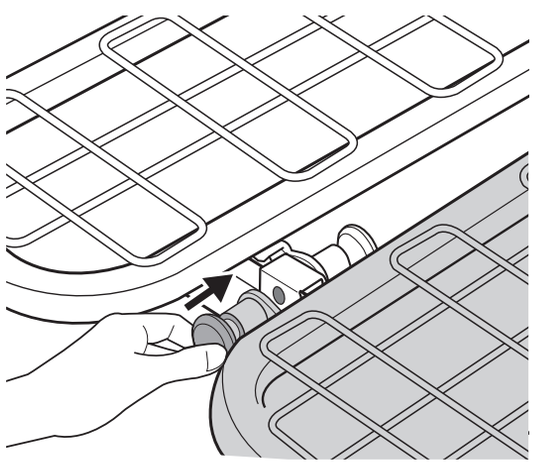
ひざ脚ボトムを取り付けます。

①ひざ脚ボトムの穴を、センターフレームの突起に挿し込みます。





②ひざ脚ボトムのロックピンを引っ張りながら、センターフレームの穴に挿し込みます。



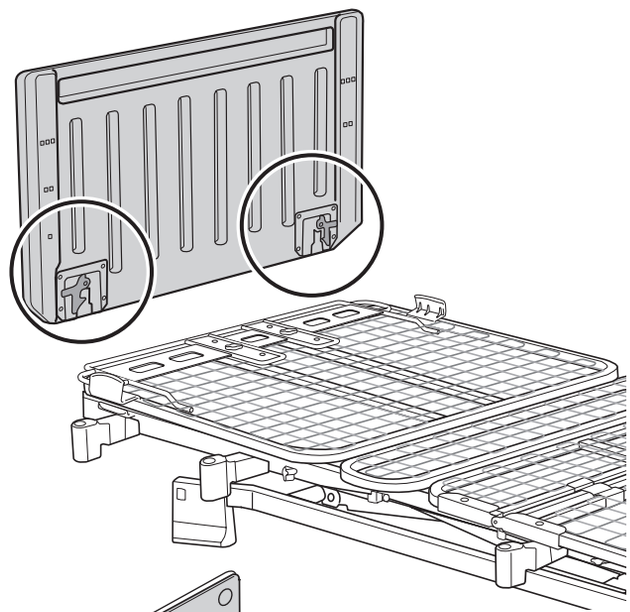
確認 ひざ脚ボトムがしっかり取り付けられているか確認してください

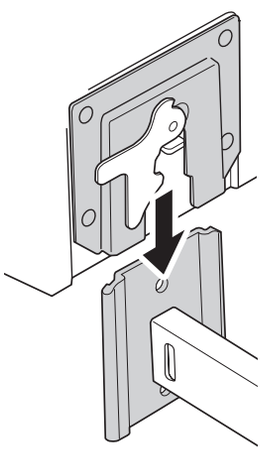
ボードセットを取り付けます

6

ヘッドボード、フットボードを取り付けます。

ヘッドボード
フットボード

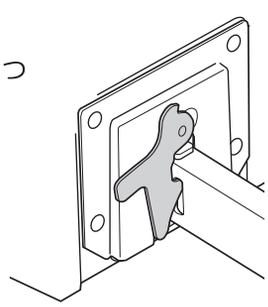




①ヘッドボードを取り付け金具に真上から挿し込みます。

②ボード側の留め具が取り付け金具の穴部に引っ掛かっていることを確認してください。

③同様に、あし側にもフットボードを取り付けます。

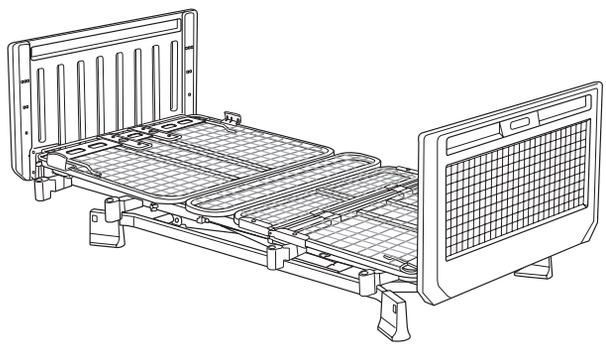


確認 ヘッドボード、フットボードともしっかり取り付けられているか確認してください

電源コードを挿し込んでください

7

最後に電源コードのプラグをコンセントに挿し込んでください。



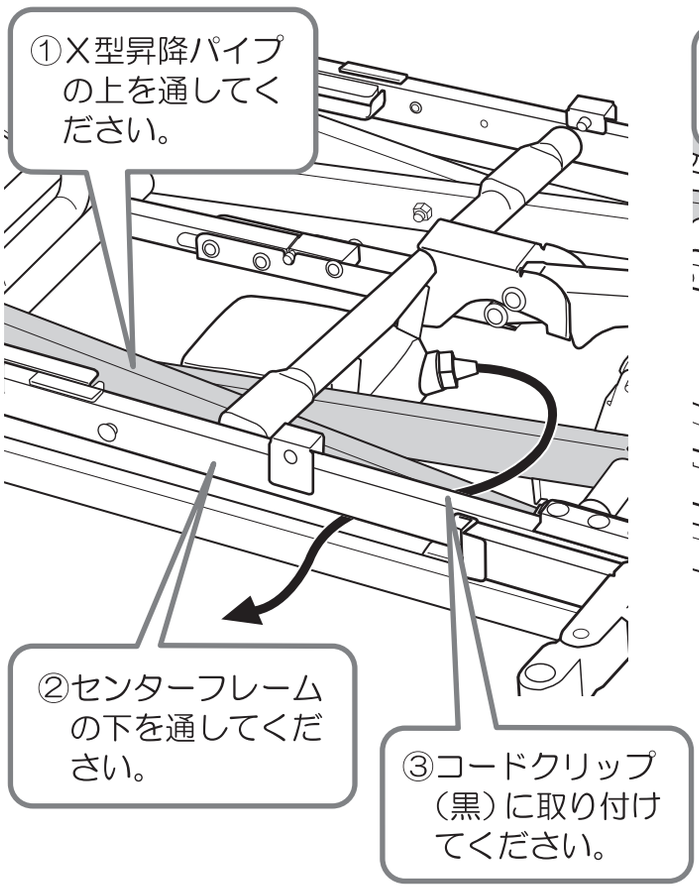
※ベッドの分解方法
- ボードの留め具を上げてボードを取り外します。
- 組み立てかたを参照に逆の手順でおこなってください。

警告 ベッドを一定期間使用しない場合や、介護者が長時間ベッドから離れる場合は、電源プラグを抜いてください。誤操作による事故の恐れがあります。

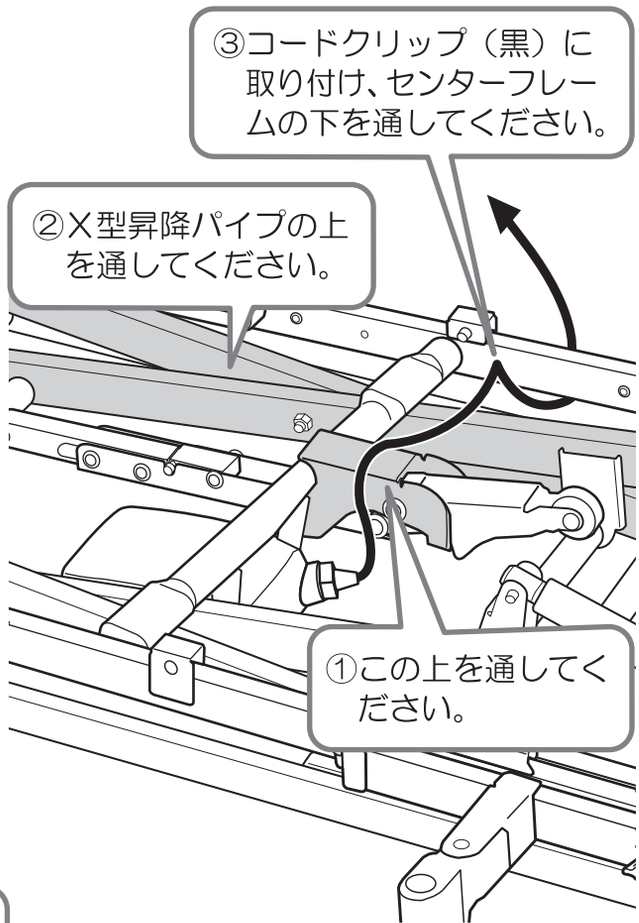
コードの取り回し

電源コードの取り回し

コードは、ベースフレームのX型昇降パイプの上を通してください。X型昇降パイプの間を通すと、コードの破断や故障の原因となります。

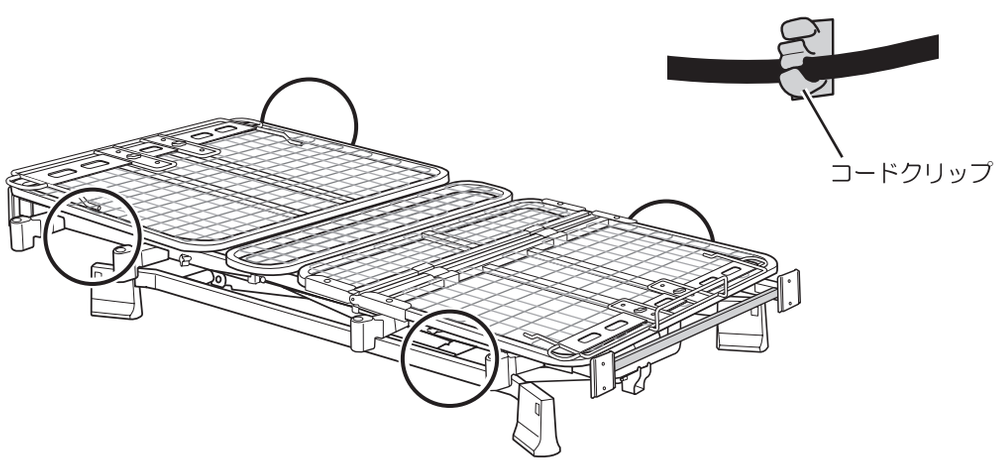


反対方向に取り回す場合



手元スイッチコード、電源コード：コードクリップ位置

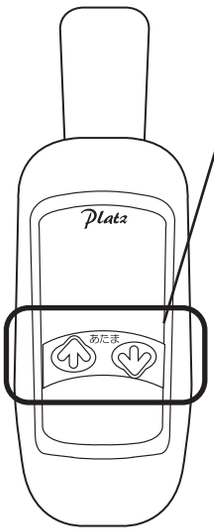
下図４箇所に「手元スイッチコード」「電源コード」取り回し用の『コードクリップ』があります。適当な場所のコードクリップにコードを取り付けてご使用ください。



手元スイッチの使いかた

●ベッドの背ボトムの角度やベッド全体の高さを手元スイッチ操作で無段階に調節できます。
手元スイッチのボタンを押すと作動し、ボタンを離すとその位置で停止します。
使いやすい位置まで作動させてベッドをお使いください。

背上げ１モーターベッド

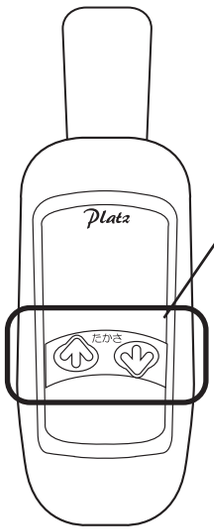


あたまボタン

背ボトムの角度を 70°、ひざ角度を 22°まで無段階に調節できます。

※下記参照ページもご覧ください。
●ライジングモーション：P30
●背のみ / 背あし連動：P30

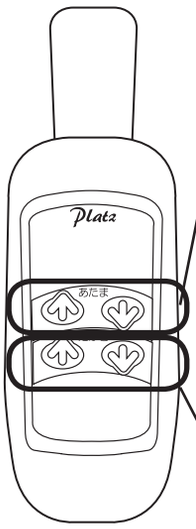
昇降１モーターベッド



たかさボタン

床面高さを 25 ～ 59 ㎝まで無段階に調節できます。

２モーターベッド



あたまボタン

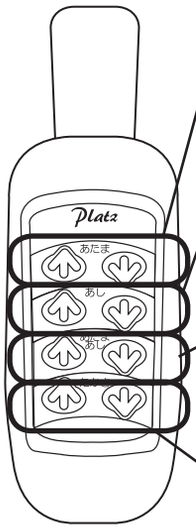
背ボトムの角度を 70°、ひざ角度を 22°まで無段階に調節できます。

※下記参照ページもご覧ください。
●ライジングモーション：P30
●背のみ / 背あし連動：P30

たかさボタン

床面高さを 25 ～ 59 ㎝まで無段階に調節できます。

３モーターベッド



あたまボタン

背ボトムの角度を 70°まで無段階に調節できます。

あしボタン

ひざボトム角度を 18°まで無段階に調節できます。

あたまあしボタン

背ボトムの角度、ひざボトム角度を同時に調整できます。

たかさボタン

床面高さを 25 ～ 59 ㎝まで無段階に調節できます。

警告

- ベッドを一定の期間使用しない場合や、介助者が長時間ベッドから離れる場合は電源プラグを抜いてください。誤操作による事故の恐れがあります。
- 操作は必ずベッドに寝た状態でおこなってください。
ベッドに立った状態や座った状態での操作は怪我をする恐れがあり危険です。
- ２つ以上のボタンを同時に押さないでください。手元スイッチやモーターの故障の原因になります。

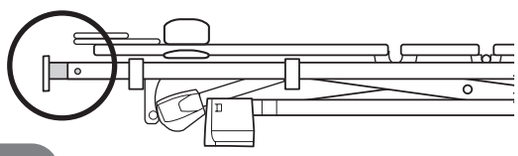
レギュラー / ショート / ロングの切り替え

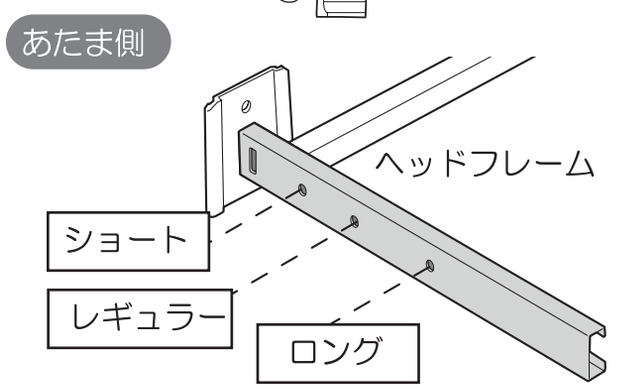
●「ヘッドフレーム・フットフレーム」「ボトムセット」の設定の変更でレギュラー / ショート / ロングの長さ切り替えができます。（初期設定はレギュラーサイズです）

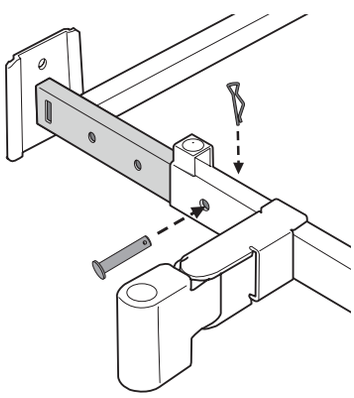
ヘッドフレーム・フットフレームの長さ切り替え

①ヘッドボード、フットボードを取り外します。

②イラストの長さ設定位置に合わせ、ピンと割りピンで取り付けます。

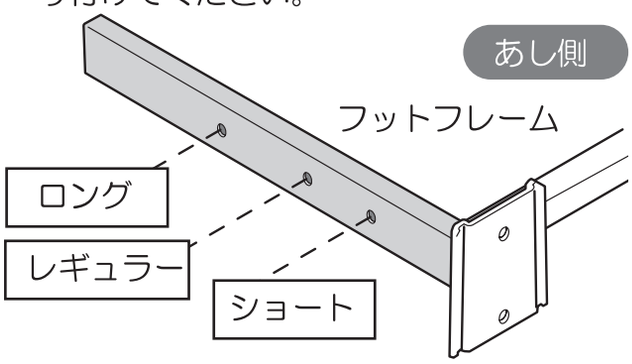






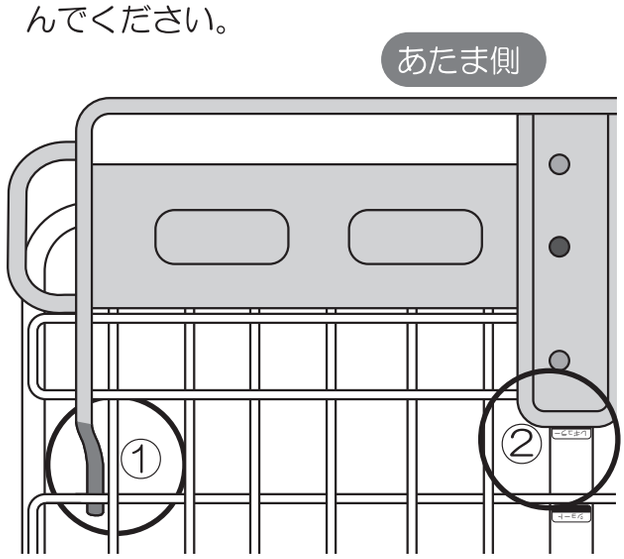
③左右２箇所とも同じ長さに設定して取り付けてください。

④同様にフットフレームも長さ設定して取り付けてください。

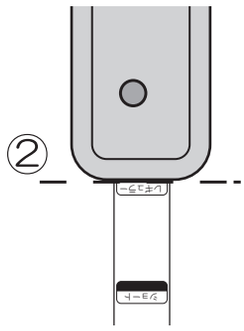


背ボトム・ひざ脚ボトムの長さ切り替え

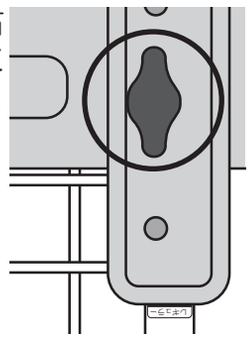
①先端を背ボトムのネットの下側に入れ込んでください。



②背ボトムの「ショート」「レギュラー」「ロング」印のいずれかに合わせます。
※ヘッドフレーム、フットフレームと同じ長さに設定にしてください。



③ボルトをしっかり締め付けてください。左右２箇所とも同じ長さに設定して取り付けてください。



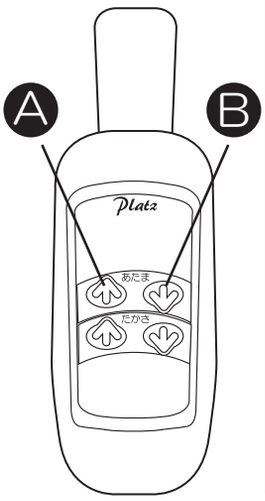
④同様にひざ脚ボトムも長さ設定して取り付けてください。

⑤ヘッドボード・フットボードを取り付けます。

確認 しっかり取り付けられているか確認してください

ライジングモーション（背上げ１モーター・２モーター）

ライジングモーションの目的	※どの角度においても背とひざの角度は 90° 以上のため、腹部圧迫を軽減します。 ※背ボトムとひざボトムを連動させたリクライニング動作で、背上げ時の身体のズレを防止します。



背を上げる場合	背を下げる場合
Ⓐを押し続けることにより ①背、ひざ が上がり始めます。 ②背が 22°、ひざが 22° になるまで上がり続けます。（図 B） ③背が上がり続けます。（図C） ④背が 70° まで上がり、ひざが水平になります。（図D）	Ⓑを押し続けることにより ①背が下がり、ひざが上がり始めます。（図 C） ②背が 22° になるまで下がり、ひざが 22° になるまで上がります。（図 B） ③背が下がります。 ④背とひざが水平になります。（図 A）

図 A

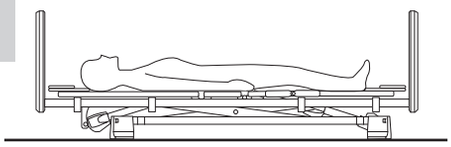


図 C

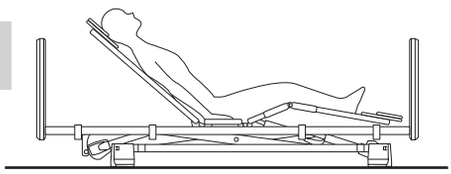


図 B

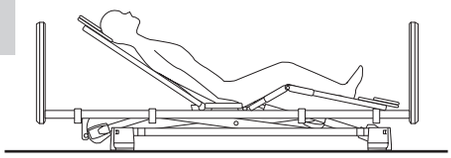
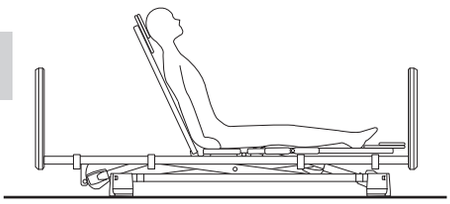


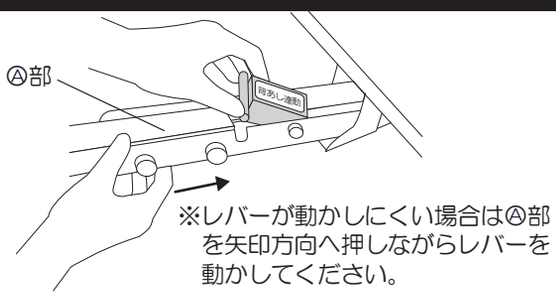
図 D



「背あし連動」「背のみ」の切り替え

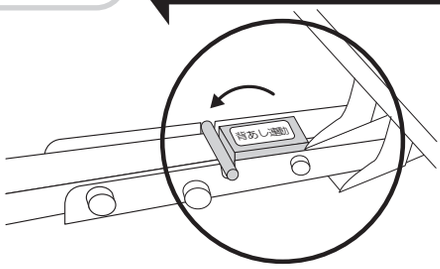
利用者と寝具をベッドから降ろして作業をおこなってください。

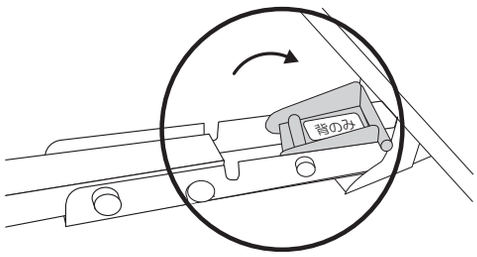
①手元スイッチを使い背ボトム、ひざ脚ボトムを完全に下げます。
②電源コードを抜きます。
③手で腰ボトムを上げてください。
④「背あし連動」か「背のみ」を選び、つまんだレバーが止まるまで倒します。



※レバーが動かしにくい場合はⒶ部を矢印方向へ押しながらレバーを動かしてください。

背あし連動 ← レバー操作で切り替えができます。 → 背のみ





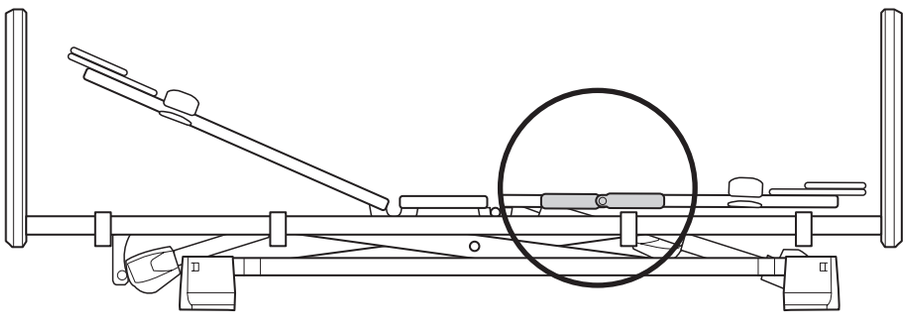
⑤腰ボトムを戻し、電源コードを挿してください。
⑥手元スイッチを操作し、正しく切り替えられたか確認してください。

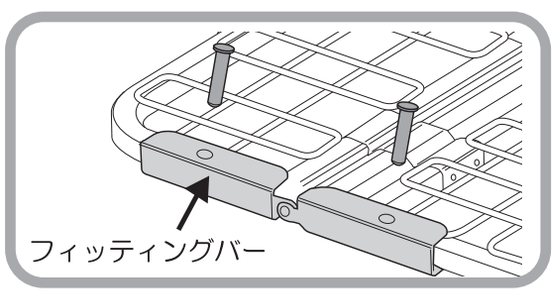
フィッティングバーの設定

フィッティングの目的	利用者のひざの位置に合わせて、ひざ脚ボトムの屈曲位置を２段階に調節することができるため、ベッド上でのズレを軽減します。

フィッティングバーの調節方法

①両側のフィッティングバーのピンそれぞれ２本を上に外します。

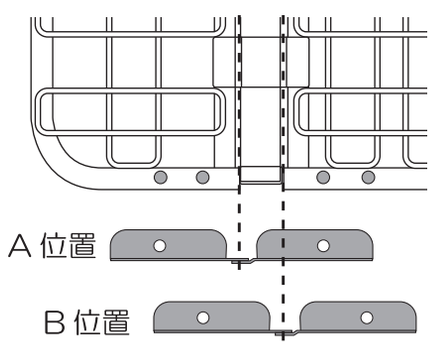




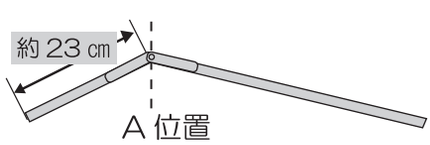
※フィッティングバーの間接部を下図の位置に合わせてください。

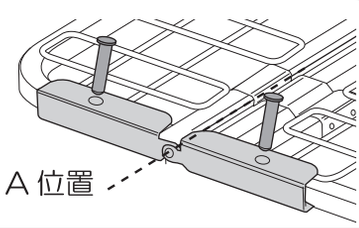
②Ａ位置、Ｂ位置のいずれかを選び、フィッティングバーをスライドさせて穴位置を合わせます。

③それぞれ２箇所にピンを挿入します。

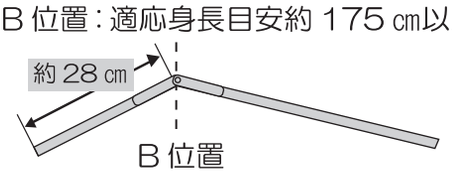


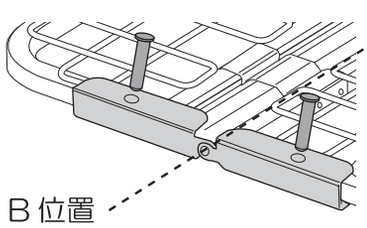
Ａ位置：適応身長目安約 175 ㎝未満





Ｂ位置：適応身長目安約 175 ㎝以上





※初期設定はＡ位置に合わせています。

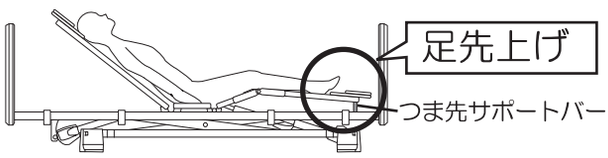
⚠ 確 認

両側のピンが同じ位置に挿されているか確認してください

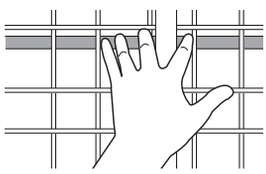
選べるつま先の位置

足のむくみなどの軽減に、“つま先サポートバー”の位置で「足先上げ」「足先下げ」が選べます。

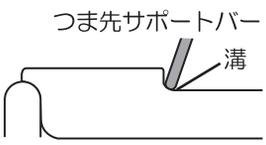
「足先上げ」設定のしかた



①“「足先下げ」設定のしかた”の①図の箇所の脚ボトムのネットの隙間から、つま先サポートバーをしっかり押さえて、脚ボトム裏から外します。

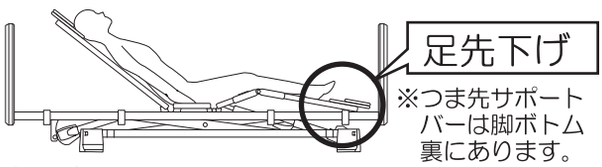


②つま先サポートバーがフットフレーム溝に入ったことを確認してください。

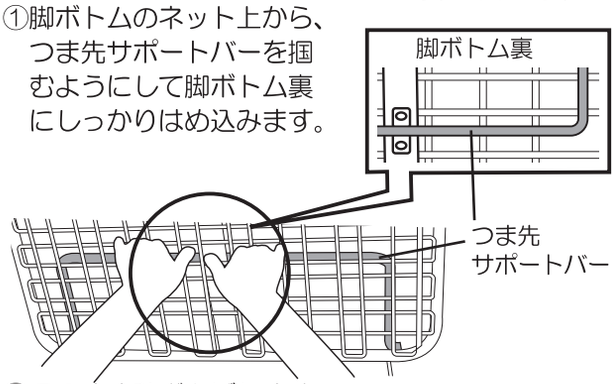


③このままひざ上げします。

「足先下げ」設定のしかた

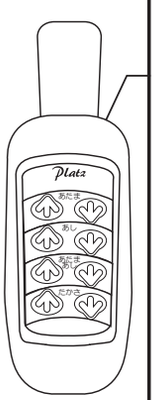


①脚ボトムのネット上から、つま先サポートバーを掴むようにして脚ボトム裏にしっかりはめ込みます。

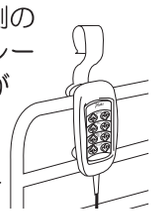


②このままひざ上げします。

手元スイッチ

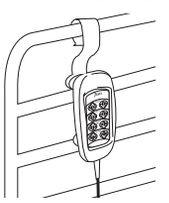


レールのパイプ径に合わせた手元スイッチ裏側の２つの土台でサイドレールに引っ掛けることができます。



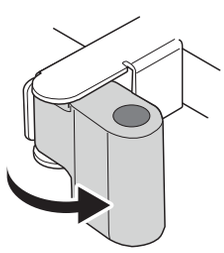
・土台のみの引っ掛け

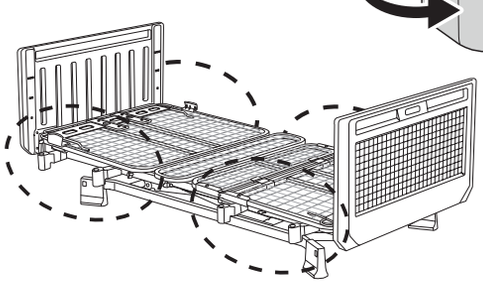
・フックと２つの土台を引っ掛けることでレール上をスライドできます。



サイドレールホルダーはすべて収納式

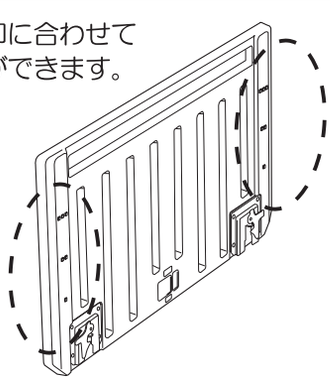
車椅子をベッドに密着させることが可能なので、移乗を楽におこなうことができます。





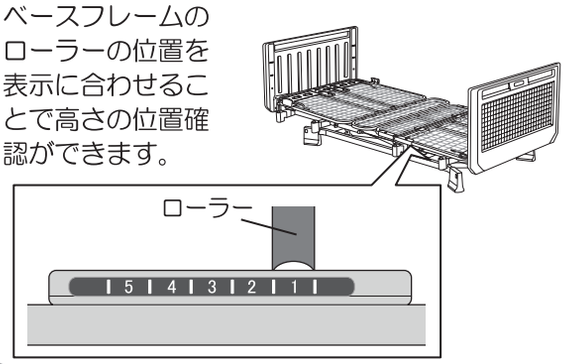
樹脂ボード

樹脂ボード内側の印に合わせて背上げの簡易確認ができます。



ベースフレーム

ベースフレームのローラーの位置を表示に合わせることで高さの位置確認ができます。

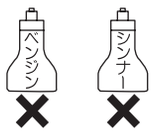


お手入れ・点検・マットレス・部品パックの取り付け位置について

ベッド本体について

○お手入れ

●本体のお手入れは、乾いた柔らかい布で拭いてください。
＊著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
＊商品を水で濡らしたり、ベンジン・シンナー・
オイル類・粉末洗剤などで磨いたりしないでください。
殺虫剤をかけたりしないでください。
故障・ひび割れ・さびや感電、火災の危険があります。



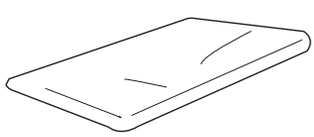
●ベッドの下を掃除される際は電源プラグを抜いてください。
●ベッドを踏み台代わりに使用しないでください。
●ベッドの下は非常にホコリが溜まりやすくなっています。
こまめにお掃除してください。
●電動モーター周辺の駆動部は、時々ハケやブラシで掃除してください。
掃除される際は電源プラグを抜いてください。
また掃除後はモーター、手元スイッチコードが接続されているかご確認ください。
●コンセントの根元を樹脂で覆っており発火予防をしておりますが
ホコリが溜まらないようこまめにお掃除してください。

○点検：定期的におこなってください

●点検前に電源プラグを抜いてください。
●各部分のビス・ボルト・ナットが緩んでいませんか？
●ボードなどにガタツキがありませんか？
●電動モーター、手元スイッチコードが正常に装着されていますか？
●コード類にキズなどがありませんか？
●誤作動、異音がありませんか？

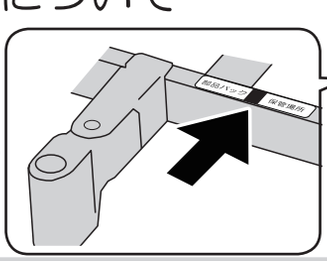
マットレスについて

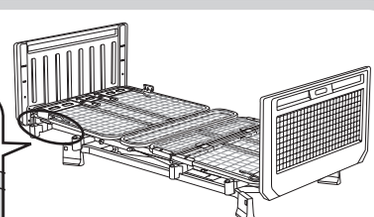
○マットレスを清潔にご使用いただくために。
・定期的に通気や換気をおこなってください。
・定期的に日陰干しをしてください。
・定期的にマットレス全面に掃除機をかけ、チリやホコリを吸引してください。
※「日陰干し」→「掃除機でのマットレス全面の吸引」→「日陰干し」をおこなっていただくとより効果的です。



部品パックの取り付け位置について

○組み立て後に部品パックをベッドに取り付ける場合は、ヘッドフレームの右図の場所に取り付けてください。

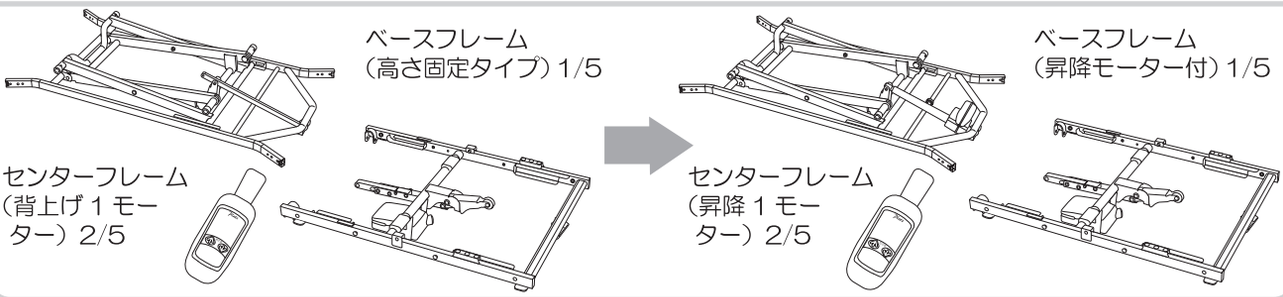




背上げ１モーターから昇降１モーターへ

背上げ１モーター（P113-1 シリーズ）から 昇降１モーター（P113-4 シリーズ）への変更	交換が必要なもの： ◆ベースフレーム（昇降モーター付）1/5 ◆センターフレーム（昇降１モーター）2/5

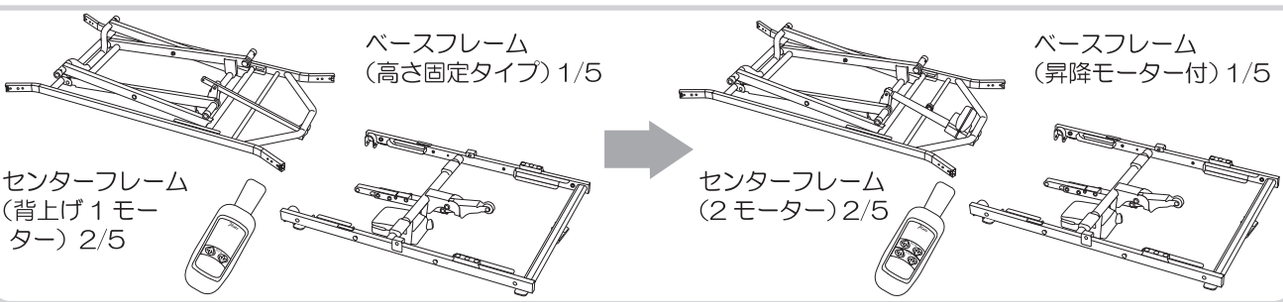
①「組み立てかた」のページを参照し逆の手順で、ベースフレーム（高さ固定タイプ）1/5・センターフレーム（背上げ１モーター）2/5 を取り外します。
②「組み立てかた」のページを参照してベースフレーム（昇降モーター付）1/5・センターフレーム（昇降１モーター）2/5 を取り付けて組み立てます。



背上げ１モーターから２モーターへ

背上げ１モーター（P113-1 シリーズ）から ２モーター（P113-2 シリーズ）への変更	交換が必要なもの： ◆ベースフレーム（昇降モーター付）1/5 ◆センターフレーム（２モーター）2/5

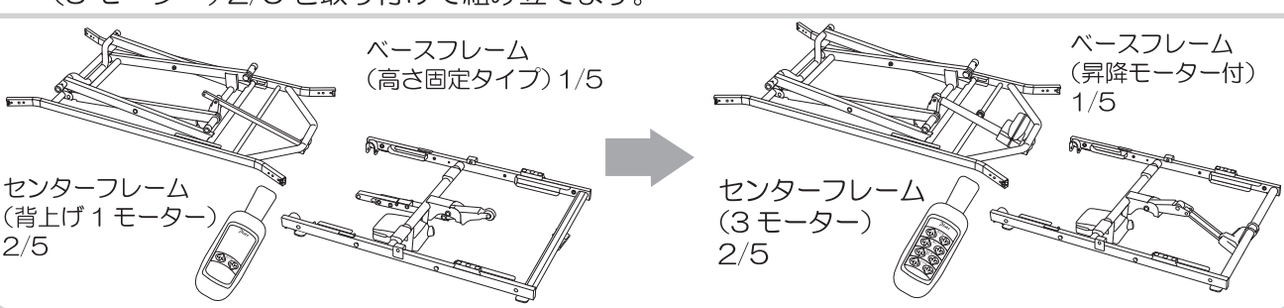
①「組み立てかた」のページを参照し逆の手順で、ベースフレーム（高さ固定タイプ）1/5・センターフレーム（背上げ１モーター）2/5 を取り外します。
②「組み立てかた」のページを参照してベースフレーム（昇降モーター付）1/5・センターフレーム（２モーター）2/5 を取り付けて組み立てます。



背上げ１モーターから３モーターへ

背上げ１モーター（P113-1 シリーズ）から ３モーター（P113-3 シリーズ）への変更	交換が必要なもの： ◆ベースフレーム（昇降モーター付）1/5 ◆センターフレーム（３モーター）2/5

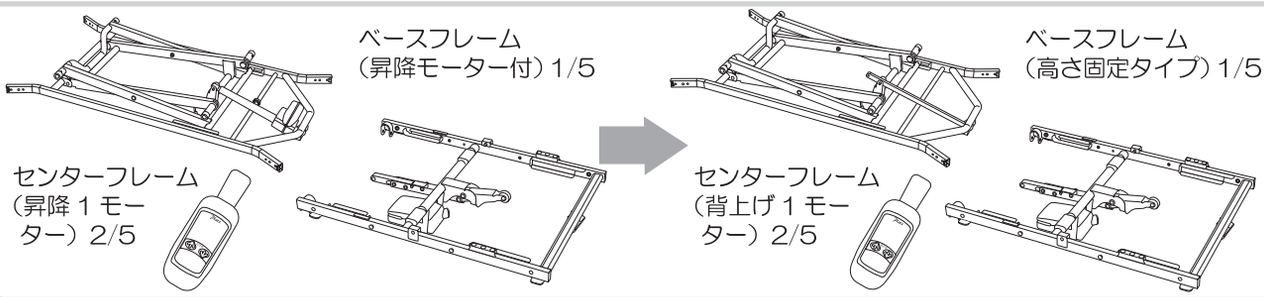
①「組み立てかた」のページを参照し逆の手順で、ベースフレーム（高さ固定タイプ）1/5・センターフレーム（背上げ１モーター）2/5 を取り外します。
②「組み立てかた」のページを参照してベースフレーム（昇降モーター付）1/5・センターフレーム（３モーター）2/5 を取り付けて組み立てます。



昇降１モーターから背上げ１モーターへ

昇降１モーター（P113-4 シリーズ）から背上げ１モーター（P113-1 シリーズ）への変更	交換が必要なもの： ◆ベースフレーム（高さ固定タイプ）1/5 ◆センターフレーム（背上げ１モーター）2/5

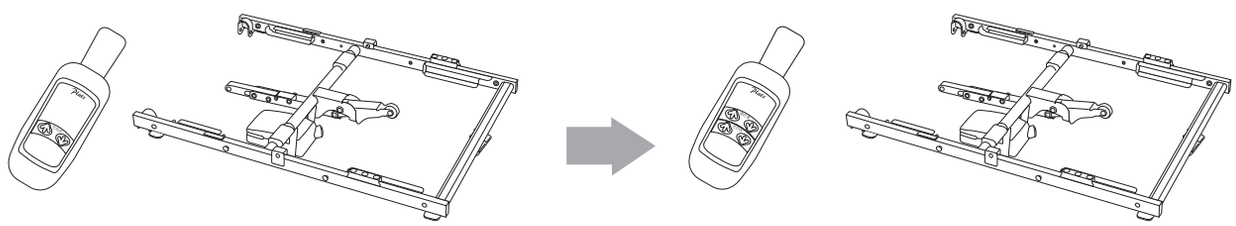
①「組み立てかた」のページを参照し逆の手順で、ベースフレーム（昇降モーター付）1/5・センターフレーム（昇降１モーター）2/5 を取り外します。
②「組み立てかた」のページを参照してベースフレーム（高さ固定タイプ）1/5・センターフレーム（背上げ１モーター）2/5 を取り付けて組み立てます。



昇降１モーターから２モーターへ

昇降１モーター（P113-1 シリーズ）から２モーター（P113-2 シリーズ）への変更	交換が必要なもの： ◆センターフレーム（２モーター）2/5

①「組み立てかた」のページを参照し逆の手順で、センターフレーム（昇降１モーター）2/5 を取り外します。
②「組み立てかた」のページを参照してセンターフレーム（２モーター）2/5 を取り付けて組み立てます。

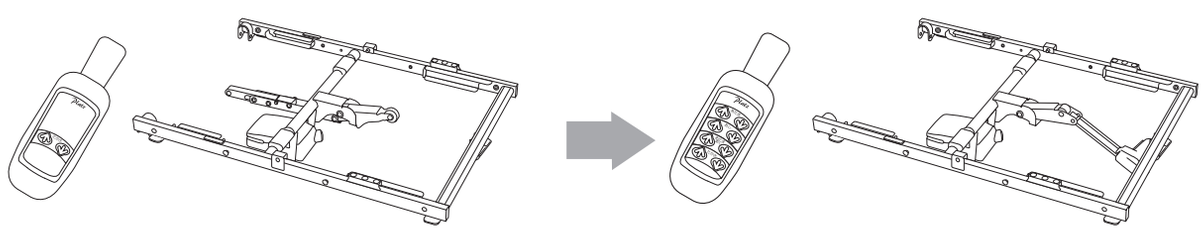


センターフレーム（昇降１モー ター）2/5　　センターフレーム（２モーター）2/5

昇降１モーターから３モーターへ

昇降１モーター（P113-1 シリーズ）から２モーター（P113-2 シリーズ）への変更	交換が必要なもの： ◆センターフレーム（３モーター）2/5

①「組み立てかた」のページを参照し逆の手順で、センターフレーム（昇降１モーター）2/5 を取り外します。
②「組み立てかた」のページを参照してセンターフレーム（３モーター）2/5 を取り付けて組み立てます。

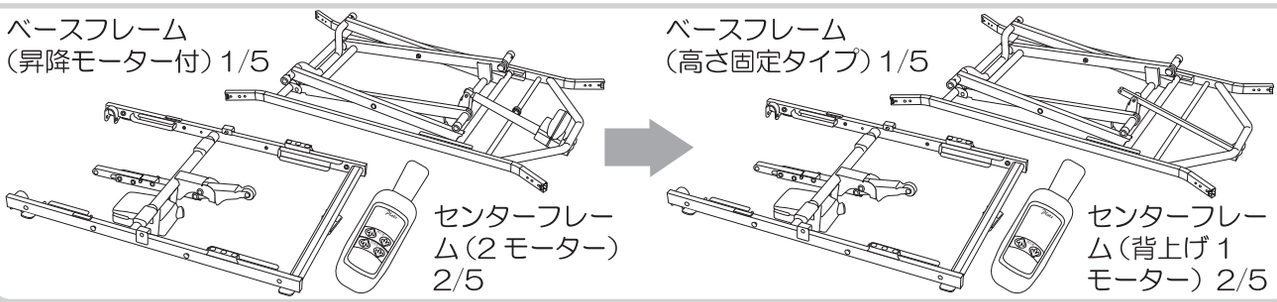


センターフレーム（昇降１モー ター）2/5　　センターフレーム（３モーター）2/5

2モーターから背上げ1モーターへ

2モーター（P113-2シリーズ）から 背上げ1モーター（P113-1シリーズ）への変更	交換が必要なもの： ◆ベースフレーム（高さ固定タイプ）1/5 ◆センターフレーム（背上げ1モーター）2/5

①「組み立てかた」のページを参照し逆の手順で、ベースフレーム（昇降モーター付）1/5・センターフレーム（2モーター）2/5を取り外します。
②「組み立てかた」のページを参照してベースフレーム（高さ固定タイプ）1/5・センターフレーム（背上げ1モーター）2/5を取り付けて組み立てます。

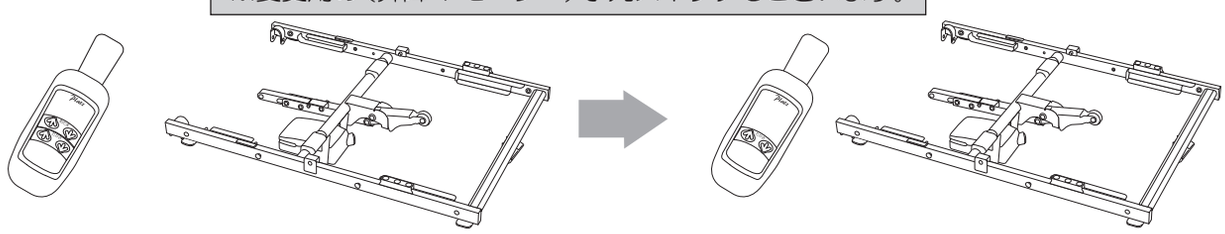


2モーターから昇降1モーターへ

2モーター（P113-2シリーズ）から 昇降1モーター（P113-4シリーズ）への変更	交換が必要なもの： ◆センターフレーム（昇降1モーター）2/5

①「組み立てかた」のページを参照し逆の手順で、センターフレーム（2モーター）2/5を取り外します。
②「組み立てかた」のページを参照してセンターフレーム(昇降1モーター)2/5を取り付けて組み立てます。

※変更用の（昇降1モーター）手元スイッチもございます。



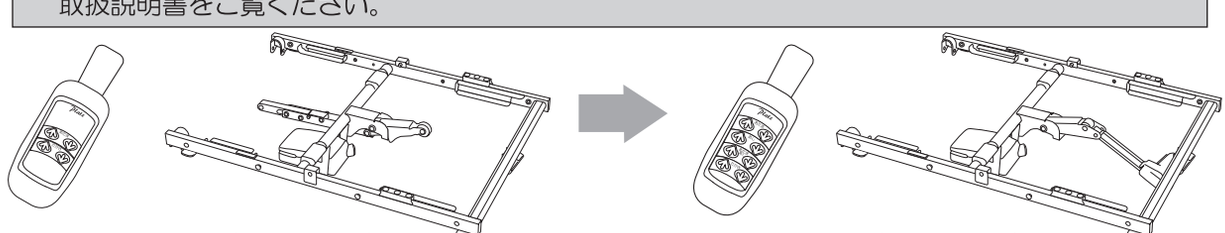
センターフレーム（2モーター）2/5　　センターフレーム（昇降1モー ター）2/5

2モーターから3モーターへ

2モーター（P113-2シリーズ）から 3モーター（P113-3シリーズ）への変更	交換が必要なもの： ◆センターフレーム（3モーター）2/5

①「組み立てかた」のページを参照し逆の手順で、センターフレーム（2モーター）2/5を取り外します。
②「組み立てかた」のページを参照してセンターフレーム（3モーター）2/5を取り付けて組み立てます。

※2モーターから3モーターの変換キットもございます。変換キットの交換方法は、変換キットの取扱説明書をご覧ください。

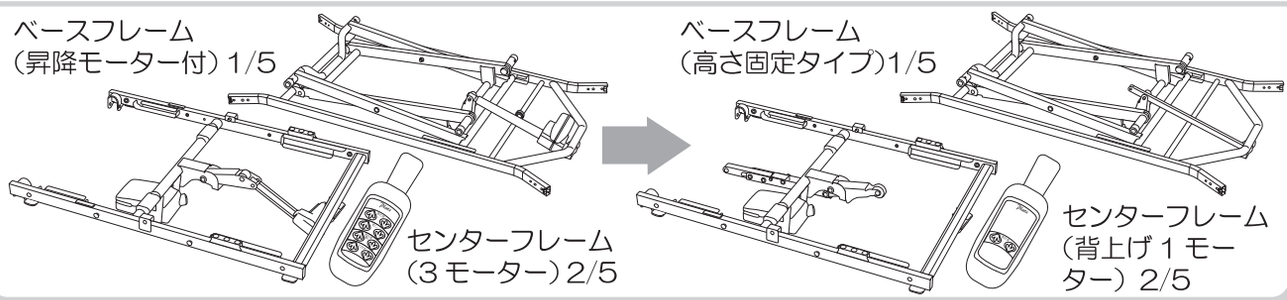


センターフレーム（2モーター）2/5　　センターフレーム（3モーター）2/5

3モーターから背上げ1モーターへ

3モーター（P113-3シリーズ）から 背上げ1モーター（P113-1シリーズ）への変更	交換が必要なもの： ◆ベースフレーム（高さ固定タイプ）1/5 ◆センターフレーム（背上げ1モーター）2/5

①「組み立てかた」のページを参照し逆の手順で、ベースフレーム（昇降モーター付）1/5・センターフレーム（3モーター）2/5を取り外します。
②「組み立てかた」のページを参照してベースフレーム（高さ固定タイプ）1/5・センターフレーム（背上げ1モーター）2/5を取り付けて組み立てます。



3モーターから昇降1モーターへ

3モーター（P113-3シリーズ）から 昇降1モーター（P113-4シリーズ）への変更	交換が必要なもの： ◆センターフレーム（昇降1モーター）2/5

①「組み立てかた」のページを参照し逆の手順で、センターフレーム（3モーター）2/5を取り外します。
②「組み立てかた」のページを参照してセンターフレーム（昇降1モーター）2/5を取り付けて組み立てます。

※変更用の（昇降1モーター）手元スイッチもございます。

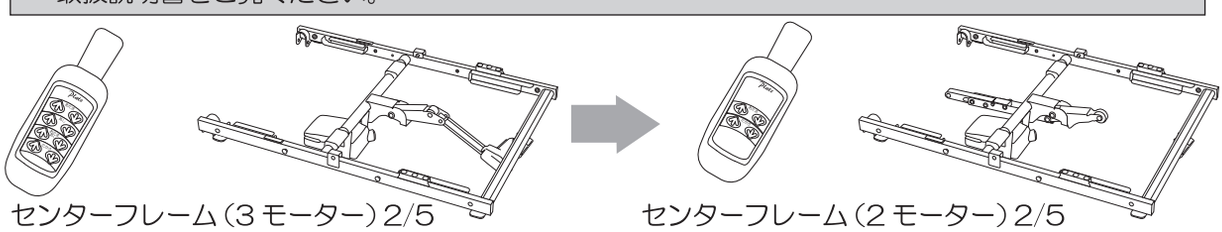
センターフレーム（3モーター）2/5　　センターフレーム（昇降1モーター）2/5

3モーターから2モーターへ

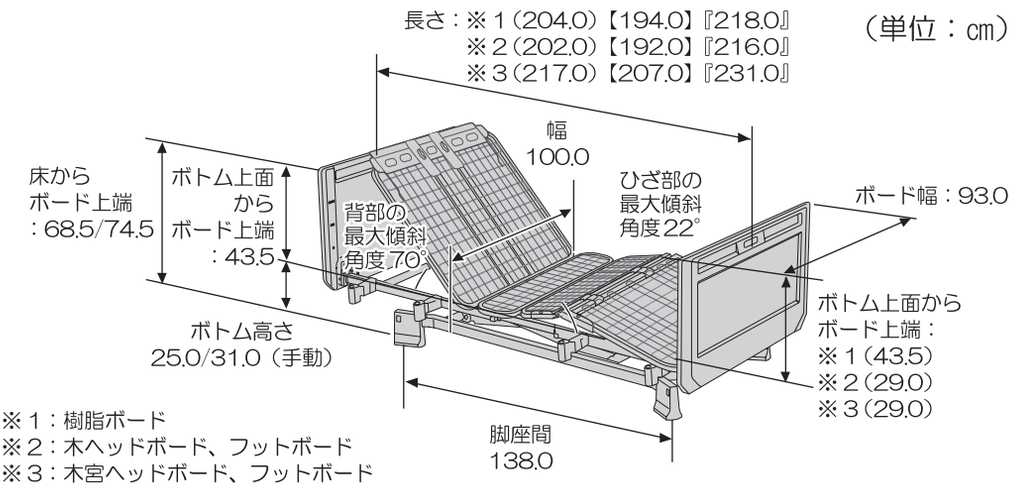
3モーター（P113-3シリーズ）から 2モーター（P113-2シリーズ）への変更	交換が必要なもの： ◆センターフレーム（2モーター）2/5

①「組み立てかた」のページを参照し逆の手順で、センターフレーム（3モーター）2/5を取り外します。
②「組み立てかた」のページを参照してセンターフレーム（2モーター）2/5を取り付けて組み立てます。

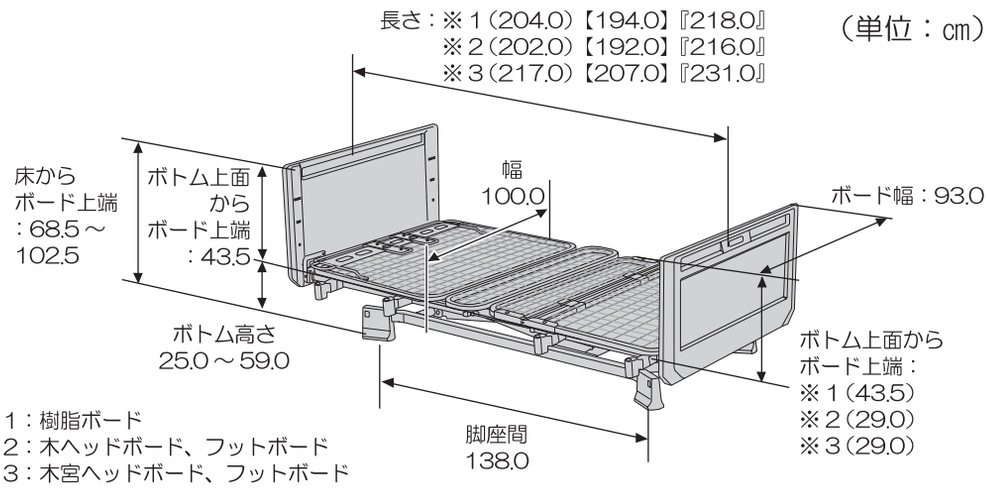
※3モーターから2モーターの変換キットもございます。変換キットの交換方法は、変換キットの取扱説明書をご覧ください。



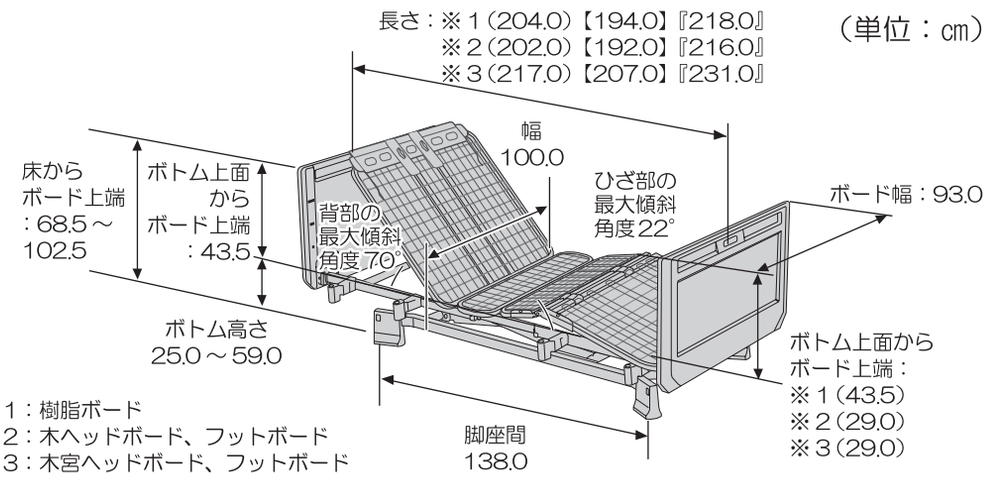
センターフレーム（3モーター）2/5　　センターフレーム（2モーター）2/5

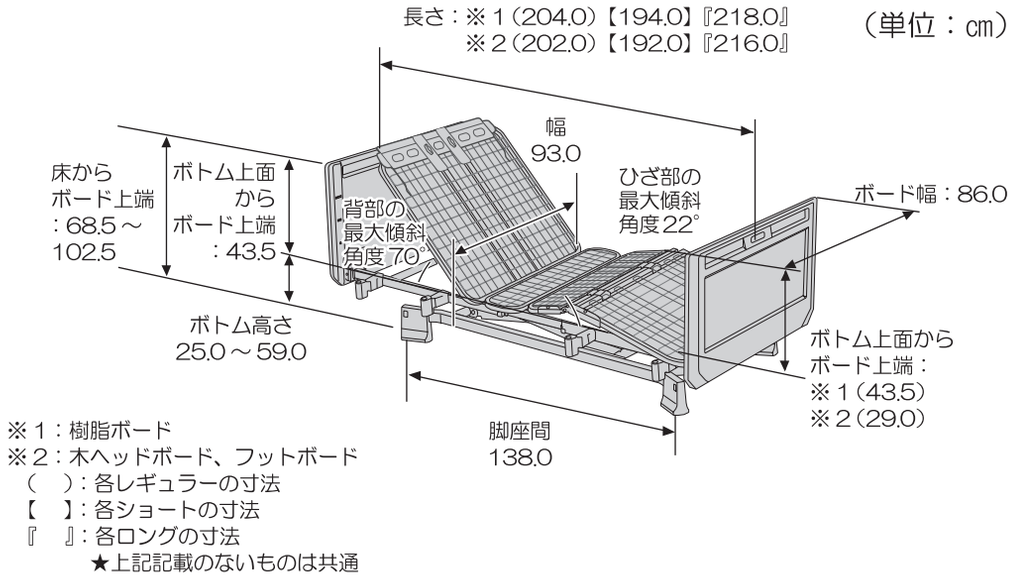
型　式	P113-11 シリーズ
商品名	背上げ 1 モーターベッド〈90 ㎝幅〉
ベッド寸法	 ※1：樹脂ボード ※2：木ヘッドボード、フットボード ※3：木宮ヘッドボード、フットボード （　）：各レギュラーの寸法 【　】：各ショートの寸法 『　』：各ロングの寸法 ★上記記載のないものは共通
商品質量	（1/5）：ベースフレーム　：22.0 ㎏ （2/5）：センターフレーム　：　9.5 ㎏ （3/5）：ヘッド・フットフレーム　：19.5 ㎏ （4/5）：ボトムセット　：21.0 ㎏ （5/5）：樹脂ボードセット　：12.0 ㎏ （5/5）：木製ボードセット（フラットタイプ）：14.0 ㎏ （5/5）：木製ボードセット（宮付タイプ）　：12.0 ㎏ 2 梱包 ※ヘッドボード、フットボードは別梱包です。　：　6.0 ㎏ 商品質量合計 P113-11AC：84.0 ㎏ P113-11BA：86.0 ㎏ P113-11BB：90.0 ㎏
梱包サイズ 梱包質量	（1/5）：ベースフレーム　：156.0 ㎝× 88.0 ㎝× 23.0 ㎝：26.5 ㎏ （2/5）：センターフレーム　：102.5 ㎝× 75.5 ㎝× 18.0 ㎝：11.5 ㎏ （3/5）：ヘッド・フットフレーム　：93.5 ㎝× 101.5 ㎝× 26.0 ㎝：24.5 ㎏ （4/5）：ボトムセット　：98.0 ㎝× 97.0 ㎝× 18.0 ㎝：25.0 ㎏ （5/5）：樹脂ボードセット　：94.0 ㎝× 55.5 ㎝× 10.5 ㎝：13.0 ㎏ （5/5）：木製ボードセット（フラットタイプ）：100.0 ㎝× 61.0 ㎝× 10.5 ㎝：15.0 ㎏ （5/5）：木製ボードセット（宮付タイプ）　：100.0 ㎝× 61.0 ㎝× 22.5 ㎝：13.5 ㎏ 2 梱包 ※ヘッドボード、フットボードは別梱包です。　：100.0 ㎝× 46.5 ㎝× 7.5 ㎝：　7.0 ㎏
材　質	・本体ユニット：スチール、ABS 樹脂 ・木製ボード：MDF、オレフィン系シート　・樹脂ボード：PE
電動機能	無段階自在式　背上げ（背ひざ連動 / 背単独）、 背上げ角度（0°～70°）、ひざ上げ角度（0°～22°）
その他の特長	・ボトムは通気性に優れたスチールメッシュ方式 ・サイドレールホルダーはすべて収納式
騒音試験結果	50dB（A）
定格電圧	100V-240V（50/60Hz）
定格消費電力	100W
最大利用者体重	138 ㎏ / 安全動作荷重 174 ㎏（1700N）
原産国	ベトナム

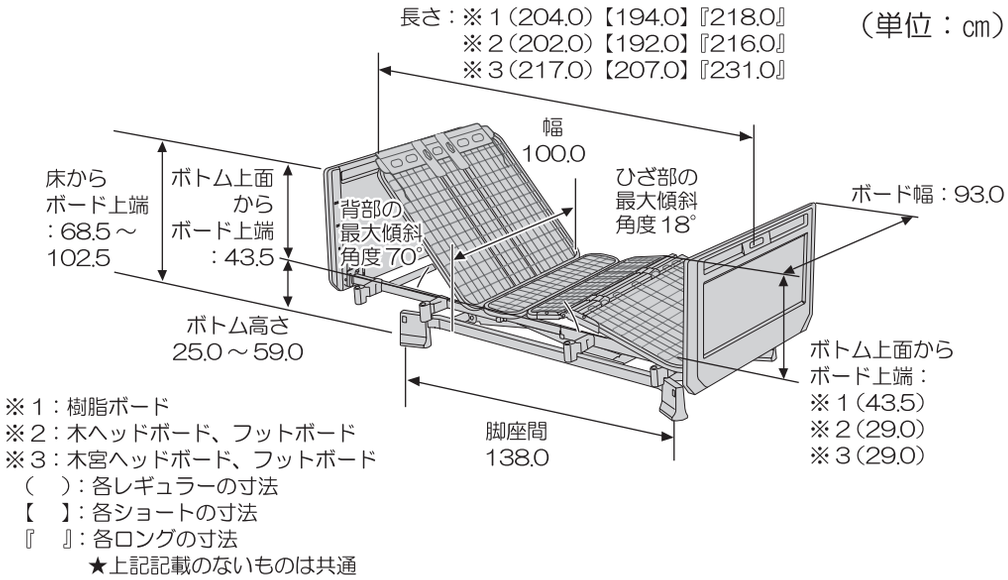
型　式	P113-12 シリーズ
商品名	背上げ 1 モーターベッド〈83 ㎝幅〉
ベッド寸法	（単位：㎝） 長さ：※1（204.0）【194.0】『218.0』 ※2（202.0）【192.0】『216.0』 幅 93.0 床から ボード上端 ：68.5/74.5 ボトム上面 から ボード上端 ：43.5 背部の 最大傾斜 角度 70° ひざ部の 最大傾斜 角度 22° ボード幅：86.0 ボトム高さ 25.0/31.0（手動） ボトム上面から ボード上端： ※1（43.5） ※2（29.0） 脚座間 138.0 ※1：樹脂ボード ※2：木ヘッドボード、フットボード （　）：各レギュラーの寸法 【　】：各ショートの寸法 『　』：各ロングの寸法 ★上記記載のないものは共通
商品質量	（1/5）：ベースフレーム　：22.0 ㎏ （2/5）：センターフレーム　：　9.5 ㎏ （3/5）：ヘッド・フットフレーム　：18.0 ㎏ （4/5）：ボトムセット　：20.5 ㎏ （5/5）：樹脂ボードセット　：11.5 ㎏ （5/5）：木製ボードセット（フラットタイプ）：13.0 ㎏ 商品質量合計 P113-12CC：81.5 ㎏ P113-12DA：83.0 ㎏
梱包サイズ 梱包質量	（1/5）：ベースフレーム　：156.0 ㎝× 88.0 ㎝× 23.0 ㎝：26.5 ㎏ （2/5）：センターフレーム　：102.5 ㎝× 75.5 ㎝× 18.0 ㎝：11.5 ㎏ （3/5）：ヘッド・フットフレーム　：99.5 ㎝× 101.5 ㎝× 26.0 ㎝：23.0 ㎏ （4/5）：ボトムセット　：91.0 ㎝× 97.0 ㎝× 18.0 ㎝：24.5 ㎏ （5/5）：樹脂ボードセット　：87.0 ㎝× 55.5 ㎝× 10.5 ㎝：12.5 ㎏ （5/5）：木製ボードセット（フラットタイプ）：93.0 ㎝× 61.0 ㎝× 10.5 ㎝：14.0 ㎏
材　質	・本体ユニット：スチール、ABS 樹脂 ・木製ボード：MDF、オレフィン系シート　・樹脂ボード：PE
電動機能	無段階自在式　背上げ（背ひざ連動 / 背単独）、 背上げ角度（0°～70°）、ひざ上げ角度（0°～22°）
その他の特長	・ボトムは通気性に優れたスチールメッシュ方式 ・サイドレールホルダーはすべて収納式
騒音試験結果	50dB（A）
定格電圧	100V-240V（50/60Hz）
定格消費電力	100W
最大利用者体重	138 ㎏ / 安全動作荷重 174 ㎏（1700N）
原産国	ベトナム

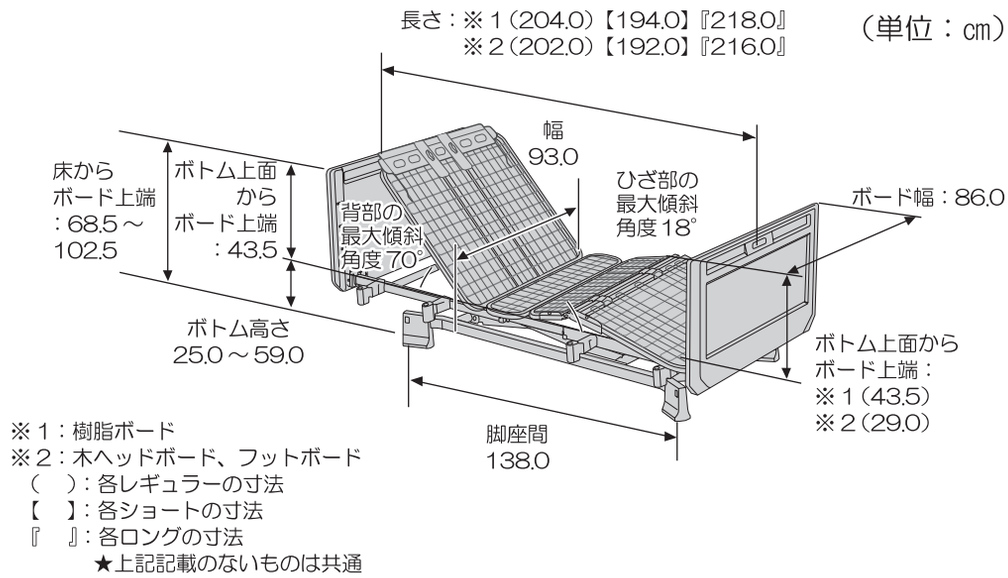
型　式	P113-41 シリーズ
商品名	昇降 1 モーターベッド〈90 ㎝幅〉
ベッド寸法	 ※1：樹脂ボード ※2：木ヘッドボード、フットボード ※3：木宮ヘッドボード、フットボード （　）：各レギュラーの寸法 【　】：各ショートの寸法 『　』：各ロングの寸法 ★上記記載のないものは共通
商品質量	（1/5）：ベースフレーム　：23.5 ㎏ （2/5）：センターフレーム　：　9.5 ㎏ （3/5）：ヘッド・フットフレーム　：19.5 ㎏ （4/5）：ボトムセット　：21.0 ㎏ （5/5）：樹脂ボードセット　：12.0 ㎏ （5/5）：木製ボードセット（フラットタイプ）：14.0 ㎏ （5/5）：木製ボードセット（宮付タイプ）　：12.0 ㎏ 2 梱包 ※ヘッドボード、フットボードは別梱包です。　：　6.0 ㎏ 商品質量合計 P113-41AC：85.5 ㎏ P113-41BA：87.5 ㎏ P113-41BB：91.5 ㎏
梱包サイズ 梱包質量	（1/5）：ベースフレーム　：156.0 ㎝×88.0 ㎝×23.0 ㎝：28.0 ㎏ （2/5）：センターフレーム　：102.5 ㎝×75.5 ㎝×18.0 ㎝：11.5 ㎏ （3/5）：ヘッド・フットフレーム　：93.5 ㎝×101.5 ㎝×26.0 ㎝：24.5 ㎏ （4/5）：ボトムセット　：98.0 ㎝×97.0 ㎝×18.0 ㎝：25.0 ㎏ （5/5）：樹脂ボードセット　：94.0 ㎝×55.5 ㎝×10.5 ㎝：13.0 ㎏ （5/5）：木製ボードセット（フラットタイプ）：100.0 ㎝×61.0 ㎝×10.5 ㎝：15.0 ㎏ （5/5）：木製ボードセット（宮付タイプ）　：100.0 ㎝×61.0 ㎝×22.5 ㎝：13.5 ㎏ 2 梱包 ※ヘッドボード、フットボードは別梱包です。　：100.0 ㎝×46.5 ㎝×7.5 ㎝：　7.0 ㎏
材　質	・本体ユニット：スチール、ABS 樹脂 ・木製ボード：MDF、オレフィン系シート　・樹脂ボード：PE
電動機能	無段階自在式　昇降（床面高さ 25～59 ㎝）
その他の特長	・ボトムは通気性に優れたスチールメッシュ方式 ・サイドレールホルダーはすべて収納式
騒音試験結果	50dB（A）
定格電圧	100V-240V（50/60Hz）
定格消費電力	150W
最大利用者体重	138 ㎏ / 安全動作荷重 174 ㎏（1700N）
原産国	ベトナム

型　式	P113-42 シリーズ
商品名	昇降１モーターベッド〈83㎝幅〉
ベッド寸法	（単位：㎝） 長さ：※１（204.0）【194.0】『218.0』 ※２（202.0）【192.0】『216.0』 床から ボード上端 ：68.5～102.5 ボトム上面から ボード上端 ：43.5 幅 93.0 ボード幅：86.0 ボトム高さ 25.0～59.0 ボトム上面から ボード上端： ※１（43.5） ※２（29.0） 脚座間 138.0 ※１：樹脂ボード ※２：木ヘッドボード、フットボード （　）：各レギュラーの寸法 【　】：各ショートの寸法 『　』：各ロングの寸法 ★上記記載のないものは共通
商品質量	（1/5）：ベースフレーム　：23.5㎏ （2/5）：センターフレーム　：9.5㎏ （3/5）：ヘッド・フットフレーム　：18.0㎏ （4/5）：ボトムセット　：20.5㎏ （5/5）：樹脂ボードセット　：11.5㎏ （5/5）：木製ボードセット（フラットタイプ）：13.0㎏ 商品質量合計 P113-42CC：83.0㎏ P113-42DA：84.5㎏
梱包サイズ 梱包質量	（1/5）：ベースフレーム　：156.0㎝×88.0㎝×23.0㎝：28.0㎏ （2/5）：センターフレーム　：102.5㎝×75.5㎝×18.0㎝：11.5㎏ （3/5）：ヘッド・フットフレーム　：99.5㎝×101.5㎝×26.0㎝：23.0㎏ （4/5）：ボトムセット　：91.0㎝×97.0㎝×18.0㎝：24.5㎏ （5/5）：樹脂ボードセット　：87.0㎝×55.5㎝×10.5㎝：12.5㎏ （5/5）：木製ボードセット（フラットタイプ）：93.0㎝×61.0㎝×10.5㎝：14.0㎏
材　質	・本体ユニット：スチール、ABS 樹脂 ・木製ボード：MDF、オレフィン系シート　・樹脂ボード：PE
電動機能	無段階自在式　昇降（床面高さ 25～59㎝）
その他の特長	・ボトムは通気性に優れたスチールメッシュ方式 ・サイドレールホルダーはすべて収納式
騒音試験結果	50dB（A）
定格電圧	100V-240V（50/60Hz）
定格消費電力	150W
最大利用者体重	138㎏ / 安全動作荷重 174㎏（1700N）
原産国	ベトナム

型　式	P113-21 シリーズ
商品名	2 モーターベッド〈90 ㎝幅〉
ベッド寸法	 ※1：樹脂ボード ※2：木ヘッドボード、フットボード ※3：木宮ヘッドボード、フットボード （　）：各レギュラーの寸法 【　】：各ショートの寸法 『　』：各ロングの寸法 ★上記記載のないものは共通
商品質量	（1/5）：ベースフレーム　：23.5 ㎏ （2/5）：センターフレーム　：　9.5 ㎏ （3/5）：ヘッド・フットフレーム　：19.5 ㎏ （4/5）：ボトムセット　：21.0 ㎏ （5/5）：樹脂ボードセット　：12.0 ㎏ （5/5）：木製ボードセット（フラットタイプ）：14.0 ㎏ （5/5）：木製ボードセット（宮付タイプ）　：12.0 ㎏ 2 梱包 ※ヘッドボード、フットボードは別梱包です。　：　6.0 ㎏ 商品質量合計 P113-21AC：85.5 ㎏ P113-21BA：87.5 ㎏ P113-21BB：91.5 ㎏
梱包サイズ 梱包質量	（1/5）：ベースフレーム　：156.0 ㎝×88.0 ㎝×23.0 ㎝：28.0 ㎏ （2/5）：センターフレーム　：102.5 ㎝×75.5 ㎝×18.0 ㎝：11.5 ㎏ （3/5）：ヘッド・フットフレーム　：93.5 ㎝×101.5 ㎝×26.0 ㎝：24.5 ㎏ （4/5）：ボトムセット　：98.0 ㎝×97.0 ㎝×18.0 ㎝：25.0 ㎏ （5/5）：樹脂ボードセット　：94.0 ㎝×55.5 ㎝×10.5 ㎝：13.0 ㎏ （5/5）：木製ボードセット（フラットタイプ）：100.0 ㎝×61.0 ㎝×10.5 ㎝：15.0 ㎏ （5/5）：木製ボードセット（宮付タイプ）　：100.0 ㎝×61.0 ㎝×22.5 ㎝：13.5 ㎏ 2 梱包 ※ヘッドボード、フットボードは別梱包です。　：100.0 ㎝×46.5 ㎝×7.5 ㎝：　7.0 ㎏
材　質	• 本体ユニット：スチール、ABS 樹脂 • 木製ボード：MDF、オレフィン系シート　• 樹脂ボード：PE
電動機能	無段階自在式　背上げ角度（0°～70°）、ひざ上げ角度（0°～22°） 昇降（床面高さ 25～59 ㎝）
その他の特長	• ボトムは通気性に優れたスチールメッシュ方式 • サイドレールホルダーはすべて収納式
騒音試験結果	50dB（A）
定格電圧	100V-240V（50/60Hz）
定格消費電力	150W
最大利用者体重	138 ㎏ / 安全動作荷重 174 ㎏（1700N）
原産国	ベトナム

型　式	P113-22 シリーズ
商品名	2 モーターベッド〈83 ㎝幅〉
ベッド寸法	 ※1：樹脂ボード ※2：木ヘッドボード、フットボード （　）：各レギュラーの寸法 【　】：各ショートの寸法 『　』：各ロングの寸法 ★上記記載のないものは共通
商品質量	（1/5）：ベースフレーム　：23.5 ㎏ （2/5）：センターフレーム　：　9.5 ㎏ （3/5）：ヘッド・フットフレーム　：18.0 ㎏ （4/5）：ボトムセット　：20.5 ㎏ （5/5）：樹脂ボードセット　：11.5 ㎏ （5/5）：木製ボードセット（フラットタイプ）：13.0 ㎏ 商品質量合計 P113-22CC：83.0 ㎏ P113-22DA：84.5 ㎏
梱包サイズ 梱包質量	（1/5）：ベースフレーム　：156.0 ㎝×88.0 ㎝×23.0 ㎝：28.0 ㎏ （2/5）：センターフレーム　：102.5 ㎝×75.5 ㎝×18.0 ㎝：11.5 ㎏ （3/5）：ヘッド・フットフレーム　：99.5 ㎝×101.5 ㎝×26.0 ㎝：23.0 ㎏ （4/5）：ボトムセット　：91.0 ㎝×97.0 ㎝×18.0 ㎝：24.5 ㎏ （5/5）：樹脂ボードセット　：87.0 ㎝×55.5 ㎝×10.5 ㎝：12.5 ㎏ （5/5）：木製ボードセット（フラットタイプ）：93.0 ㎝×61.0 ㎝×10.5 ㎝：14.0 ㎏
材　質	・本体ユニット：スチール、ABS 樹脂 ・木製ボード：MDF、オレフィン系シート　・樹脂ボード：PE
電動機能	無段階自在式　背上げ角度（0°～70°）、ひざ上げ角度（0°～22°） 昇降（床面高さ 25～59 ㎝）
その他の特長	・ボトムは通気性に優れたスチールメッシュ方式 ・サイドレールホルダーはすべて収納式
騒音試験結果	50dB（A）
定格電圧	100V-240V（50/60Hz）
定格消費電力	150W
最大利用者体重	138 ㎏ / 安全動作荷重 174 ㎏（1700N）
原産国	ベトナム

型　式	P113-31 シリーズ
商品名	3 モーターベッド〈90 ㎝幅〉
ベッド寸法	 ※1：樹脂ボード ※2：木ヘッドボード、フットボード ※3：木宮ヘッドボード、フットボード （　）：各レギュラーの寸法 【　】：各ショートの寸法 『　』：各ロングの寸法 ★上記記載のないものは共通
商品質量	（1/5）：ベースフレーム　：23.5 ㎏ （2/5）：センターフレーム　：10.5 ㎏ （3/5）：ヘッド・フットフレーム　：19.5 ㎏ （4/5）：ボトムセット　：21.0 ㎏ （5/5）：樹脂ボードセット　：12.0 ㎏ （5/5）：木製ボードセット（フラットタイプ）：14.0 ㎏ （5/5）：木製ボードセット（宮付タイプ）　：12.0 ㎏ 2 梱包 ※ヘッドボード、フットボードは別梱包です。　：　6.0 ㎏ 商品質量合計 P113-31AC：86.5 ㎏ P113-31BA：88.5 ㎏ P113-31BB：92.5 ㎏
梱包サイズ 梱包質量	（1/5）：ベースフレーム　：156.0 ㎝×88.0 ㎝×23.0 ㎝：28.0 ㎏ （2/5）：センターフレーム　：102.5 ㎝×75.5 ㎝×18.0 ㎝：12.5 ㎏ （3/5）：ヘッド・フットフレーム　：93.5 ㎝×101.5 ㎝×26.0 ㎝：24.5 ㎏ （4/5）：ボトムセット　：98.0 ㎝×97.0 ㎝×18.0 ㎝：25.0 ㎏ （5/5）：樹脂ボードセット　：94.0 ㎝×55.5 ㎝×10.5 ㎝：13.0 ㎏ （5/5）：木製ボードセット（フラットタイプ）：100.0 ㎝×61.0 ㎝×10.5 ㎝：15.0 ㎏ （5/5）：木製ボードセット（宮付タイプ）　：100.0 ㎝×61.0 ㎝×22.5 ㎝：13.5 ㎏ 2 梱包 ※ヘッドボード、フットボードは別梱包です。　：100.0 ㎝×46.5 ㎝×7.5 ㎝：　7.0 ㎏
材　質	• 本体ユニット：スチール、ABS 樹脂 • 木製ボード：MDF、オレフィン系シート　• 樹脂ボード：PE
電動機能	無段階自在式　背上げ角度（0°～70°）、ひざ上げ角度（0°～18°） 昇降（床面高さ 25～59 ㎝）
その他の特長	• ボトムは通気性に優れたスチールメッシュ方式 • サイドレールホルダーはすべて収納式
騒音試験結果	50dB（A）
定格電圧	100V-240V（50/60Hz）
定格消費電力	150W
最大利用者体重	138 ㎏ / 安全動作荷重 174 ㎏（1700N）
原産国	ベトナム

型　式	P113-32 シリーズ
商品名	3 モーターベッド〈83 ㎝幅〉
ベッド寸法	 ※1：樹脂ボード ※2：木ヘッドボード、フットボード （　）：各レギュラーの寸法 【　】：各ショートの寸法 『　』：各ロングの寸法 ★上記記載のないものは共通
商品質量	（1/5）：ベースフレーム　：23.5 ㎏ （2/5）：センターフレーム　：10.5 ㎏ （3/5）：ヘッド・フットフレーム　：18.0 ㎏ （4/5）：ボトムセット　：20.5 ㎏ （5/5）：樹脂ボードセット　：11.5 ㎏ （5/5）：木製ボードセット（フラットタイプ）：13.0 ㎏ 商品質量合計 P113-32CC：84.0 ㎏ P113-32DA：85.5 ㎏
梱包サイズ 梱包質量	（1/5）：ベースフレーム　：156.0 ㎝× 88.0 ㎝× 23.0 ㎝：28.0 ㎏ （2/5）：センターフレーム　：102.5 ㎝× 75.5 ㎝× 18.0 ㎝：12.5 ㎏ （3/5）：ヘッド・フットフレーム　：99.5 ㎝× 101.5 ㎝× 26.0 ㎝：23.0 ㎏ （4/5）：ボトムセット　：91.0 ㎝× 97.0 ㎝× 18.0 ㎝：24.5 ㎏ （5/5）：樹脂ボードセット　：87.0 ㎝× 55.5 ㎝× 10.5 ㎝：12.5 ㎏ （5/5）：木製ボードセット（フラットタイプ）：93.0 ㎝× 61.0 ㎝× 10.5 ㎝：14.0 ㎏
材　質	• 本体ユニット：スチール、ABS 樹脂 • 木製ボード：MDF、オレフィン系シート　• 樹脂ボード：PE
電動機能	無段階自在式　背上げ角度（0°～70°）、ひざ上げ角度（0°～18°） 昇降（床面高さ 25～59 ㎝）
その他の特長	• ボトムは通気性に優れたスチールメッシュ方式 • サイドレールホルダーはすべて収納式
騒音試験結果	50dB（A）
定格電圧	100V-240V（50/60Hz）
定格消費電力	150W
最大利用者体重	138 ㎏ / 安全動作荷重 174 ㎏（1700N）
原産国	ベトナム

90 ㎝幅適合周辺機器

サイドレール	PA505-44/PA505-75/PA505-96/PA500-FU44/ BG-75J/BG-96J
ベッド用グリップ	PF500-116/PZR-AT116J/PG02-116AT/PG03-116M
ハンドグリップ	PG04-75
ロングタイプ対応 スペーサー	PS02-BG（BG 系用）/ PS02-PA505（PA505 系用）/ PS03-AT116J（ニーパロ用）/ PS03-PF500（ニーパロⅡ用）/ PS03-PG0203（グリップ用）
マットレス	（レギュラータイプ） ：PKM-9080/PKM-E80BR/PD503-A9008/PM09-A9008/ PM11-9009/PM12-9009/PM18-A9012/PM19-A9012/ PM21-A9010/PM22-A9010/PM23-A9008/PM26-A9008/ PM27-A9008/PM28-A9008/PM29-A9008
	（ショートタイプ） ：PD504-A9008S/PD503-A9008S/ PM09-A9008S/PM11-9009S/PM12-9009S/ PM18-A9012S/PM19-A9012S/PM21-A9010S/ PM22-A9010S/PM23-A9008S/PM26-A9008S/ PM27-A9008S/PM28-A9008S/PM29-A9008S
	（レギュラー / ショート切り替えタイプ） ：PM14-A9008/PM15-A9008 （ロングタイプ） ：PM14-A9008L/PM15-A9008L
	もしくは下記サイズ、質量を満たす物 ◆サイズ： （レギュラータイプ）：幅 88 ～ 91 ㎝×長さ 190 ～ 192 ㎝ （ショートタイプ）　：幅 88 ～ 91 ㎝×長さ 182 ㎝ （ロングタイプ）　　：幅 88 ～ 91 ㎝×長さ 206 ㎝ ◆厚　さ：最大 18 ㎝以下　　最小 7 ㎝以上 ◆質　量：34 ㎏以下
延長マットレス （ロングタイプ用）	PM08-90A/PM08-90B/PM20-L9011 延長マットレスに適合するレギュラーサイズのマットレスと組み合わせて使用してください。
手元スイッチ	BD-937/ BD-938
オーバーテーブル	PGT-400LM/PT01-A1
サイドテーブル	PZT-840/PT03 シリーズ
床キズ防止 カーペット	PSC-1216SC 床がフローリングなどで滑りやすい材質の場合は、必ず使用してください。ベッドが滑り怪我の原因となります。
キャスター	PC03-8CK
ハイトスペーサー （固定脚タイプ）	PH05-45
蓄光シール	MC-S24

83 ㎝幅適合周辺機器

サイドレール	PA505-44/PA505-75/PA505-96/PA500-FU44/ BG-75J/BG-96J
ベッド用グリップ	PF500-116/PZR-AT116J/PG02-116AT/PG03-116M
ハンドグリップ	PG04-75
ロングタイプ対応 スペーサー	PS02-BG（BG 系用）/ PS02-PA505（PA505 系用）/ PS03-AT116J（ニーパロ用）/ PS03-PF500（ニーパロⅡ用）/ PS03-PG0203（グリップ用）
マットレス	（レギュラータイプ） ：PD504-A8308/PD503-A8308/PM09-A8308/ PM11-8309/PM12-8309/PM18-A8312/PM19-A8312/ PM21-A8310/PM22-A8310/PM23-A8308/PM26-A8308/ PM27-A8308/PM28-A8308/PM29-A8308
	（ショートタイプ） ：PD504-A8308S/PD503-A8308S/PM09-A8308S/ PM11-8309S/PM12-8309S/PM18-A8312S/ PM19-A8312S/PM21-A8310S/PM22-A8310S/ PM23-A8308S/PM26-A8308S/PM27-A8308S/ PM28-A8308S/PM29-A8308S
	（レギュラー / ショート切り替えタイプ） ：PM14-A8308/PM15-A8308 （ロングタイプ） ：PM14-A8308L/PM15-A8308L
	もしくは下記サイズ、質量を満たす物 ◆サイズ： （レギュラータイプ）：幅 83 ㎝×長さ 190 ～ 192 ㎝ （ショートタイプ）　：幅 83 ㎝×長さ 182 ㎝ （ロングタイプ）　　：幅 83 ㎝×長さ 206 ㎝ ◆厚　さ：最大 18 ㎝以下　　最小 7 ㎝以上 ◆質　量：34 ㎏以下
延長マットレス （ロングタイプ用）	PM08-83A/PM08-83B/PM20-L8311 延長マットレスに適合するレギュラーサイズのマットレスと組み合わせて使用してください。
手元スイッチ	BD-937/ BD-938
オーバーテーブル	PGT-400LM83/PT01-A1
サイドテーブル	PZT-840/PT03 シリーズ
床キズ防止 カーペット	PSC-1216SC 床がフローリングなどで滑りやすい材質の場合は、必ず使用してください。ベッドが滑り怪我の原因となります。
キャスター	PC03-8CK
ハイトスペーサー （固定脚タイプ）	PH05-45
蓄光シール	MC-S24

パーツ組み合わせ：（90 ㎝幅）

背上げ 1 モーター P113-11 シリーズ	ショートタイプ	レギュラータイプ	ロングタイプ
ベースフレーム	PP113-ZNZ-1/5		
センターフレーム	PP113-1AZ-2/5		
ヘッドフレーム・フットフレーム	PP113-BAZ-3/5		
ボトムセット	PP113-ZAZ-4/5		
樹脂ボード	PP113-ACZ-5/5		
木製ボード	PP113-BAZ-5/5		
木製宮付ボード	PP113-BBZ-5/5		

昇降 1 モーター P113-41 シリーズ	ショートタイプ	レギュラータイプ	ロングタイプ
ベースフレーム	PP113-ZHZ-1/5		
センターフレーム	PP113-4AZ-2/5		
ヘッドフレーム・フットフレーム	PP113-BAZ-3/5		
ボトムセット	PP113-ZAZ-4/5		
樹脂ボード	PP113-ACZ-5/5		
木製ボード	PP113-BAZ-5/5		
木製宮付ボード	PP113-BBZ-5/5		

2 モーター P113-21 シリーズ	ショートタイプ	レギュラータイプ	ロングタイプ
ベースフレーム	PP113-ZHZ-1/5		
センターフレーム	PP113-2AZ-2/5		
ヘッドフレーム・フットフレーム	PP113-BAZ-3/5		
ボトムセット	PP113-ZAZ-4/5		
樹脂ボード	PP113-ACZ-5/5		
木製ボード	PP113-BAZ-5/5		
木製宮付ボード	PP113-BBZ-5/5		

3 モーター P113-31 シリーズ	ショートタイプ	レギュラータイプ	ロングタイプ
ベースフレーム	PP113-ZHZ-1/5		
センターフレーム	PP113-3AZ-2/5		
ヘッドフレーム・フットフレーム	PP113-BAZ-3/5		
ボトムセット	PP113-ZAZ-4/5		
樹脂ボード	PP113-ACZ-5/5		
木製ボード	PP113-BAZ-5/5		
木製宮付ボード	PP113-BBZ-5/5		

パーツ組み合わせ：（83 ㎝幅）

背上げ 1 モーター P113-12 シリーズ	ショートタイプ	レギュラータイプ	ロングタイプ
ベースフレーム	PP113-ZNZ-1/5		
センターフレーム	PP113-1AZ-2/5		
ヘッドフレーム・フットフレーム	PP113-BBZ-3/5		
ボトムセット	PP113-ZBZ-4/5		
樹脂ボード	PP113-CCZ-5/5		
木製ボード	PP113-DAZ-5/5		

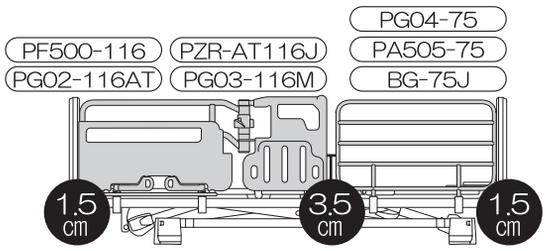
昇降 1 モーター P113-42 シリーズ	ショートタイプ	レギュラータイプ	ロングタイプ
ベースフレーム	PP113-ZHZ-1/5		
センターフレーム	PP113-4AZ-2/5		
ヘッドフレーム・フットフレーム	PP113-BBZ-3/5		
ボトムセット	PP113-ZBZ-4/5		
樹脂ボード	PP113-CCZ-5/5		
木製ボード	PP113-DAZ-5/5		

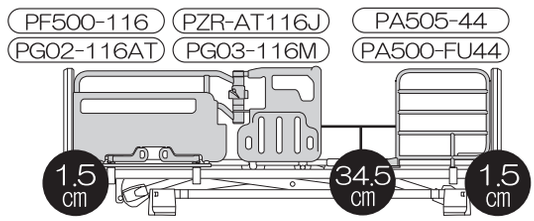
2 モーター P113-22 シリーズ	ショートタイプ	レギュラータイプ	ロングタイプ
ベースフレーム	PP113-ZHZ-1/5		
センターフレーム	PP113-2AZ-2/5		
ヘッドフレーム・フットフレーム	PP113-BBZ-3/5		
ボトムセット	PP113-ZBZ-4/5		
樹脂ボード	PP113-CCZ-5/5		
木製ボード	PP113-DAZ-5/5		

3 モーター P113-32 シリーズ	ショートタイプ	レギュラータイプ	ロングタイプ
ベースフレーム	PP113-ZHZ-1/5		
センターフレーム	PP113-3AZ-2/5		
ヘッドフレーム・フットフレーム	PP113-BBZ-3/5		
ボトムセット	PP113-ZBZ-4/5		
樹脂ボード	PP113-CCZ-5/5		
木製ボード	PP113-DAZ-5/5		

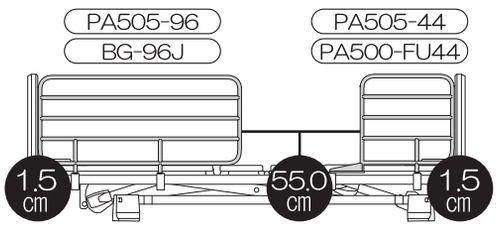
正しい組み合わせ

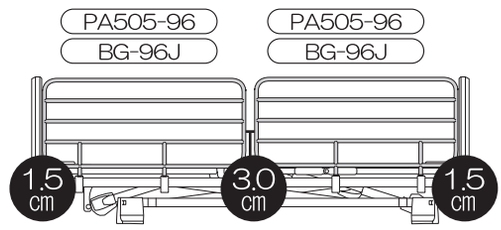
ベッド用グリップとサイドレールを組み合わせてご利用される際の隙間

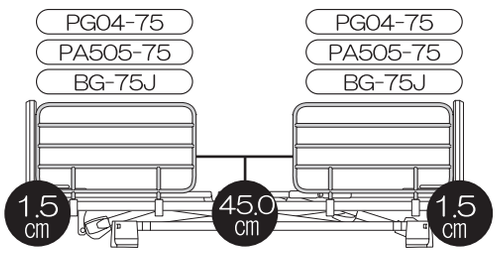


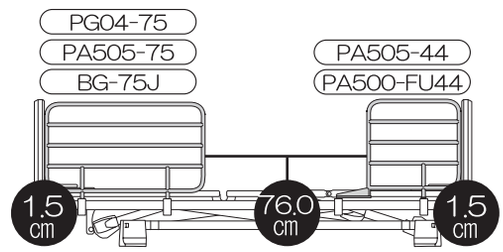


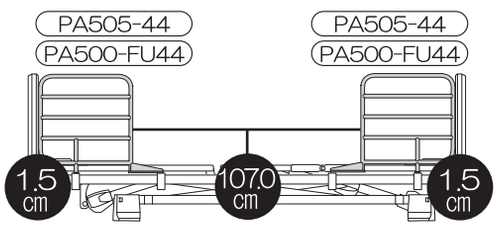
サイドレールとハンドグリップを組み合わせてご利用される際の隙間





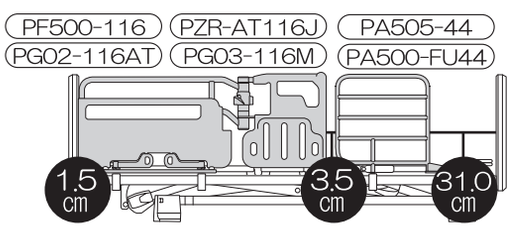


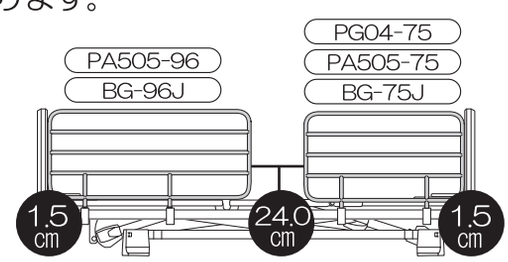


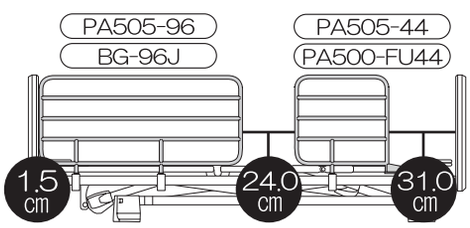


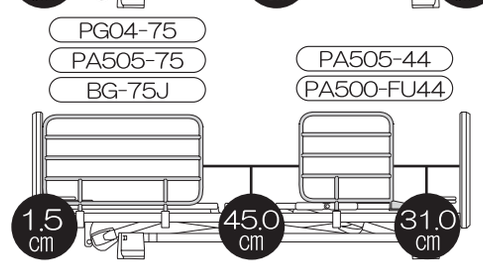
誤った組み合わせ

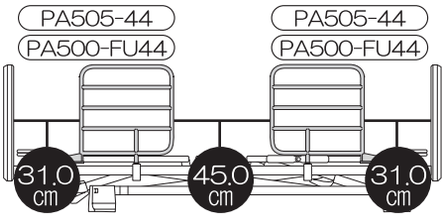
下記の誤った組み合わせでご使用になると、意図せぬ隙間の発生により怪我をする恐れがあります。

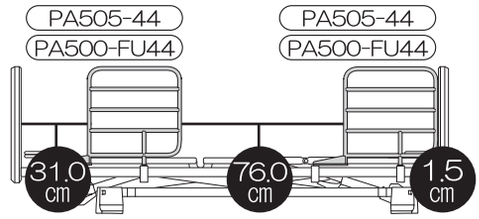






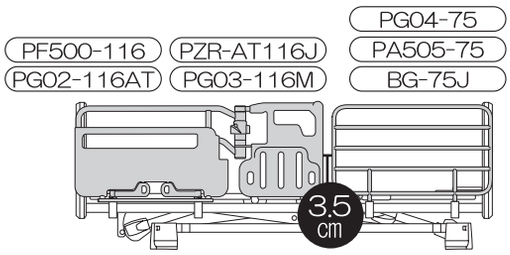


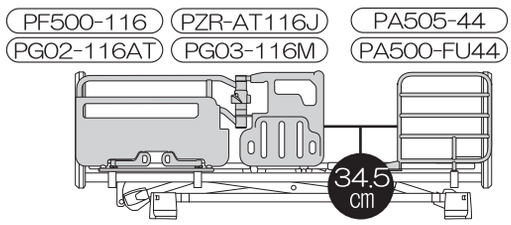




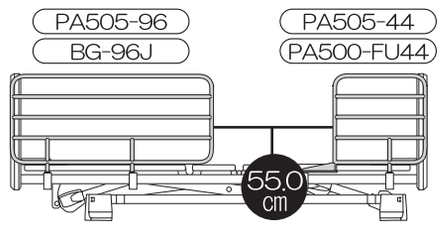
正しい組み合わせ

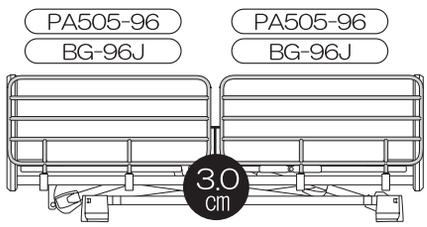
ベッド用グリップとサイドレールを組み合わせてご利用される際の隙間

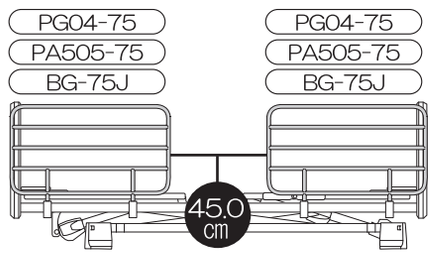


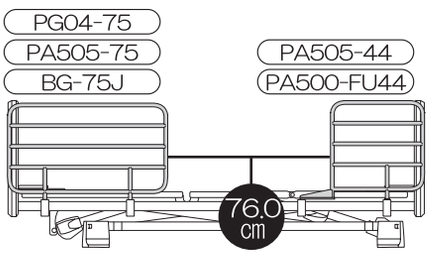


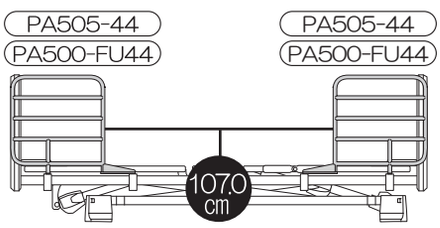
サイドレールとハンドグリップを組み合わせてご利用される際の隙間





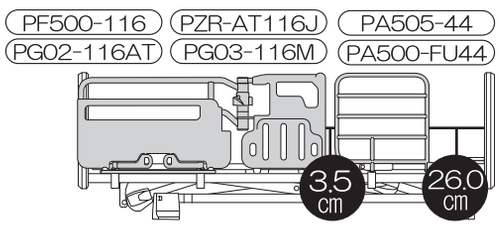


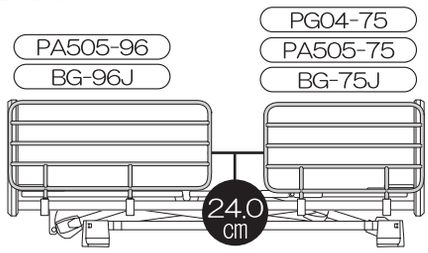


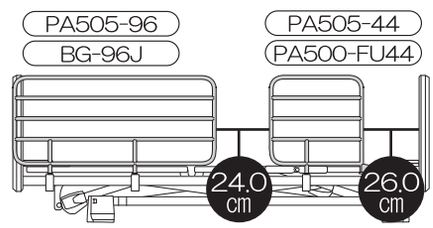


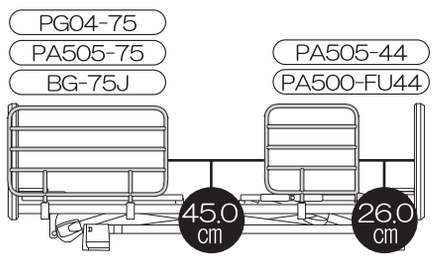
誤った組み合わせ

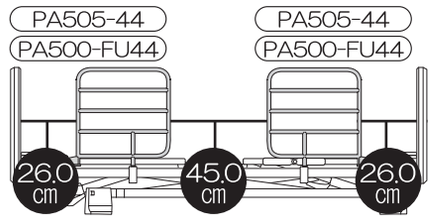
下記の誤った組み合わせでご使用になると、意図せぬ隙間の発生により怪我をする恐れがあります。

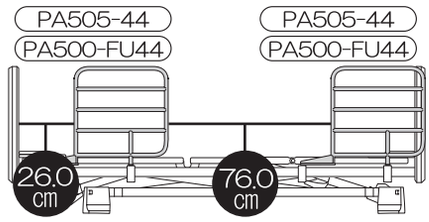






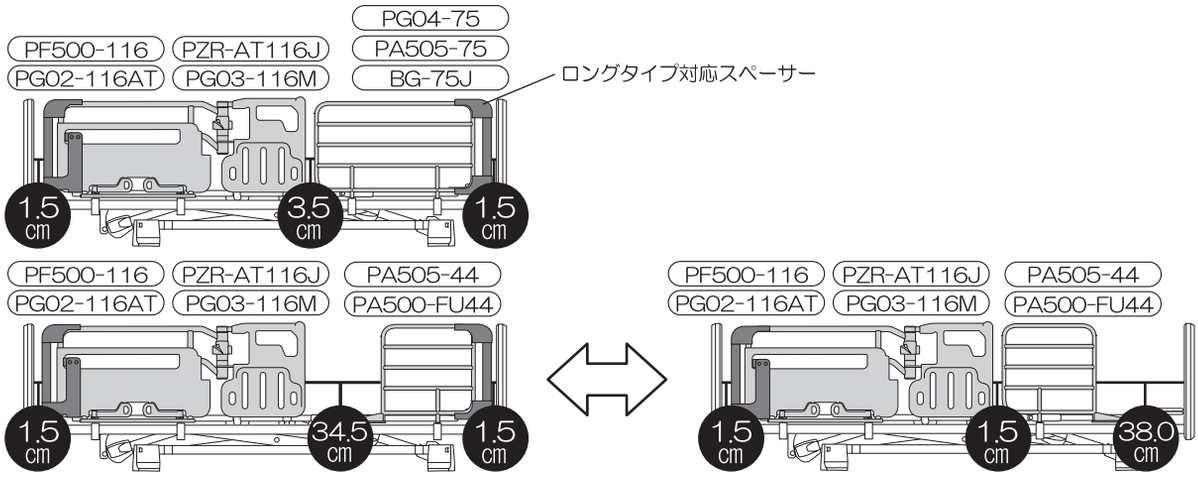




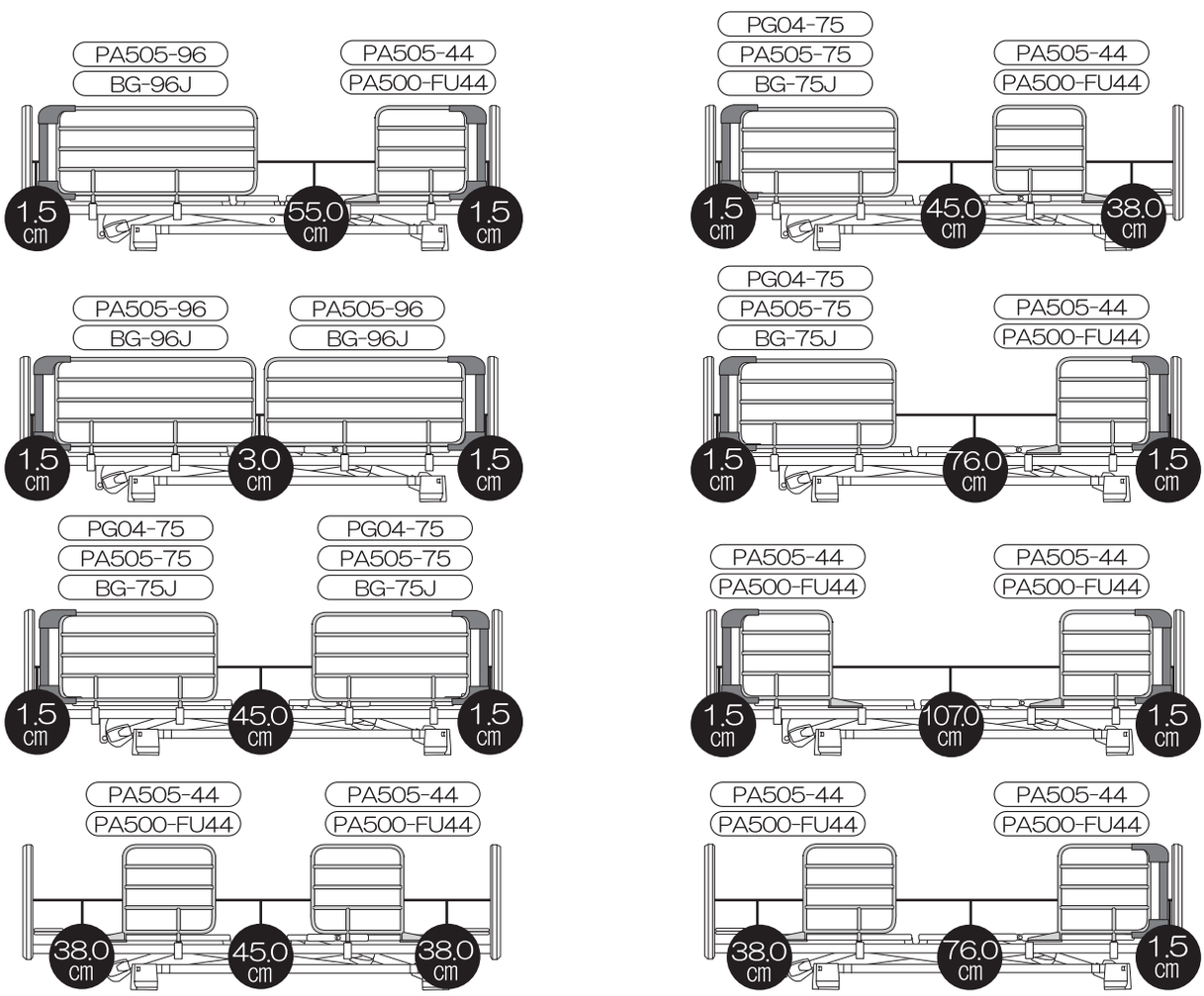


正しい組み合わせ　※必ず「ロングタイプ対応スペーサー」を取り付けてください。

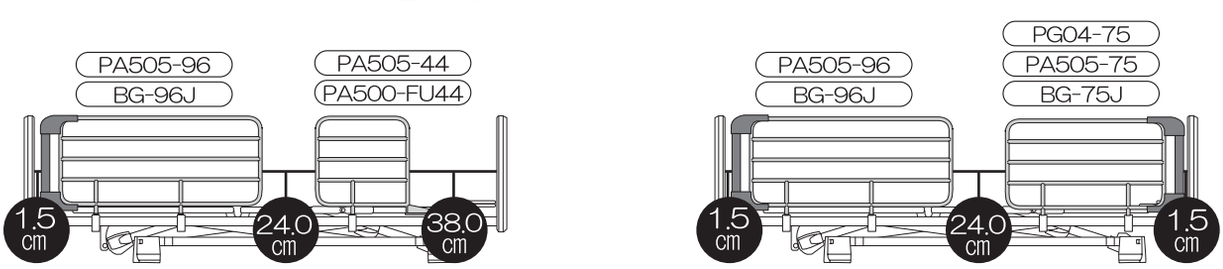
ベッド用グリップとサイドレールを組み合わせてご利用される際の隙間



サイドレールとハンドグリップを組み合わせてご利用される際の隙間



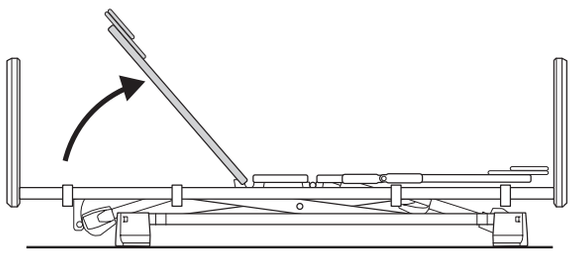
誤った組み合わせ　下記の誤った組み合わせでご使用になると、意図せぬ隙間の発生により怪我をする恐れがあります。



停電時の背下げ方法

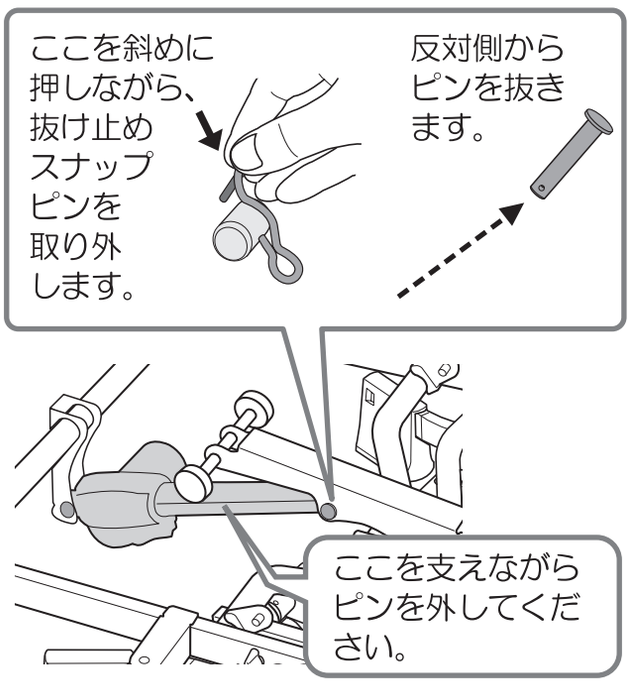
※作業時は、必ず利用者はベッドから降りていただき作業をおこなってください。
※プラグはコンセントから抜いてください。※危険防止のため、作業は２人以上でおこなってください。

①利用者と寝具をベッドから降ろし、作業は背ボトムを手で支えておこなってください。

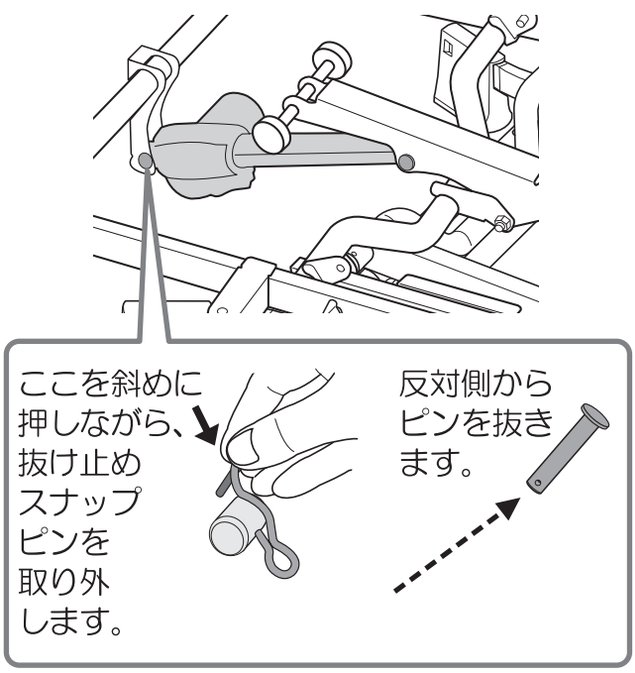


⚠ 警告　安全のため作業は２人以上でおこなってください。

②背上げモーター先端のピンを外してください。

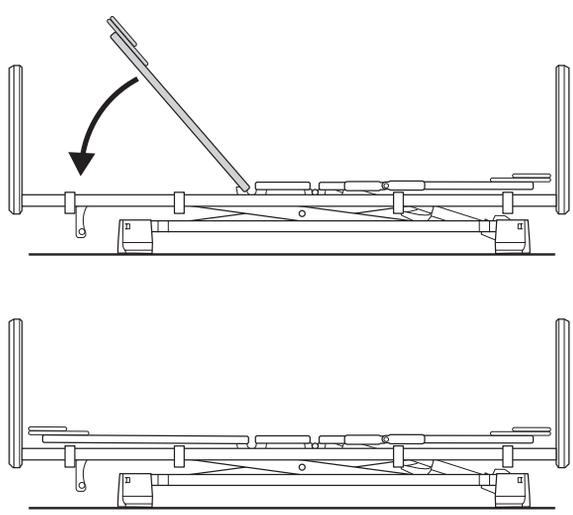


③背上げモーター根元側の抜け止めスナップピンとピンを抜いてください。



④背上げモーターをヘッドフレームから外します。

⑤背ボトムを下ろします。



電力が回復しましたら、逆の手順で元に戻してご使用ください。
外した抜け止めスナップピンとピンは背ボトムを元に戻す際に使用しますので、保管しておいてください。
※停電時はオプションのバッテリーを使用して、背下げをおこなうことができます。

故障かな？と思ったら

商品が動かないときは、下記項目を確認してください

症状	確認していただきたいこと	処　置
商品が動かない	電源プラグが抜けていませんか？	電源プラグをコンセント（AC100V）に挿し込んでください
	延長コードのプラグが抜けていませんか？	延長コードのプラグが抜けていないか、延長コードに故障がないかを必ず確認してください
	電源プラグが破損していませんか？	販売店または弊社にご相談ください
	手元スイッチ、またはモーターのコードが抜けていませんか？	手元スイッチおよびモーターのコネクタの挿込口に挿し込んでください
	ご家庭のブレーカーが落ちていませんか？	ブレーカーを確認してください

保管について

長期保管する場合

長期間ベッドをご使用にならない場合は下記にご注意ください。
○高温、多湿、低温、乾燥、ホコリの多い場所を避けて保管してください。
○取扱説明書は大切に保管してください。

組み立てた状態でベッドを保管する場合

○背ボトム、ひざボトムを水平にしてください。
○ベッドの上にはマットレス以外のものを載せないでください。
○ベッドを壁に立て掛けたり横倒しにせず、床に水平に置いて保管してください。
○電源プラグをコンセントから抜いてください。
電源コードをはさんだり踏んだりしない場所に保管してください。

分解してベッドを保管する場合

○ベッドの分解は取扱説明書に従って分解してください。
○使用を再開する場合は、取扱説明書に従って正しく組み立ててください。

保証とアフターサービス　※よくお読みください。

保証書について

保証書は、必ず「販売店名・お買い上げ日」などの記入および記載内容をご確認の上、大切に保管してください。

販売店名・お買い上げ日の記入がない場合は、型式・販売店名・お買い上げ日が確認できるように、お買い上げ時の送り状などを保管してください。

修理を依頼するとき

修理を依頼する前に、取扱説明書の P54「故障かな?と思ったら」の項目にしたがって確認してください。
それでも直らない場合はお買い上げの販売店、またはフリーアクセスまでご連絡ください。

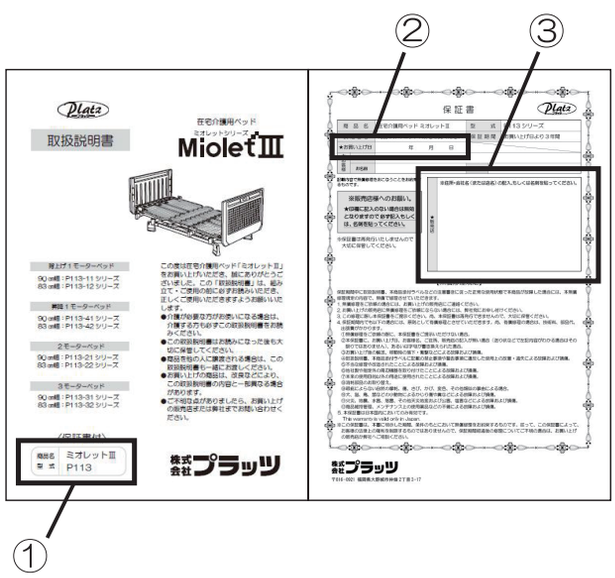
※修理・お取り扱い、お手入れのご相談は、お買い上げの販売店（裏表紙保証書記載）へご連絡ください。

● ご連絡いただきたい内容

①商品名および型式（表紙記載）
②お買い上げ日（裏表紙保証書記載）
③お買い上げの販売店（裏表紙保証書記載）
④商品のシリアル番号（S/N で始まる番号）

※各パーツに貼ってあるシールに記載されています。

⑤故障内容（できるだけ詳しく）
⑥ご住所 / お名前 / お電話番号



● **保証期間について**

保証期間はお買い上げ日から３年間です。保証期間内は、保証書の記載内容に基づき無償で修理いたします。
ただし、保証期間内でも有償修理になる場合がありますので、詳しくは保証書の内容をご覧ください。

● **保証期間を過ぎている場合**

修理および部品交換にて対応可能であれば、有償にて修理いたします。

● **修理代について**

修理代は、部品料、基本出張費、技術料で構成されます。
【部品料】…修理で使用した部品代です。
【基本出張料】…お客様のご依頼により、技術者がお届け先まで出張する際に発生する費用です。
【技術料】…商品の診断・故障箇所の修理などの作業にかかる費用です。

アフターサービスのお問い合わせ
フリーアクセス FREE 0120-77-3433　平日 午前９時～午後５時３０分（土日祝祭日・夏季休業日・年末年始休業除く）

株式会社プラッツ
〒816-0921 福岡県大野城市仲畑 2丁目 3-17

'24.02 月作成
NP0205-J